

平成 27 年度 第 1 回  
歯科衛生士模擬試験

解 答・解 説

## —解答・解説の見方—

解説の記載は基本的に①問題に対する総論的解説、②選択肢ごとの○×、③各選択肢の解説という構成になっています。ただし、設問の性質その他によって上記の一部を記載していない問題もあります。

選択肢については内容が正しい肢に○、誤っている肢に×を付しています。

## &lt;注意&gt;

選択肢の○×は内容主体に付されています。

正しい選択肢を問う問題については内容の正しい選択肢に○、誤っている選択肢に×を付しています。

一方、誤っている選択肢を問う問題についても内容が正しい選択肢に○、誤っている選択肢に×を付しています。

ex.

## [正しい選択肢を問う問題の場合]

問 魚類について正しいのはどれか。

- a 光合成を行う。
- b えら呼吸を行う。
- c 羽毛がある。
- d 胎生である。

解答 b

- a × 光合成を行うのは植物の性質である。
- b ○
- c × 羽毛があるのは鳥類である。
- d × 胎生は哺乳類の特徴である。

## [誤っている選択肢を問う問題の場合]

問 魚類について誤っているのはどれか。

- a えら呼吸を行う。
- b 水中を移動する。
- c 光合成を行う。
- d 卵を産む。

解答 c

- a ○
- b ○
- c × 光合成を行うのは植物の性質である。
- d ○

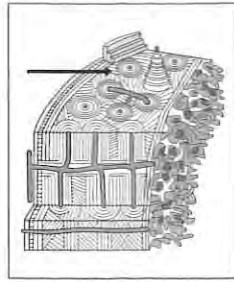
正解であるcに“×”が付きます

問題 A	解答・解説
<b>人体と歯・口腔の構造と機能</b>	
1	<p>上・下大静脈から右心房に戻った静脈血が肺動脈として心臓を出るまでに通過する心臓の弁はどれか。2つ選べ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a 僧帽弁</li> <li>b 三尖弁</li> <li>c 大動脈弁</li> <li>d 肺動脈弁</li> </ul> <p>▶keyword: 僧帽弁、三尖弁、大動脈弁、肺動脈弁</p>
	<p><b>解答: b, d</b></p> <p>心臓の左心室から出た血液は大動脈から全身に運ばれ、再び上・下大静脈を経て心臓の右心房に戻る。右心房から右心室に運ばれた静脈血は肺動脈により肺に運ばれ、ガス交換されて動脈血となり、肺静脈により左心房へと運ばれ、左心室に戻る。この血液の循環経路には逆流を防ぐために二種類の心臓の弁が存在する。房室弁は心房と心室の間に存在し、左房室弁は僧帽弁、右房室弁は三尖弁という。また、動脈弁には大動脈弁と肺動脈弁が存在する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a × 僧帽弁は左心房から左心室に運ばれる途中に存在する。</li> <li>b ○ 三尖弁は右心房から右心室に運ばれる途中に存在する。</li> <li>c × 大動脈弁は左心室から上行大動脈に運ばれる途中に存在する。</li> <li>d ○ 肺動脈弁は右心室から肺動脈に運ばれる途中に存在する。</li> </ul> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 124-125</p>
2	<p>写真(別冊 No. 1)を別に示す。矢印はどれか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a 白歯結節</li> <li>b 白傍結節</li> <li>c カラベリー結節</li> <li>d プロトスタイリッド</li> </ul> <p>▶keyword: 白歯結節、白傍結節、プロトスタイリッド、カラベリー結節</p>
	<p><b>解答: c</b></p> <p>矢印は左右の上顎第一大臼歯の舌側面近心部に出現するカラベリー結節である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a × 白歯結節は乳臼歯の頬側面近心部の膨らみ(歯帯)である。</li> <li>b × 白傍結節は上顎第一大臼歯の頬側面近心部に出現する結節である。</li> <li>c ○</li> <li>d × プロトスタイリッドは、下顎第一大臼歯の頬側面近心部に出現する結節である。</li> </ul> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 198-201</p>
3	<p>歯の縦断研磨標本の弱拡大写真(別冊 No. 2)を別に示す。矢印で示す褐色の線はどれか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a エナメル葉</li> <li>b レチウス条</li> <li>c エナメル小柱</li> <li>d シュレーゲル条</li> </ul> <p>▶keyword: エナメル質、レチウス条</p>
	<p><b>解答: b</b></p> <p>写真の矢印で示す褐色の線はエナメル質の成長線であるレチウス条である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>a × エナメル葉は、歯の横断研磨標本で観察されるエナメル-象牙境から歯の表面に至る裂状の構造物で、歯の形成中に生じた割れ目に有機物が進入したものである。</li> <li>b ○</li> <li>c × エナメル小柱は、エナメル質の基本構造で、ヒドロキシアパタイトの結晶の束である。</li> <li>d × シュレーゲル条は、エナメル小柱の縦断帯と横断帯が交互に配列することによって観察される縞模様である。</li> </ul> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 218-225</p>

問題 A

解答・解説

4 骨組織を模式図に示す。



矢印の部分はどれか。

- a 介在層板
b 内基礎層板
c 外基礎層板
d 骨単位 (オステオン)

keyword: 骨組織、骨単位、介在層板、外基礎層板、内基礎層板

解答: a

骨の緻密質の骨膜に面する部分を外基礎層板、ハバース管を中心に同心円状に層板が配列してつくる骨単位 (オステオン)、骨単位と骨単位の隙間を埋める部分を介在層板、骨髄に面する部分を内基礎層板という。矢印は骨単位と骨単位の間を埋める介在層板を指している。

- a O
b X
c X
d X

文献: 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 26-27

5 DNA をもつのはどれか。2つ選べ。

- a 核
b ゴルジ体
c リソソーム
d ミトコンドリア

keyword: 細胞内小器官、DNA

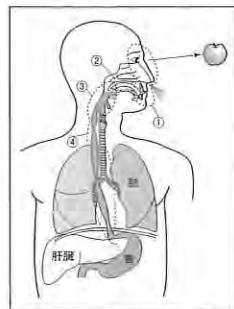
解答: a, d

細胞には各種の細胞内小器官とよばれる膜で囲まれた構造があり、細胞内の活動を分担している。

- a O 核内には DNA がヒストン (タンパク質) と結合し、染色体として存在する。
b X ゴルジ体は粗面小胞体で合成されたタンパク質に糖鎖を付加する細胞内小器官で、DNA をもたない。
c X リソソームは加水分解酵素を含むが、DNA はもたない。
d O ミトコンドリアは ATP を産生する細胞内小器官で、独自の DNA をもつ。

文献: 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 6-8
最新歯科衛生士教本 生物学 27-28
新歯科衛生士教本 栄養指導・生化学 153-156

6 摂食・嚥下の流れを模式図に示す。



不随意的な反射性運動の時期はどれか。2つ選べ。

- a ①
b ②
c ③
d ④

keyword: 摂食の 5 期、嚥下の 3 期、随意・不随意、咽頭期、誤嚥

解答: c, d

摂食・嚥下運動は食物の移動にあわせて、認知期 (先行期)、咀嚼期 (準備期)、口腔期、咽頭期、食道期の 5 期に分けられる。このうち、後半にあたる口腔期、咽頭期そして食道期を嚥下の 3 期といい、それぞれ嚥下第 1 期、嚥下第 2 期そして嚥下第 3 期に対応する。口腔期までは随意的に自分の意思で止めることが可能だが、咽頭期と食道期は不随意的な反射性運動である。

- a X ①は咀嚼期 (準備期) である。随意的に摂取した食物を咀嚼して嚥下に適した物性に調整する。随意的に止めることができる。
b X ②は口腔期 (嚥下第 1 期) である。食塊が口腔から咽頭に送り込まれる。自分の意思で随意的に止めることが可能である。
c O ③は咽頭期 (嚥下第 2 期) である。食塊が咽頭を通過し、食道へ送り込まれる。ひとたび誘発されると自分の意思では止められない不随意的な反射性運動となる。この時期に誤嚥の危険性が高まる。
d O ④は食道期 (嚥下第 3 期) である。食塊を胃まで押し進める反射性運動で、蠕動運動が主体となる。

文献: 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 112-120

問題 A

解答・解説

7 基本味とその味の代表的呈味物質との組合せて正しいのはどれか。

- a うま味—食塩
b 塩味—クエン酸
c 甘味—キシリトール
d 酸味—グルタミン酸ナトリウム

keyword: 基本味、味覚

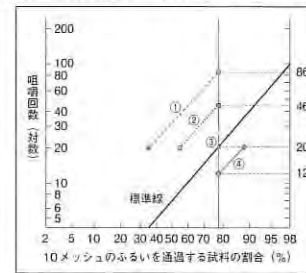
解答: c

飲食物がもつ味は、基本的に 5 種類の基本味 (甘味、酸味、苦味、塩味、うま味) から構成されるとされている。

- a X うま味はグルタミン酸ナトリウムやイノシン酸ナトリウムなどである。
b X 塩味は食塩などである。
c O 甘味はキシリトールのほか、ショ糖やグルコースなどである。
d X 酸味はクエン酸や塩酸などである。

文献: 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 74-75

8 第三大臼歯以外の歯が完全に萌出している成人が 3g のピーナッツを 20 回咀嚼したとき、10 メッシュのふるいを用いて咀嚼値を計測すると平均 78% になる Manly の方法を用いて、咀嚼能力の異なる 4 人を対象として咀嚼能率を調べた。4 人の咀嚼値と咀嚼回数との関係を図に示す。



①~④で咀嚼能率が最も低い被験者はどれか。

- a ①
b ②
c ③
d ④

keyword: 咀嚼、咀嚼能力、客観的評価法

解答: a

咀嚼能力の客観的評価法の 1 つとして食物の粉砕度の測定がある。第三大臼歯以外の歯が完全に萌出している成人が 3g のピーナッツを 20 回咀嚼したとき、10 メッシュのふるいを用いて咀嚼値 (= [ふるいを通過した試料の乾燥重量/標準乾燥重量] x 100%) を計測すると平均 78% となる。被験者が 20 回咀嚼したときの咀嚼値をもとに図のような換算表を用いて、何回咀嚼すると咀嚼値が 78% になるかを求め、その咀嚼回数から咀嚼能率 (= [20 回/被験者の咀嚼値が 78% となる咀嚼回数] x 100%) を求める。

- a O 全部床義歯の被験者のもので、図に示すように、咀嚼値 (横軸) が 78% の時の咀嚼回数 (縦軸) が 4 名の中で最も多い 86 回となっている。その結果、咀嚼能率 (約 23%) は 4 名の中で最も低くなる。
b X 第三大臼歯とほかの 1 つの大臼歯欠如の被験者のもので、咀嚼値が 78% のときの咀嚼回数が 46 回となっており、咀嚼能率 (約 43%) は 4 名中 2 番目に低い。
c X これは第三大臼歯欠如の被験者のもので、20 回の咀嚼で咀嚼値が 78%、すなわち図のように標準線上にある。咀嚼能率は 100% である。
d X 完全歯列の被験者のものである。図に示すように、咀嚼値 (横軸) が 78% の時の咀嚼回数 (縦軸) が 4 名の中で最も少ない 12 回である。これは、ほかの 3 名より少ない 12 回の咀嚼で全試料の 78% がふるいを通過するほど粉砕されたことを示す。そして、咀嚼能率は 4 名の中で最も高い。

文献: 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 99-102

9 胃酸の分泌を促進するのはどれか。2つ選べ。

- a カフェイン
b セクレチン
c ガストリン
d コレシストキニン

keyword: 胃液、塩酸、消化ホルモン

解答: a, c


胃液分泌には促進性調節と抑制性調節があり、頭部にある感覚受容器への刺激によって起こる頭相、胃に入った食物の直接刺激によって起こる胃相、腸に食物が送り出されて起こる腸相の 3 相に分けられる。

- a O カフェインは胃腺の壁細胞を直接刺激して胃酸の分泌を促進する。
b X セクレチンは消化管ホルモンの 1 つである。食物中の酸などが分泌刺激となり、上部小腸粘膜から内分泌され血液を介して作用する。アルカリ性の電解質に富む膵液の分泌を促す。
c O ガストリンは消化管ホルモンの 1 つである。胃の伸展刺激、食物中のアミノ酸やポリペプチド、胃内の pH の上昇などが分泌刺激となり、胃の幽門部粘膜 (G 細胞) から内分泌され血液を介して胃腺の壁細胞からの胃酸の分泌を促進する。
d X コレシストキニンは消化管ホルモンの 1 つである。食物中のアミノ酸・脂肪酸が分泌刺激となり、上部小腸粘膜から内分泌され血液を介して作用する。酵素に富む膵液の分泌や胆汁の収縮を促す。

文献: 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 98-101

問題 A		解答・解説	
<b>疾病の成り立ち及び回復過程の促進</b>			
10	<p>乳歯の根尖性歯周炎と関連するのはどれか。</p> <p>a 斑状歯 b 癒合歯 c ターナーの歯 d ハッチンソン歯</p> <p>▶ keyword : 歯の発育異常、斑状歯、癒合歯、ターナーの歯、ハッチンソン歯</p>	<p><b>解答 : c</b></p> <p>a × 斑状歯は歯のフッ素症とよばれることもあり、エナメル質形成期に 2 ppm 以上の過剰なフッ素を含む飲料水を継続的に長期に摂取することによって起こるエナメル質の形成不全で、エナメル質に縞状の白斑や白濁、実質欠損を起こす。</p> <p>b × 癒合歯は近接した 2 つの歯胚が結合したもので、エナメル質と象牙質が結合しており、歯髓腔が連絡している。一方、癒着歯は歯根完成後にセメント質のみで結合したものである。双生歯は癒合歯に似るが、1 つの歯胚が 2 つ以上に分かれたものである。</p> <p>c ○ ターナーの歯は、乳歯の根尖性歯周炎が、後続永久歯のエナメル質形成不全を引き起こしたもので、小臼歯や上顎切歯に多くみられる。</p> <p>d × 先天性梅毒では、ハッチンソンの三徴候といわれる、実質性角膜炎、内耳性難聴（迷路性聾）に加え、上顎中切歯の歯冠が樽状で切縁部が半月状に欠けたハッチンソン歯がみられる。さらに白歯では、ムーンの歯・フルニエの歯とよばれる桑実状白歯がみられる。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 70-77、107</b></p>	
11	<p>皮膚や粘膜が暗紫色となるチアノーゼと関連するのはどれか。</p> <p>a 虚血 b 充血 c 出血 d うっ血</p> <p>▶ keyword : チアノーゼ、うっ血</p>	<p><b>解答 : d</b></p> <p>皮膚や粘膜の色は、上皮下の毛細血管の拡張や収縮により、血液の量と血液中のヘモグロビンの状態が変化することによる。動脈血は肺で酸素と結合した酸化ヘモグロビンが多く、明るい鮮紅色を示すのに対して、静脈血は二酸化炭素を多く含み、酸素を放出した還元ヘモグロビンが多く、暗赤色を示す。</p> <p>a × 虚血は局所貧血ともいい、局所の臓器組織を循環する血液量が異常に減少し、赤血球が減少することから、皮膚や粘膜は蒼白となる。</p> <p>b × 充血では、局所の小動脈や毛細血管が拡張し、臓器や組織に動脈血が増加する。酸化ヘモグロビンが多く鮮紅色となるとともに、動脈血が増加することで局所の温度が上がる。</p> <p>c × 出血は、赤血球を含む血液の全成分が血管外や心臓の外に出ることで、血管壁が壊れる破綻性出血と、血管壁の破綻を伴わない漏出性出血とがある。漏出性出血は、壊血病や血友病など、血管内皮細胞の異常や血液凝固異常の場合にみられる。</p> <p>d ○ うっ血では、静脈血の流出が妨げられることにより、臓器や組織に静脈血がうっ滞する。血中に還元ヘモグロビンが多く暗赤色となるとともに、静脈血が増加することで局所の温度が下がる。チアノーゼは、うっ血が長期化したもので、暗紫色となり、体温は低下する。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 15-16</b></p>	
12	<p>細菌の細胞壁合成を阻害する抗菌薬はどれか。</p> <p>a アンピシリン b テトラサイクリン c エリスロマイシン d ストレプトマイシン</p> <p>▶ keyword : 抗菌薬の作用機序、細胞壁、ペニシリン系</p>	<p><b>解答 : a</b></p> <p>抗菌薬の作用機序を理解する。</p> <p>a ○ 細胞壁合成阻害薬 (<math>\beta</math>-ラクタム系) である。</p> <p>b × タンパク質合成阻害薬 (テトラサイクリン系) である。</p> <p>c × タンパク質合成阻害薬 (マクロライド系) である。</p> <p>d × タンパク質合成阻害薬 (アミノ配糖体系) である。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 微生物学 147-148</b></p>	

問題 A		解答・解説	
13	<p>細菌感染症はどれか。</p> <p>a 結核 b B 型肝炎 c 口唇ヘルペス d 口腔カンジダ症</p> <p>▶ keyword : 結核菌、B 型肝炎ウイルス、単純ヘルペスウイルス、<i>Candida albicans</i></p>	<p><b>解答 : a</b></p> <p>細菌、ウイルス、真菌のそれぞれの病原体とその疾患を理解する。</p> <p>a ○ 結核菌による細菌感染症である。</p> <p>b × B 型肝炎ウイルスによるウイルス感染症である。</p> <p>c × 単純ヘルペスウイルスによるウイルス感染症である。</p> <p>d × <i>Candida albicans</i> による真菌感染症である。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 微生物学 33-35</b></p>	
14	<p>光学顕微鏡で観察できるのはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 真菌 b 細菌 c ウイルス d プリオン</p> <p>▶ keyword : 光学顕微鏡</p>	<p><b>解答 : a、b</b></p> <p>光学顕微鏡の最高倍率は 1,000 倍程度である。これは 1 <math>\mu</math>m の大きさの物が 1 mm に拡大されてみえる倍率である。細菌は幅 1 <math>\mu</math>m 程、長さ 1~5 <math>\mu</math>m 程で、光学顕微鏡にて形状や配列の観察が可能である。ただし、細菌や真菌がもつ微細な構造物を観察するには電子顕微鏡が必要になる。</p> <p>a ○ 真菌は 5 <math>\mu</math>m 以上の大きさがあり、光学顕微鏡による形状の観察が可能である。</p> <p>b ○</p> <p>c × ウイルス粒子の大きさは数十~数百 nm 程度と非常に小さく、これを観察するには電子顕微鏡を用いる必要がある。</p> <p>d × プリオンは感染性をもつタンパク質分子であり、光学顕微鏡による 1 分子の形態観察は困難である。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 微生物学 13-18、49、70-71</b></p>	
15	<p>ステロイド性抗炎症薬の副作用はどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 胃液分泌の抑制 b 免疫機能の低下 c 脂質代謝の抑制 d 副腎皮質の機能低下</p> <p>▶ keyword : 抗炎症薬、ステロイド性抗炎症薬</p>	<p><b>解答 : b、d</b></p> <p>慢性疾患の治療を目的に全身投与を連続的に行った場合、多くの副作用が報告されている。</p> <p>a × 胃液分泌促進による消化性潰瘍が生じる。</p> <p>b ○</p> <p>c × 脂質代謝促進と体脂肪分布の変化による満月様顔貌が生じる。</p> <p>d ○</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 薬理学 93-95</b></p>	
16	<p>薬物表示を図に示す。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>この薬物について正しいのはどれか。</p> <p>a 劇薬と一緒に保管する。 b 収納庫に鍵をかけて保管する。 c 毒性は劇薬の 1/10 程度である。 d 赤地または黒地に白字で表示する。</p> <p>▶ keyword : 毒薬</p>	<p><b>解答 : b</b></p> <p>黒地に白枠、白字で薬品名と“毒”の表示があるので、この薬物は毒薬である。</p> <p>a × 毒薬は劇薬や普通薬と区別して保管する。</p> <p>b ○</p> <p>c × 毒薬の毒性は劇薬の 10 倍程度である。</p> <p>d × 黒地に白枠、白字と法律で定められている。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 薬理学 6-7</b></p>	

問題 A		解答・解説
<b>歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み</b>		
17	唾液の緩衝作用を担うのはどれか。 a 乳酸塩 b 重炭酸塩 c クエン酸塩 d グルタミン酸塩	<b>解答：b</b> 唾液の緩衝作用は主に重炭酸塩とリン酸塩が関与する。 a × b ○ 唾液の緩衝作用に最も寄与している。 c × d × <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 96-98</b>
▶ keyword：唾液の緩衝作用		
18	う蝕の宿主要因に対する予防法はどれか。2つ選べ。 a フロッシング b 小窩裂溝填塞 c フッ化物歯面塗布 d 代用甘味料の使用	<b>解答：b、c</b> う蝕予防には、Keyesの各う蝕発生要因（宿主・口腔細菌叢・発酵性糖質）に対する予防法が適用される。 a × 口腔細菌への対処策である。 b ○ 歯質（宿主要因）に関する予防法である。 c ○ 歯質（宿主要因）の強化策である。 d × 飲食物に関する対処策である。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 151-153</b>
▶ keyword：Keyesの3つの輪、う蝕予防		
19	う蝕活動性試験の具備すべき条件はどれか。 a 判定時間が短い。 b 確定診断に利用できる。 c 過去とう蝕経験と一致する。 d 専門性の高い手技を要する。	<b>解答：a</b> う蝕活動性試験は新たなう蝕の発生や、現在のう蝕の進行を予測するために行う。 a ○ 判定時間が短く、容易であること。 b × う蝕の診断を目的としない。 c × 新たなう蝕の発生や現在のう蝕の進行を予測する。 d × 操作時間が短く、特殊な技術を要しないことが求められる。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 146-148</b>
▶ keyword：う蝕活動性試験		
20	3歳児健康診査の歯科健診結果の一部を図に示す。  う蝕罹患型はどれか。 a A型 b B型 c C1型 d C2型	<b>解答：b</b> 母子保健法に基づく3歳児健康診査の歯科健診により、う蝕の状態に応じ、う蝕罹患型が母子健康手帳に記載される。 a × A型は上顎前歯部のみ、または白歯のみう蝕がある。 b ○ B型は白歯部および上顎前歯部にう蝕がある。 c × C1型は下顎前歯部のみう蝕がある。 d × C2型は下顎前歯部を含み、ほかの部位にもう蝕がある。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 258-259</b>
▶ keyword：3歳児健康診査、う蝕罹患型		

問題 A		解答・解説
21	歯科疾患実態調査について正しいのはどれか。 a 基幹統計 b 各年調査 c 全数調査 d 有病状況調査	<b>解答：d</b> 歯科疾患実態調査は、我が国の歯科保健状況を把握し、8020運動（歯科保健推進事業など）の種々の対策の効果についての検討や、健康日本21に設定された目標の達成度などの判定を行い、今後の歯科保健医療対策の推進に必要な基礎資料を得ることを目的として実施されている。 a × 一般統計に分類される。 b × 6年に1回実施されている。 c × 抽出された標本が調査対象である。 d ○ 調査時点での有病状況を調査する。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健情報統計学 17</b>
▶ keyword：歯科疾患実態調査、一般統計		
22	歯科医師による健康診断が義務づけられているのはどれか。 a 菓子製造業務 b 強酸取扱い業務 c 医薬品製造業務 d 電離放射線取扱い業務	<b>解答：b</b> 労働者の健康診断は労働安全衛生法に規定されている。定期健康診断には一般健康診断、特殊健康診断とじん肺健康診断がある。一般健康診断には歯科医師による健康診断はない。特殊健康診断は有機溶剤、鉛、特定化学物質、電離放射線などを扱う労働者に対して義務づけられている。この中で、歯科医師による健康診断が実施されるのは、塩酸等の酸類、黄リンなど、その他、歯またはその支持組織に有害なもののガス、蒸気または粉じんを発生する場所に常時従事する業務となっている。 a × いわゆる菓子屋う蝕が知られているが、歯科医師による健康診断の対象ではない。 b ○ c × 歯科医師による健康診断は義務づけられていない。 d × 特殊健康診断の対象業務であるが、歯科医師の健康診断は義務づけられていない。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 296 最新歯科衛生士教本 口腔衛生学・歯科衛生統計 160-162</b>
▶ keyword：産業歯科保健、特殊健康診断、労働安全衛生法		
23	<i>Streptococcus mutans</i> の性質で正しいのはどれか。 a グラム陰性 b 通性嫌気性 c 内毒素産生 d 硫化水素産生	<b>解答：b</b> <i>Streptococcus mutans</i> は最も代表的なう蝕原性菌である。 a × グラム染色では青色に染まるグラム陽性菌である。 b ○ c × 内毒素はグラム陰性菌によって産生される。 d × 歯周病原細菌の中には硫化水素を産生する菌がある。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 114</b>
▶ keyword：Streptococcus mutans		
24	不適切な口腔清掃により形成される軟組織の異常はどれか。2つ選べ。 a コル b ステップリング c スティルマンのクレフト d マッコールのフェストゥーン	<b>解答：c、d</b> 幅の大きいストローク、過度のブラッシング圧、硬い刷毛、研磨性の高い歯磨剤などが要因となり、口腔清掃によって軟組織や硬組織に為害作用が現れることがある。 a × コルは、接触点直下の歯間乳頭部の歯肉が凹みになっている部位で、上皮は角化していない。健康な歯肉にもあり、プラークが付着しやすく、歯肉炎、歯周炎を発症しやすい。 b × ステップリングは健康な付着歯肉表面にみられるオレンジの皮のような小さな浅い凹みである。 c ○ V字型で垂直な歯肉退縮である。 d ○ 歯頸部に沿った辺縁歯肉の増殖である。 <b>文献：最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 126</b>
▶ keyword：ブラッシング、為害作用		

問題 A

解答・解説

- 25 健康日本 21 (第二次) の基本的な方針はどれか。2つ選べ。
- a 健康格差の拡大
  - b 健康寿命の延伸
  - c 先進医療技術の開発
  - d 非感染性疾患 (NCD) の予防

▶keyword: 健康日本 21 (第二次)、ヘルスプロモーション

解答: b, d

我が国は、「健康日本 21」を中核とする健康政策をさらに積極的に推進するため、2002年に従来の栄養改善法を廃止して「健康増進法」を制定し、「健康日本 21」をその基本とする方針に位置づけた。その後、2012年に「健康日本 21 (第二次)」に改正された。

- a × 地域や社会経済状況の違いによる集団間の健康状態の差を健康格差という。この縮小を実現することを目標としている。
- b ○ 健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間を健康寿命という。
- c × 社会全体として、個人の健康を支え、守る環境づくりに努めていくことが重要であり、行政機関のみならず、広く国民の健康づくりを支援する企業、民間団体等の積極的な参加協力を得るなど、国民が主体的に行う健康づくりの取組みを総合的に支援する環境を整備することを目標としている。
- d ○ がん、循環器疾患、糖尿病および COPD の4つの疾患を重要な NCD として捉え、予防および管理のための包括的な対策を講じることが重要視されている。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 4-5

- 26 学校保健の領域構造の一部を図に示す。



図中の①~④で歯科医師による健康診断の事後措置が該当するのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

▶keyword: 学校保健

解答: c

学校保健は保健教育、保健管理、組織活動の3本柱からなる。

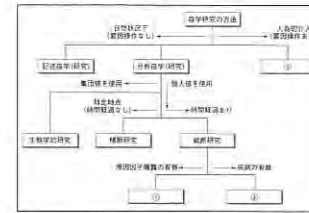
- a × 学習要領に基づき、学級担任や養護教諭などにより各教科において実施される保健学習である。
- b × 教科以外の学級活動やホームルーム活動などにおいて実施される保健指導である。
- c ○ 学校における健康診断は就学時、定期、臨時の3種がある。学校では、精密検査ではなく、疑いのある者や問題のある者を選び出すスクリーニングを行う。その事後措置も対人管理に含まれる。
- d × 学校内のプールなどの水質管理など環境管理は対物管理に含まれる。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 269-273

問題 A

解答・解説

- 27 疫学研究の方法を図に示す。



図中②はどれか。

- a 介入研究
- b 患者対照研究
- c 前向きコホート研究
- d 後向きコホート研究

▶keyword: 分析疫学、介入研究

解答: b

疫学研究は観察研究と介入研究とに大別される。さらに、観察疫学は関連性を調べることを主目的とする記述疫学、原因因子やリスクファクターの特定を目的とする分析疫学に分類される。介入研究は人為的に原因と考えられる因子を加えた、あるいは除外した集団で原因を確かめようとする研究方法である。分析疫学はさらに多様で、研究目的に応じて適切な方法を選択する必要がある。①はコホート研究、②は患者対照研究、③は介入研究である。

- a ×
- b ○
- c × コホート研究の1つである。
- d × コホート研究の1つである。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 10-17

- 28 二次医療圏を単位として整備されるのはどれか。2つ選べ。

- a 保健所
- b 地域医療支援病院
- c 市町村保健センター
- d 地域包括支援センター

▶keyword: 医療圏、保健所

解答: a, b

医療資源の効率的活用をはかるため、1985年の医療法の改正によって、都道府県ごとに医療計画を作成し、医療圏を設定することが定められた。

- a ○ 二次医療圏を参考に所管区域が見直されている。
- b ○ 地域の病院、診療所などを後方支援するという形で医療機関の機能の役割分担と連携を目的に創設された。都道府県知事によって承認される。二次医療圏あたり1つ以上存在することが望ましいとされている。二次医療圏は広域生活圏を単位に病院での入院医療を充足させる。
- c × 市町村、特別区に設置が進められている。
- d × 地域包括支援センターは、市町村が設置主体となり、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などを配置して、3職種のチームアプローチにより、住民の健康の保持および生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上および福祉の増進を包括的に支援することを目的とする施設である。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 222-224

- 29 市町村保健センターの業務はどれか。

- a 環境保全
- b 健康相談
- c 栄養改善
- d 人口動態統計

▶keyword: 市町村保健センター、地域保健法

解答: b

市町村保健センターの設置は地域保健法により定められている。その目的は、健康相談、保健指導および健康診査その他地域保健に関し必要な事業を行うことである。

- a × 環境衛生に関する業務は保健所が実施する。
- b ○ 地域住民の健康相談は市町村保健センターの事業である。
- c × 栄養の改善と食品衛生に関する事項は保健所の事業である。
- d × 人口動態統計その他地域保健に係る事項は保健所の業務である。

文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 224  
新歯科衛生士教本 衛生学・公衆衛生学 101-103

問題 A		解答・解説	
30	<p>光化学オキシダントの発生リスクが高くなる気象条件はどれか。</p> <p>a 湿度が高い。 b 無風状態である。 c 紫外線量が少ない。 d 気圧が上昇している。</p> <p>▶ keyword : 光化学オキシダント、大気汚染</p>	<p><b>解答：b</b></p> <p>光化学オキシダントは、大気中に排出された窒素酸化物や炭化水素類と太陽光の紫外線が光化学反応を起こし、発生する。これらの排出物の主な発生源は自動車の排気ガスである。光化学オキシダントは、日差しが強く、風の弱い日よりも発生しやすい。</p> <p>a × 湿度の高低とは関係がない。 b ○ 風の弱い状況では、排出された窒素酸化物等が大気中に漂うので、発生リスクが高まる。 c × 日差しが強く、紫外線量が多い条件下で発生リスクは高まる。 d × 気圧の高低とは関係がない。</p> <p><b>文献：</b>最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 38 新歯科衛生士教本 衛生学・公衆衛生学 47-48</p>	
31	<p>平成25年の要介護認定者数は5,643千人であった。このうち要支援1と要支援2の占める割合はどれか。</p> <p>a 約10% b 約30% c 約50% d 約70%</p> <p>▶ keyword : 介護保険、介護認定</p>	<p><b>解答：b</b></p> <p>平成25年の要介護認定者の総数は5,643千人で、要支援(1,2)と要介護(1~5)のいずれにおいても年々増加している。最も多いのは要介護1で、次いで要介護2の順となっている。要支援1は773千人、要支援2は771千人であり、総数の30%弱であった。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p><b>文献：</b>国民衛生の動向 2014/2015 (厚生労働統計協会) 265</p>	
32	<p>平成23年度の国民医療費のうち歯科診療医療費が占める割合はどれか。</p> <p>a 3% b 7% c 10% d 13%</p> <p>▶ keyword : 国民医療費、歯科診療医療費</p>	<p><b>解答：b</b></p> <p>平成23年度の国民医療費は385,850億円であった。このうち、医科診療費の占める割合は72.1%と最も多く、歯科診療医療費は6.9%であった。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p><b>文献：</b>国民衛生の動向 2014/2015 (厚生労働統計協会) 250-251</p>	
33	<p>n-6系不飽和脂肪酸はどれか。</p> <p>a オレイン酸 b ステアリン酸 c アラキドン酸 d ドコサヘキサエン酸</p> <p>▶ keyword : 必須脂肪酸</p>	<p><b>解答：c</b></p> <p>脂肪酸の構造式のメチル基側から数えて、最初の二重結合の場合が6番目と7番目の炭素の間にある脂肪酸をn-6系脂肪酸という。</p> <p>a × 一価不飽和脂肪酸である。 b × 飽和脂肪酸である。 c ○ n-6系多価不飽和脂肪酸である。 d × n-3系多価不飽和脂肪酸である。</p> <p><b>文献：</b>最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 153-155</p>	

問題 A		解答・解説										
34	<p>コレステロール、ビタミンC、カルシウムおよび鉄を多く含む食品群を表に示す。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">食品</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>干しえび 干しひじき うるめいわし 凍り豆腐 普通牛乳</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>アセロラ 赤ピーマン ブロッコリー めかぶ キャベツ キウイフルーツ</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>バジル 干しひじき あおのり あさり ほうれん草</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>うなぎ すりめいか ほたるいか 卵 黄 フォアグラ</td> </tr> </tbody> </table> <p>鉄を多く含むのはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : 食品群</p>	食品		①	干しえび 干しひじき うるめいわし 凍り豆腐 普通牛乳	②	アセロラ 赤ピーマン ブロッコリー めかぶ キャベツ キウイフルーツ	③	バジル 干しひじき あおのり あさり ほうれん草	④	うなぎ すりめいか ほたるいか 卵 黄 フォアグラ	<p><b>解答：c</b></p> <p>a × ①はカルシウムを多く含む食品群である。 b × ②はビタミンCを多く含む食品群である。 c ○ d × ④はコレステロールを多く含む食品群である。</p> <p><b>文献：</b>最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 168</p>
食品												
①	干しえび 干しひじき うるめいわし 凍り豆腐 普通牛乳											
②	アセロラ 赤ピーマン ブロッコリー めかぶ キャベツ キウイフルーツ											
③	バジル 干しひじき あおのり あさり ほうれん草											
④	うなぎ すりめいか ほたるいか 卵 黄 フォアグラ											
<b>歯科衛生士概論</b>												
35	<p>歯科衛生業務と内容の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯科保健指導——禁煙指導 b 歯科診療の補助——エックス線の照射 c 歯科予防処置——フッ化物歯面塗布 d 歯科予防処置——ルートプレーニング</p> <p>▶ keyword : 歯科衛生士法、歯科衛生業務</p>	<p><b>解答：a, c</b></p> <p>歯科衛生士の行う業務は、歯科衛生士法によって、①歯科予防処置、②歯科診療の補助、③歯科保健指導の3つが定められている。歯科衛生士の行う業務は、1948年に定められた歯科衛生士法の第2条に示されている。歯科予防処置は、歯牙および口腔の疾患を予防するために、口腔内で機械や器具を用いて歯面清掃や歯面研磨、歯石除去を行ったり、薬物を塗布することをさす。歯科診療の補助は、歯科衛生士および看護師の業務独占であり、歯科医師の指示により実施するが、一律に指示の適否が判断されるのではなく、患者の状態や歯科衛生士の知識および技能によって判断が異なる。歯科保健指導は、第一次・第二次・第三次予防それぞれの段階における保健行動に対する助言や指導を行う。</p> <p>a ○ 歯科保健指導は、ブラッシング指導などの口腔衛生指導のほかにも、食生活指導や禁煙指導など口腔保健全般に関わる保健指導を行う。 b × エックス線の照射は、医師・歯科医師・放射線技師のみに認められている。歯科衛生士は、歯科診療の補助として、フィルムのセットや現像などエックス線撮影の補助を行う。 c ○ 歯科予防処置としての薬物塗布には、う蝕の予防を目的としたフッ化物歯面塗布や小窩裂溝充填などがある。 d × 細菌の内毒素などによって汚染された病的セメント質や軟化象牙質を除去し、滑沢で清潔な歯根面を作りだすルートプレーニングは、歯科診療の補助として行う。</p> <p><b>文献：</b>最新歯科衛生士教本 歯科衛生学総論 42-47</p>										

問題 A		解答・解説	
<b>臨床歯科医学</b>			
36	光重合レジンの硬化深度に影響するの はどれか。2つ選べ。 a プライマー b ボンディング材 c レジンの透明度 d 光照射器の光量	<b>解答:</b> c、d a × 接着性に影響する。 b × 接着性に影響する。 c ○ d ○ 重合用照射器の先端に汚れが付着したままだと光量の低下につながるため、アルコール綿などで汚れをふきとる。	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 48
▶ keyword: 光重合レジン			
37	52歳の女性。上顎左側犬歯の審美不良を 主訴として来院した。口腔内写真(別冊 No. 3)を別に示す。 生じた原因として考えられるのはどれ か。 a 長期に及ぶ喫煙 b フッ化物の全身応用 c 酸性飲料の頻繁な摂取 d エナメルアブフラクション	<b>解答:</b> d 写真は上顎左側犬歯歯頸部のくさび状欠損である。くさび状欠損は典型的な非う蝕 性歯科疾患であり、歯ブラシの誤刷掃やアブフラクションによって生じるとされている。 a × 歯の表面の変着色を呈するが、実質欠損は生じない。 b × 斑状歯を呈する可能性があるが、歯頸部限局の欠損は生じない。 c × 侵蝕症(酸蝕症)を呈する可能性があるが、歯頸部限局の欠損は生じない。 d ○ 咬合力が深く関与するアブフラクションが大きな成因と考えられている。	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 16-18
▶ keyword: 歯の硬組織疾患、エナメル アブフラクション			
38	窩洞の構成について正しいのはどれか。 2つ選べ。 a 窩底は窩洞の底面に位置する壁を いう。 b 窩縁斜面は健全な象牙質に付与を 行う。 c 点角は2つ以上の壁が接する隅角 をいう。 d 窩縁は窩洞の内部と歯の表面が交 わる箇所である。	<b>解答:</b> a、d 窩洞は、一定の機械的保持的・生物学的原則を満たし、窩壁・窩縁・隅角の3要素 で構成される。 a ○ 窩底は窩洞を構成する壁の中でも底面に位置する壁をいう。 b × 窩縁斜面は健全なエナメル質に付与を行う。 c × 2つ以上の壁が接する隅角を線角、3つ以上の壁が接する隅角を点角という。 d ○ 窩縁は窩洞の内部と歯の表面が交わる箇所であり、窩縁の連なりが窩洞外形 となる。	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 21-22
▶ keyword: 窩洞、窩洞の構成			
39	コンポジットレジン修復中の口腔内写 真(別冊 No. 4)を別に示す。 この後に用いる器材はどれか。 a う蝕検知液 b スチールバー c 仕上げ用カーバイドバー d 水酸化カルシウムセメント	<b>解答:</b> c 写真は下顎左側第一小臼歯の歯頸部に光照射を施しているところで、ボンディング 剤または充填したコンポジットレジンの重合を行っていると考えられる。 a × 接着歯面処理や充填の前に用いる。 b × コンポジットレジンの仕上げには用いない。スチールバーよりもコンポジッ トレジン中のフィラーのほうが硬度が大きいため、スチールバーが崩れて、コ ンポジットレジン表面が黒く着色する。 c ○ 充填したコンポジットレジンの形態修正に用いる。 d × 接着歯面処理や充填の前に用いる。	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 48-52
▶ keyword: コンポジットレジン修復の 術式			

問題 A		解答・解説	
40	髓室開拓時に必要な器具はどれか。2つ 選べ。 a プラガー b ビーソーリーマー c エキスプローラー d ダイヤモンドポイント	<b>解答:</b> c、d 髓室開拓を行うにあたって、エナメル質の除去にダイヤモンドポイントを使用す る。その後、髓室への穿孔や象牙質の切削、髓室壁の円滑化にはスチールバーを使用 する。その他、エキスプローラーやエクスカーベーターなどの手用器具を用いて、削り 残しの確認や除去などが行われる。 a × 根管充填時に使用する。 b × 根管口の拡大に使用する。 c ○ 根管口の確認に使用する。 d ○ エナメル質の切削除去を行う。	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 149-150
▶ keyword: 抜髄、髓室開拓			
41	直接覆髄薬として使用される薬剤はど れか。2つ選べ。 a EDTA 製剤 b MTA セメント c 水酸化カルシウム製剤 d 次亜塩素酸ナトリウム溶液	<b>解答:</b> b、c 直接覆髄薬は歯髄に対して為害性がなく、安全で、デンチンブリッジの形成を促進 し、露髄面の閉鎖を図る目的で使用される。水酸化カルシウム製剤はよく使用される 薬剤である。MTA セメントは、硬組織形成作用を有し、生体適合性、封鎖性、抗菌 性を有する材料として注目されている。 a × 根管清掃に使用され、無機質脱灰作用があり、狭窄根管や石灰管の根管拡 大補助剤として使用される。 b ○ 露髄面に貼付すると、硬組織を形成することが知られている。外科的歯内療 法の根尖切除後の逆根管充填材料としても使用される。 c ○ 硬組織形成促進作用があり、露髄面に貼付すると、デンチンブリッジを形成 し、露髄面を閉鎖する。間接覆髄、IPC、生活歯髄切断薬としても使用される。 d × 有機質溶解作用を有する根管清掃剤である。	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 132-133、195
▶ keyword: 露髄、デンチンブリッジ、 硬組織形成			
42	歯肉の形態について正しいのはどれか。 a スティップリングは遊離歯肉に存 在する。 b フェストウーンは咬合性外傷が関 与する。 c 歯肉クレフトは口呼吸が誘発因子 である。 d 堤状隆起は不適切なブラッシング が原因である。	<b>解答:</b> b 歯肉の形態、炎症による形態変化などについて理解することは重要である。 a × スティップリングは付着歯肉に存在する。 b ○ フェストウーンは唇側遊離歯肉のリング状隆起で咬合性外傷が関与する。 c × 歯肉クレフトは唇側歯肉の裂開で不適切なブラッシングが関与する。 d × 堤状隆起は口呼吸や喫煙が関与する。テンションリッジともいう。	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周治療 50-52 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 58-60
▶ keyword: 歯肉の形態、フェストウ ーン			
43	63歳の男性。口腔内写真(別冊 No. 5) を別に示す。 下顎左側中切歯にみられる沈着物の形 成に主に関与するのはどれか。 a 食物 b 血液 c 唾液 d 糖タンパク	<b>解答:</b> c 写真から前歯部に歯肉縁上歯石が付着していることがわかる。歯石はプラークが石 灰化したものであるが、歯肉縁上歯石と歯肉縁下歯石の成因の違いを理解する。 a × 食物由来は食物残渣である。 b × 血液由来は歯肉縁下歯石である。 c ○ d × 糖タンパク由来はペリクルである。	<b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 28-31、64-65 最新歯科衛生士教本 歯周治療 27-29、57-58
▶ keyword: 歯石の成因			

問題 A	解答・解説
<p>44 器具の写真(別冊 No. 6)を別に示す。根分岐部病変の検査に使用するのほどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 口腔内診査、根分岐部病変</p>	<p><b>解答: d</b> 根分岐部の検査に適切な器具を選択する。根分岐部病変の分類には、Lindhe &amp; Nyman の水平的分類と Glickman の分類がある。</p> <p>a × ピンセットである。歯の動揺度を調べる。 b × 探針(エキスポローラー)である。歯根面の形態の探査や歯石の有無の探査などに使用する。 c × 歯周プローブである。歯周ポケットの検査を行う。 d ○ 根分岐部用(ファーケーション)プローブである。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 62、92 最新歯科衛生士教本 歯周治療 55、124</p>
<p>45 下顎左右側中切歯の近心隅角間の中点(切歯点)と下顎左右側第二大臼歯の遠心頰側咬頭頂を含む平面とほぼ平行となるのはどれか。</p> <p>a 矢状面 b 水平面 c カンベル平面 d フランクフルト平面</p> <p>▶keyword: 咬合平面、カンベル平面、フランクフルト平面、基準平面</p>	<p><b>解答: c</b> 下顎左右側中切歯の近心隅角間の中点(切歯点)と、下顎左右側第二大臼歯の遠心頰側咬頭頂を含む平面は咬合平面のことである。一般に健常者の天然歯列ではカンベル平面とほぼ平行になる。</p> <p>a × 顔を左右方向からみた場合の表現方法である。矢状面観では前後・上下的なことが判明する。 b × 顔を上下方向からみた場合の表現方法である。水平面観では前後・左右的なことが判明する。 c ○ 左右側いずれかの鼻翼下縁と両側の耳珠上縁によって形成される平面で、健常者の天然歯列における咬合平面とほぼ平行である。そのため全部床義歯製作時の咬合床に与える仮想咬合平面の決定に利用される。補綴学的平面とよばれることもある。 d × 左右側いずれかの眼点と両側の耳点を含む平面である。顎態模型の製作、頭部エックス線規格写真の撮影、生体計測などの基準平面として用いられる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 10-11</p>
<p>46 固定性ブリッジに使用できるポンティックはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 船底型 b 鞍状型 c 有床型 d リッジラップ型</p> <p>▶keyword: ブリッジ、ポンティック</p>	<p><b>解答: a, d</b> ポンティックは、ブリッジにおいて欠損部を補う人工歯のことであり、天然歯に類似した形態をしている。ポンティックに求められる要件としては、機能と審美性を回復することのほかに、十分な強度を有すること、清掃性に優れること、違和感が少ないことなどがあげられる。これらすべての要件を満足させることは難しいため、臨床では使用部位や症例に応じて使い分けられている。</p> <p>a ○ 基底面が船底のような球体の形態をしていて、欠損部歯槽頂部だけの粘膜に接触するポンティックである。下顎前歯部、大白歯部に応用される。 b × 基底面が欠損部粘膜の唇側あるいは頰側の歯頸部から舌側の歯頸部まで、接触する形態のポンティックで、馬の背に載せる鞍のような形をしているのでこうよばれる。天然歯の歯冠と類似した形態のため違和感は少ないが、清掃性に劣るので固定性のブリッジでは使用できない。 c × 基底面に歯肉色の床をつけた特殊な形態のポンティックで欠損部の吸収が著明な症例に応用される。清掃性に劣るので可撤性のブリッジとすることが必須である。 d ○ 基底面が欠損部粘膜の唇側あるいは頰側の歯頸部から歯槽頂部付近まで接触する形態のポンティックである。審美性に優れ、違和感も少ないが、清掃性にやや劣る。上顎前歯部、大白歯部に応用される。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 49-52</p>

問題 A	解答・解説
<p>47 46歳の男性。下顎右側第一大臼歯に支台築造を行った後、テンポラリークラウンを装着した。</p> <p>患者指導で適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 強いブラッシング圧に注意する。 b プラークの付着しやすさに注意する。 c 硬いものを噛んで噛み心地を確認する。 d 脱離しても支台築造を行っているので放置してよい。</p> <p>▶keyword: テンポラリークラウン</p>	<p><b>解答: a, b</b> テンポラリークラウンを製作する目的は、①歯髄・歯質・歯周組織の保護、②支台歯・隣在歯・対合歯の移動、挺出の防止、③咀嚼・発音機能・審美性の維持、改善、④歯肉排除、⑤補綴物の設計の参考、⑥形成面の汚染防止である。製作には直接法と間接法があり、直接法では既製のレジンキャップを用いた方法もある。</p> <p>a ○ 摩擦しやすさ。 b ○ c × テンポラリークラウンは、ガム・飴・餅など粘着性の食品により脱離しやすく、食品の性状から、テンポラリークラウンの表面に付着すると清掃しにくい。また、硬い食品によって破損しやすいため、テンポラリークラウン仮着後は、気をつけなければいけない食物を説明する必要がある。 d × 生活歯であれば外来刺激の遮断、処置歯であっても残存歯質の保護や歯周組織の保護、クリアランスの確保、対合歯・隣在歯の移動を防ぐ目的があるため、破損・脱離をしたときは、すみやかに来院してもらい、修理・仮着を行う必要がある。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 176、179</p>
<p>48 口腔カンジダ症で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 前癌病変である。 b 真菌感染症である。 c エイズの初期症状としてみられる。 d ステロイド薬の長期投与が有効である。</p> <p>▶keyword: カンジダ菌(真菌)日和見感染症、エイズの口腔初期症状、抗真菌薬</p>	<p><b>解答: b, c</b> 口腔カンジダ症は、<i>Candida albicans</i> を中心とするカンジダ菌(真菌)によって引き起こされる日和見感染症である。発生の誘因は体力の低下などで、抗真菌薬の長期投与による菌交代現象も多く、口腔清掃不良者に好発する。近年はエイズの早期にみられる口腔症状としても注目されている。点状の白苔が拡大し易剥離性である。治療は、抗真菌薬の局所的・全身的投与や口腔衛生状態の改善、原因の除去や体力の回復を図ることが重要である。</p> <p>a × 前癌病変としては白板症があげられる。 b ○ c ○ d × ステロイド薬の長期投与は、口腔カンジダ症を誘発する原因となる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 61-62</p>
<p>49 下顎智歯周囲炎で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 開口障害がみられる。 b 褥瘡性潰瘍がみられる。 c 不完全埋伏歯で好発する。 d エックス線所見に異常を認めない。</p> <p>▶keyword: 下顎智歯周囲炎</p>	<p><b>解答: a, c</b> 下顎智歯は、萌出部位不足、方向異常、位置異常が原因で、深いポケットを形成し、歯冠周囲に慢性的炎症を生じやすい。ときに急性化し、腫脹・疼痛・開口障害・嚥下痛を生じる。エックス線所見は、第二大臼歯遠心歯頸部の不正三角形の透過像、智歯遠心部の三日月形透過像がみられることが多い。下顎智歯は、一部歯冠がみえている不完全埋伏歯で近心傾斜が多く、清掃性が悪いため炎症を引き起こしやすい。</p> <p>a ○ b × 褥瘡性潰瘍は口腔内によくみられる潰瘍であり、歯の鋭縁、不良補綴物、義歯などの機械的な刺激が原因で起こる潰瘍である。がん性の潰瘍との鑑別が必要である。 c ○ d ×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科学・歯科麻酔 81</p>

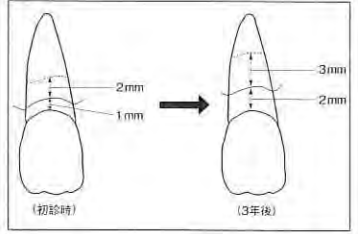
問題 A	解答・解説
<p>50 顎骨骨折で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯槽骨骨折は臼歯部に多い。 b 関節突起部では介連骨折が多い。 c 骨体部骨折では咬合異常が起こる。 d 高齢者では若木骨折が多くみられる。</p> <hr/> <p>▶keyword：顎骨骨折、若木骨折、介連骨折、咬合異常</p>	<p><b>解答：b、c</b></p> <p>顎骨骨折の頻度は、年齢的には青壮年、男女別では男性に圧倒的に多く、下顎骨骨折は上顎骨骨折に比べて多い。好発部位は、歯槽骨では上顎前歯部に多く、下顎骨ではオトガイ部（正中前歯部）、下顎角部、関節突起に多く、大小臼歯部、犬歯部が続く。また、関節突起部は外力の作用部位から離れた部位の骨折である介連骨折によって起こる頻度が高い。骨体部骨折の症状としては、顔面の裂傷、疼痛、咬合異常（不正咬合）、骨片の転位、開閉口障害などがある。</p> <p>a × b ○ c ○ d × 若木骨折は、骨折部の分離が不完全で一部が連続している骨折で、幼児や小児で見られる。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 40-44</b></p>
<p>51 精神鎮静法の目的で正しいのはどれか。</p> <p>a 鎮痛 b 筋弛緩 c 不安の軽減 d 意識の喪失</p> <hr/> <p>▶keyword：精神鎮静法の目的</p>	<p><b>解答：c</b></p> <p>精神鎮静法は、薬物を使用して、患者の意識を失わせることなく、歯科治療に対する不安や恐怖による精神的緊張を軽減する方法である。</p> <p>a × 除痛目的には行わない。 b × 筋弛緩は全身麻酔の要件である。 c ○ d ×</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 194</b></p>
<p>52 アーチワイヤーを屈曲するために使用する器具はどれか。</p> <p>a ホウプライヤー b ニードルホルダー c ディスタルエンドカッター d ツィードアーチベンディングプライヤー</p> <hr/> <p>▶keyword：ワイヤーベンディングプライヤー（線屈曲鉗子）</p>	<p><b>解答：d</b></p> <p>アーチワイヤーの屈曲には、ツィードアーチベンディングプライヤーを用いる。</p> <p>a × ホウプライヤーの用途は多種多様である。主にワイヤーの適合・着脱、リガチャーワイヤーの結紮などに用いる。ピーク先端は円形になっており、内面には滑り留めの細かい溝が刻み込まれている。 b × ニードルホルダーは、結紮線やエラストメリックモジュールでアーチワイヤーとブラケットを結紮するときに用いる。 c × ディスタルエンドカッターは、バックルチューブの遠心端から突き出たアーチワイヤーの末端を口腔内で切断するのに用いる。切端はバックルチューブの遠心端に到達するようにL字型になっており、切断したワイヤーが飛ばないように把持できるようになっている。 d ○ ツィードアーチベンディングプライヤーは、エッジワイズ法でよく用いられるプライヤーである。角線にトルクを付与したり屈曲するのに用いる。2つのピークは同形で、角線を保持したときにピーク内面がほぼ平行になるように1mmの幅をもたせてある。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科矯正 127-133</b></p>

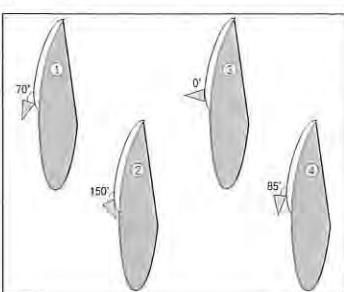
問題 A	解答・解説
<p>53 矯正装置を装着した口腔内写真（別冊 No. 7）を別に示す。 装置の名称はどれか。</p> <p>a リンガルアーチ b バイオネーター c バイヘリックス d クワドヘリックス</p> <hr/> <p>▶keyword：リンガルアーチ、舌側弧線装置</p>	<p><b>解答：a</b></p> <p>口腔内写真が示す装置はリンガルアーチ（舌側弧線装置）である。リンガルアーチは、個々の歯の位置異常を改善するために、1~2歯の唇側傾斜移動や近遠心移動のために使用される。補助弾線から発揮される矯正力が持続的に作用することにより、歯は主として傾斜移動する。</p> <p>a ○ 本症例は上顎右側中切歯の舌側傾斜が認められ、補助弾線により唇側移動を行うために装着された。 b × c × d ×</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科矯正 66-68</b></p>
<p>54 口腔内写真（別冊 No. 8）を別に示す。Hellmanの咬合発育段階はどれか。</p> <p>a I A b II A c III A d IV A</p> <hr/> <p>▶keyword：Hellmanの咬合発育段階</p>	<p><b>解答：c</b></p> <p>Hellmanの咬合発育段階は、乳歯および永久歯の萌出状態をもとに評価する。写真はIII Aである。</p> <p>a × 乳歯萌出前の時期である。 b × 乳歯列完成期である。 c ○ 第一大臼歯萌出完了、切歯萌出完了または萌出中を示す。 d × 第二大臼歯萌出完了期である。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科矯正 15-16</b></p>
<p>55 5歳の小児。口腔内写真（別冊 No. 9）を別に示す。 矢印が示すのはどれか。</p> <p>a 鼓形空隙 b 霊長空隙 c 顎間空隙 d 発育空隙</p> <hr/> <p>▶keyword：歯間空隙、乳歯列期</p>	<p><b>解答：b</b></p> <p>正常な乳歯列には歯間空隙が認められる。上顎犬歯と上顎側切歯との間の空隙および下顎犬歯と下顎第一乳臼歯との間の空隙を霊長空隙といい、それ以外の部位に認められる歯間空隙を発育空隙という。矢印は上顎乳側切歯と乳犬歯との間の空隙を示しており、この空隙は霊長空隙となる。</p> <p>a × 歯冠形態により隣接面の辺縁隆線、隣接面、歯間乳頭によって形づくられる鼓状の空間のことである。 b ○ c × 乳歯未萌出期に認められる上顎堤と下顎堤の間の前歯部の空隙をいう。 d ×</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 小児歯科 38</b></p>
<p>56 歯の発育段階における開始期・増殖期の障害で発生するのはどれか。</p> <p>a 矮小歯 b 斑状歯 c 先天欠如 d エナメル質減形成</p> <hr/> <p>▶keyword：歯の発育異常、先天欠如</p>	<p><b>解答：c</b></p> <p>歯の発育異常は、発育過程での障害によって発生する。開始期・増殖期の障害は歯数の異常を、組織分化期の異常は構造の異常を、形態分化期の異常は形態の異常を、添加期の異常は量の異常を、石灰化期の異常は歯の硬さの異常をもたらす。</p> <p>a × 形態分化期の異常により起こる。 b × 石灰化期の異常により起こる。 c ○ d × 添加期の異常により起こる。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 小児歯科 29-30</b></p>

問題 A	解答・解説
<p>57 乳歯用既製冠を調整中の写真（別冊 No. 10）を別に示す。 使用器材はどれか。 a ホウブライヤー b ヤングブライヤー c ゴードンブライヤー d バードビークブライヤー</p> <p>▶keyword：乳歯用既製冠</p>	<p><b>解答：c</b> 写真は乳歯用既製冠の冠縁の調整をしているところで、ゴードンブライヤーを用いている。 a× 矯正治療において、リガチャーワイヤーの結紮などに用いる器材である。 b× 矯正用あるいは補綴用ワイヤーを屈曲するときに用いる器材である。 c○ d× ラウンドワイヤーでループを形成するときに用いる矯正用器材である。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 小児歯科 75-76</b></p>
<p>58 5歳の男児。歯の痛みを主訴として来院した。口腔内診察後、咬翼法によるエックス線検査を行うことにした。 この検査で把握できるのはどれか。 a 歯根の吸収状態 b 隣接面う蝕の有無 c 歯髄炎の進行程度 d 後継永久歯の発育状態</p> <p>▶keyword：咬翼法エックス線写真、隣接面う蝕</p>	<p><b>解答：b</b> 咬翼法エックス線検査は隣接面う蝕の有無を調べるために小児歯科臨床でよく用いられる撮影法である。 a× 咬翼法エックス線検査では把握できない。 b○ c× エックス線検査では把握できない。 d× 咬翼法エックス線検査では把握できない。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科放射線 39-40</b></p>
<p>59 介護施設における口腔衛生管理について正しいのはどれか。 a ケアの実施はすべて歯科衛生士が行う。 b 利用者全員のケアアセスメントを最初に実施する。 c 抗菌薬入りの含嗽剤を使用することが義務づけられている。 d ケアに拒否がある場合には実施することは禁止されている。</p> <p>▶keyword：要介護高齢者、ケア介入、ケア自立度</p>	<p><b>解答：b</b> 介護保険の項目である「口腔衛生管理」に関する問題である。これはかつて「口腔機能維持管理」という加算項目であったが、平成27年に名称が変更された介護施設における歯科衛生士の業務である。ケアアセスメントを最初に行い、施設におけるケアの体制をつくるために助言および指導を行い、難易度の高い利用者の場合には歯科衛生士がケアに参加することもある。日常のケアはケアワーカーにより実施されるのが前提である。 a× 日常のケアはケアワーカーが実施する。 b○ 口腔ケアアセスメントが必須である。 c× 抗菌薬入りの含嗽剤の使用は義務づけられていない。 d× 拒否がある場合にも脱感作などを導入してケアの実施を目指す。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 140-142、219</b></p>
<p>60 78歳の女性。「食事に1時間以上かかる」「ムせて食事が止まってしまう」との相談を受けた。患者は特別養護老人ホームに入所中である。食事中の嚥下機能評価を行うことにした。 嚥下機能評価時の写真（別冊 No. 11）を別に示す。 この測定法から評価できる項目はどれか。 a 呼吸の状態 b 消化器の状態 c 感覚器の状態 d 中枢神経の状態</p> <p>▶keyword：バイタルサイン、SpO<sub>2</sub></p>	<p><b>解答：a</b> 写真はパルスオキシメーターで、経皮的に動脈血酸素飽和度（SpO<sub>2</sub>）を測定しているところである。誤嚥や不顕性誤嚥による呼吸状態の変動を知るために嚥下機能評価時には必ず実施すべき評価方法である。食事中に酸素飽和度が3%低下するか、90%以下になれば誤嚥を疑い、摂食を中止する。 a○ 呼吸状態の評価に有効である。 b× 消化器の状態は評価できない。 c× 感覚器の状態を直接知ることができない。 d× 脳の機能は測定できない。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 89</b> <b>歯科衛生士のための摂食・嚥下リハビリテーション 116</b></p>

問題 A	解答・解説
<p>61 自立支援医療を規定しているのはどれか。 a 医療法 b 健康増進法 c 児童福祉法 d 障害者総合支援法</p> <p>▶keyword：自立支援医療、障害者総合支援法</p>	<p><b>解答：d</b> 2006年に身体障害者、知的障害者、精神障害者、障害児のすべてを対象とする障害者自立支援法が施行され、2013年に難病患者を支援対象として追加した障害者総合支援法に改定施行された。障害者総合支援法によるサービスには自立支援給付と地域生活支援事業があり、自立支援給付のなかに自立支援医療がある。 a× 日本の医療供給体制の基本となる法律であり、医療機関について規定している。 b× 健康づくりや疾病予防に重点をおいた施策を進めるために規定された法律である。 c× すべての児童の健全な育成と生活の保証を目的とする法律である。 d○ 自立支援医療は障害者総合支援法で規定されている。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 3、10-11</b></p>
<p>62 摂食・嚥下障害の評価法で精密検査に適しているのはどれか。 a 頸部聴診法 b 嚥下造影検査 c 改訂水飲みテスト d 反復唾液嚥下テスト</p> <p>▶keyword：嚥下造影検査</p>	<p><b>解答：b</b> 摂食・嚥下障害の評価法に関する問題である。 a× 頸部聴診法はスクリーニングテストに適している。 b○ 嚥下造影検査（VF）は被曝を伴うが、摂食・嚥下障害の精密検査に適している。 c× 改訂水飲みテスト（MWST）はスクリーニングテストに適している。 d× 反復唾液嚥下テスト（RSST）はスクリーニングテストに適している。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 117-121</b></p>
<p>63 認知症の中核症状はどれか。 a うつ b 徘徊 c 睡眠障害 d 見当識障害</p> <p>▶keyword：認知症、中核症状</p>	<p><b>解答：d</b> 認知症の症状には、記憶障害や見当識障害などの中核症状と二次的に現れる周辺症状がある。 a× 周辺症状である。 b× 周辺症状である。 c× 周辺症状である。 d○ 見当識障害とは、自分が現在おかれている環境を理解する能力（見当識）が障害された状態で、時間や場所、人物などが認識できない。</p> <p><b>文献：最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 45-46</b> <b>最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 61-65</b></p>

問題 A		解答・解説	
<b>歯科予防処置論</b>			
64	<p>歯肉縁下プラークについて正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a グラム陽性菌が主体となる。</p> <p>b 唾液腺開口部に形成されやすい。</p> <p>c 付着性プラークは根面う蝕の原因となる。</p> <p>d 進行した歯周病ではレッドコンプレックスが多い。</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>プラークは歯科の二大疾患であるう蝕と歯周病の発生の重要な因子であるため、歯科予防処置をしていくうえでプラークについての知識は必須である。</p> <p>a × グラム陽性菌は歯肉縁上プラークで主体となる。</p> <p>b × 唾液腺開口部に形成されやすいのは歯肉縁上歯石である。</p> <p>c ○ 歯肉縁下プラークには歯根面にみられる付着性プラークと歯周ポケット内を浮遊している非付着性プラークがある。</p> <p>d ○ 歯周病の進行した部位における歯肉縁下プラークの細菌構成は、<i>Porphyromonas gingivalis</i>, <i>Tannerella forsythia</i>, <i>Treponema denticola</i> が多く、それらは内毒素、タンパク分解酵素などの病原性因子を有するため、歯周病に密接に関連する細菌群としてレッドコンプレックスと定義される。</p>	<p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 27-30 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 22-24</p>
<p>▷keyword: 歯肉縁下プラーク、付着性プラーク、非付着性プラーク、レッドコンプレックス</p>			
65	<p>40歳の女性。初診時の口腔内写真(別冊No.12)を別に示す。</p> <p>観察できるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯石</p> <p>b 食物残渣</p> <p>c ステイン</p> <p>d プラーク</p>	<p><b>解答:</b> a, d</p> <p>写真は上下顎前歯部を示している。3+3の歯頸部に歯肉縁上歯石の沈着が肉眼で観察できる。また、歯頸部にプラークの付着も観察できる。</p> <p>a ○</p> <p>b × 食物残渣は、一時的に歯間部などに停滞した食物由来の物質で、プラーク中の細菌の栄養源となる。唾液などの自浄作用や洗口で除去できる。この写真では食物残渣は認められない。</p> <p>c × ステインは外因性のものと内因性のものがある。外因性のステインは、紅茶や緑茶、コーヒーなどの飲食物やタバコのタール、洗口剤に含まれる薬品などが歯面上に沈着したもので、内因性のステインは歯髄の病変、テトラサイクリン系の抗菌薬、歯の形成不全などによるものがあげられるが、この写真では認められない。</p> <p>d ○</p>	<p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 21-23</p>
<p>▷keyword: 付着物、沈着物</p>			
66	<p>スクレーリング中に発生したアクシデントの対処で適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯石が術者の目に入ったので目薬をさした。</p> <p>b スクレーラーで患者の歯肉を損傷したのでガーゼで圧迫止血した。</p> <p>c スクレーラーが口腔内で破折したので破折片をピンセットで取り出した。</p> <p>d スクレーラーが術者の手指に刺さったが出血しなかったのでスクレーリングを続行した。</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>アクシデント(偶発事故)はいつでも起こりうることを考え、防止と対策に努め、万が一アクシデントが発生したら慌てずに対処することが求められる。また、同時に所属長などに報告をし、患者に被害があった場合には真摯に対応する。のちに、アクシデントが発生した原因・要因・対応を考え報告書などにまとめて情報を共有する。</p> <p>a × 歯石が目に入ったら、まず流水で目を洗う。擦ると角膜に傷がつく恐れがあるので注意する。すみやかに眼科を受診する。スクレーリング時にはゴーグルやメガネを装着することでアクシデントを防止できる。</p> <p>b ○ ガーゼなどで圧迫止血をする。それでも出血が止まらない場合にはオキシドール綿球などで洗浄する。スクレーラーが滑脱しないよう、固定指を置く、始点終点の定まった操作をすることで防止できる。</p> <p>c ○ スクレーラーなどが口腔内で破折したらピンセットで破折片を確実に取り出す。日ごろからインスツルメントの適切な維持管理に努めることで防止できる。</p> <p>d × 出血の有無にかかわらず、すぐにグローブを外して流水下で十分に傷口を洗浄する。さらに石けんで洗ったのち、傷口の消毒を行う。専門医による応急処置および検査を受ける。</p>	<p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 323-324</p>
<p>▷keyword: アクシデント</p>			

問題 A		解答・解説	
67	<p>歯周ポケットをブローピングした際の値の変化を図に示す。</p>  <p>アタッチメントレベルの変化で正しいのはどれか。</p> <p>a 2mmの付着の獲得</p> <p>b 2mmの付着の喪失</p> <p>c 3mmの付着の獲得</p> <p>d 3mmの付着の喪失</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>アタッチメントレベルはセメント-エナメル境から歯周ポケット底までの距離である。アタッチメントレベルの値の変化は、歯周軟組織の歯根面への付着量の変化を表す。アタッチメントレベル値の増加は、アタッチメントロスといい、付着の喪失を示す。一方、アタッチメントレベル値の減少はアタッチメントゲインといい、1度喪失した付着の回復(獲得)を示す。初診時(左図)のアタッチメントレベルは1mm+2mm=3mmである。3年後(右図)では2mm+3mm=5mmであり、アタッチメントレベルの変化量は+2mmと増加している。ということは、2mmの付着喪失である。</p> <p>a ×</p> <p>b ○</p> <p>c ×</p> <p>d ×</p>	<p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 60-62, 141</p>
<p>▷keyword: アタッチメントレベル</p>			
68	<p>シクルスケーラーについて正しいのはどれか。</p> <p>a 浅い歯肉縁下歯石の除去に用いる。</p> <p>b 刃部の片面にカッティングエッジがある。</p> <p>c 刃部を歯面に対して15°に当てて操作する。</p> <p>d 歯石の下に刃部の先端3~4mmを置いて操作する。</p>	<p><b>解答:</b> a</p> <p>シクルスケーラーは鎌型スケーラーともよばれる。刃先は先端に向けて細くなり、鋭く尖った鎌状で断面は三角形をしている。</p> <p>a ○ 無理に歯肉縁下に適用すると根面を傷つける場合があるため、細心の注意で操作する。</p> <p>b × 刃部側面の両側にカッティングエッジ(切縁)がある。</p> <p>c × シクルスケーラーはスケーラーの内面と歯面が70~85°であるときに歯石除去に効果的な角度である。</p> <p>d × 刃部先端の1~2mmを置いて、引き上げる操作で歯石を除去する。</p>	<p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 139-155 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 163, 166</p>
<p>▷keyword: シクルスケーラー</p>			
69	<p>手用スケーラーと比較して超音波スケーラーの利点はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯質削除量が少ない。</p> <p>b 処置に時間がかかる。</p> <p>c 歯石の触知が容易である。</p> <p>d 洗浄効果や抗菌作用がある。</p>	<p><b>解答:</b> a, d</p> <p>超音波スケーラーは歯肉縁上の多量の歯石除去や外来性沈着物の除去、チップによっては歯肉縁下のスクレーリング・ルートプレーニングに対しても効果的である。術者と患者の疲労が比較的少ない、器具の到達性がよい、チップによってはプラーク除去、バイオフィームの形成阻止、深い歯周ポケットへの対応が可能などの利点がある。しかし誤った方法で使用すると、歯や歯周組織、修復物・補綴装置などに大きな損傷を与えるため、注意が必要である。</p> <p>a ○ 歯質削除量が少ないので歯根面や周囲軟組織の損傷が少ない。</p> <p>b × 処置に時間がかからないため、患者の疲労が比較的少ない。</p> <p>c × インサートチップ自体が振動しているので、特に歯肉縁下歯石や細かい歯石などは把握しにくい。</p> <p>d ○ チップから出る冷却水によるキャビテーションは、歯石やバイオフィームを洗い流す効果がある。</p>	<p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 161-166</p>
<p>▷keyword: 超音波スケーラー</p>			

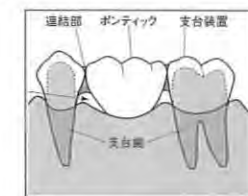
問題 A	解答・解説
<p>70 キュレットスケーラーのシャープニングで正しいのはどれか。</p> <p>a 刃部の内面を床面と平行にする。 b スラッジが出る前に下げて終える。 c 比較的大きな力で側方圧をかける。 d 先端からヒールに向かって操作する。</p> <p>▶ keyword : シャープニング</p>	<p><b>解答 : a</b></p> <p>シャープニングの方法には、砥石を固定して器具の作業部を動かす方法（砥石固定法）と、器具を保持して砥石を作業部に沿わせて動かす方法（スケーラー固定法）がある。キュレットタイプとユニバーサルタイプのシャープニングはスケーラー固定法で行う。</p> <p>a ○ キュレットスケーラーの先端を自分の方向に向けて、刃部内面を床面と平行にする。 b × シャープニングを行っているとき、金属の削りかすと油が混ざったスラッジ（泥状物）が出る。刃部上面にスラッジが出てくることで、シャープニングが終わりに近づいたこと目安となる。スラッジが出たら砥石を下げて終える。 c × 比較的小さな力で、かつ一定の力で研ぐ。 d × 砥石は 2 cm 程度の幅で上下運動させる。刃部のヒール部分から先端に向けて移動しながらシャープニングを行う。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 157-161</b></p>
<p>71 25 歳の女性。歯石除去を希望して来院した。下顎前歯に歯肉縁上歯石の沈着が認められる。左側中切歯唇側近心面のスケールで適切なものはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a フロントポジションで操作する。 b 手指固定は隣在歯の切縁に置く。 c マキシラアングルは +15° にする。 d グレーシータイプキュレット #11/12 を使用する。</p> <p>▶ keyword : グレーシータイプキュレットスケーラー、スケール、歯石除去</p>	<p><b>解答 : a, b</b></p> <p>スケールを行うときの術者の位置、患者の頭部の角度（マキシラアングル）、傾斜（ヘッドローテーション）、スケールの種類、固定を求める歯、ミラーワーク（投影、反射、排除）の際の注意点などを考慮し、患者への負担や術者の疲労が少なく、効率のよいスケールができるように考えることが大切である。</p> <p>a ○ 下顎前歯部唇側面 31、32、33 近心、41、42、43 遠心のスケールはフロントポジションで操作する。 b ○ c × 下顎前歯部唇側面のスケールは患者の頭部の角度（マキシラアングル）を上顎咬合平面が床面に対して、垂直（0°）になるように設定する。 d × グレーシータイプキュレット #11/12 は臼歯部近心面および近心方向の隣接歯冠部に沈着している歯肉縁下歯石および根面の滑沢化に用いられる。下顎前歯の歯肉縁上歯石はシクルスケーラーやグレーシータイプキュレット #5/6 を使用する。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 131-143</b></p>
<p>72 シクルスケーラーと歯面の断面の模式図を示す。</p>  <p>刃部内面と歯面との角度で適切なものはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : シクルスケーラーの使用法</p>	<p><b>解答 : a, d</b></p> <p>シクルスケーラーは歯肉縁上歯石、色素沈着の除去に使用する。刃部内面と歯面との適切な角度は 70°~85° である。</p> <p>a ○ b × 120° 以上あり、滑脱してしまうため不適切である。 c × 0° では歯石の除去は行えない。 d ○</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 139-141</b></p>

問題 A	解答・解説
<p>73 スケールにおける操作一連の写真（別冊 No. 13）を別に示す。術式の手順で正しいのはどれか。</p> <p>a ①→②→④→③ b ②→③→④→① c ③→②→④→① d ④→②→③→①</p> <p>▶ keyword : スケール</p>	<p><b>解答 : b</b></p> <p>スケールの一般的な手順は、情報収集（プロービング）（写真②）→スケーラーの選択→スケール（写真③）→歯面研磨（写真④）→イリゲーション（洗浄）（写真①）である。①はミニウムシリンジにパイロゾン針を装着して、イリゲーション（洗浄）を行っている。②は情報収集としてプロービングを行っている。③はキュレットスケーラーでスケールを行っている。④はポリッシングブラシによる歯面研磨である。スケール後の処置で、歯面の滑沢化を目的としている。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 174-183</b></p>
<p>74 スケール後に歯面研磨を行う際の操作で正しいのはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 研磨剤は RDA 値 300 程度のものを使用する。 b ラバーカップは歯肉側から歯冠方向に操作する。 c コントラアングルハンドピースは高速回転で使用する。 d 歯間部はラバーポイントやデンタルフロスを使用する。</p> <p>▶ keyword : 歯面研磨</p>	<p><b>解答 : b, d</b></p> <p>歯面研磨は、歯面に付着・沈着しているプラークや歯石を除去した後に歯面研磨処置であり、残留しているプラークや歯石、色素沈着（ステイン）を除去することである。スケール後は傷ついた歯面を滑沢にし歯石の再沈着を予防し、爽快感を与えることで口腔衛生を再認識させるために行う。</p> <p>a × 研磨剤の RDA 値は研磨性を国際的に評価するための値で、安全性を考慮して 250 以下のものを使用する。スケール後の歯面研磨には RDA 値の小さい研磨剤を使用し仕上げをする。 b ○ ラバーカップは歯肉側から歯冠方向へ動かし、歯周ポケットに必要以上の研磨剤が入るのを防ぐ。 c × コントラアングルハンドピースは低速回転で断続的に使用する。 d ○ 歯間部の研磨にはラバーポイントを用いる。ラバーポイントが入りにくい場合は、デンタルフロスやデンタルテープなどの手用器具を用いる。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 174-177</b></p>
<p>75 フッ化物の抗う蝕作用において歯質に作用するのはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 結晶性の改善 b 酸産生の抑制 c 耐酸性の向上 d 再石灰化の抑制</p> <p>▶ keyword : フッ化物の作用機序</p>	<p><b>解答 : a, c</b></p> <p>フッ化物の抗う蝕作用には 2 つの性質があり、歯に対する作用と口腔内の環境因子に対する作用がある。</p> <p>a ○ 歯の石灰化期に無機質と結合して、結晶性の高い歯質を形成する。 b × 口腔内の環境因子に対する作用である。細菌が産生するエノラーゼの活性をフッ素が阻害し、解糖過程がブロックされて酸産生が抑制される。 c ○ 歯の無機質成分であるヒドロキシアパタイトの水酸基と置換して、不溶性のフルオロアパタイトを生成し耐酸性の歯質向上を図る。 d × フッ素による再石灰化促進が起り、う蝕の進行抑制に働く。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 178 新歯科衛生士教本 口腔衛生学・歯科衛生統計 76</b></p>

問題 A	解答・解説
<p>76 う蝕の第二次予防に用いるフッ化物はどれか。</p> <p>a フッ化ジアンミン銀 b 2%フッ化ナトリウム溶液 c モノフルオロリン酸ナトリウム d リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液</p> <hr/> <p>▶ keyword : 第一次予防、第二次予防、第三次予防</p>	<p><b>解答 : a</b></p> <p>Leavell と Clark は健康を意識し、疾病を予防する考えとして疾病の予防レベルを第一次予防、第二次予防、第三次予防の3段階と、健康増進、特異的防御、早期発見・即時処置、機能喪失阻止、リハビリテーションの5つの予防手段にまとめた。う蝕の予防レベルは第一次予防の特異的防御として、フッ化物応用や小窩裂溝填塞があげられる。第二次予防の早期発見・即時処置として、フッ化ジアンミン銀塗布があげられる。</p> <p>a○ フッ化ジアンミン銀はフッ化ジアンミン銀を37%含んでおり、フッ化物イオン濃度が45,000 ppmの透明な液体である。う蝕進行を抑制する目的で使用し、第二次予防にあたる。</p> <p>b× 第一次予防の特異的防御にあたる。 c× 第一次予防の特異的防御にあたる。 d× 第一次予防の特異的防御にあたる。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 8-10 歯科衛生士のための齶蝕予防処置法 2-6、94-101</p>
<p>77 う蝕活動性試験の写真(別冊 No. 14)を別に示す。 検体と評価項目の組合せで正しいのはどれか。</p> <p>a 唾液——乳酸菌数 b プラーク——酸産生能 c 唾液——唾液緩衝能 d 唾液——ミュータンスレンサ球菌数</p> <hr/> <p>▶ keyword : Dentocult<sup>®</sup>、唾液中のミュータンスレンサ球菌数測定</p>	<p><b>解答 : d</b></p> <p>写真は Dentocult<sup>®</sup> -SM を用いてう蝕活動性試験を実施しているところである。この試験は唾液を検体とし、唾液中のミュータンスレンサ球菌数を測定するものである。乳酸菌数の測定は Hadley test、Rogosa test、Dentocult<sup>®</sup> -LB などがある。唾液緩衝能の測定には Dreizen test、Dentobuff<sup>®</sup> -Strip などがある。プラークによる酸産生能の測定にはカリオスタット、Swab test などがある。</p> <p>a× b× c× d○</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 118、121 歯科衛生士のための齶蝕予防処置法 35、116-117</p>
<p>78 フッ化物歯面塗布の綿球法の術式で正しいのはどれか。</p> <p>a 歯面乾燥→簡易防湿→歯面清掃→フッ化物の塗布 b 完全防湿→歯面乾燥→歯面研磨→フッ化物の塗布 c 歯面清掃→簡易防湿→歯面乾燥→フッ化物の塗布 d 歯面研磨→フッ化物の塗布→歯面乾燥→余剰フッ化物の除去</p> <hr/> <p>▶ keyword : フッ化物歯面塗布</p>	<p><b>解答 : c</b></p> <p>フッ化物歯面塗布法には、綿球・綿棒塗布法、トレー法、イオン導入法などがある。綿球・綿棒法の術式は①器材・薬剤の準備、②歯面清掃、③防湿(簡易防湿)、④歯面乾燥、⑤フッ化物の塗布、⑥余剰フッ化物の除去の手順で行う。歯面清掃は歯面にフッ化物を十分に作用させるために、プラークを可及的に除去することを目的としている。歯面研磨は歯面に付着・沈着しているプラークや歯石を除去した後に研磨処置であり、残留しているプラークや歯石、色素沈着(ステイン)などを除去することである。通常、ロールワッテを用いて歯面と唾液が接触しないようにする簡易防湿を行う。対象歯が1、2歯の場合にはラバーダム防湿を行うこともある。</p> <p>a× b× c○ d×</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 190-196</p>

問題 A	解答・解説
<p>79 フッ化物洗口法について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 洗口液は室温で保管する。 b 第二大臼歯萌出までの小児が対象となる。 c 洗口液は1か月程度で使いきるようにする。 d フッ化ナトリウム試薬は歯科医師が処方する。</p> <hr/> <p>▶ keyword : フッ化物洗口</p>	<p><b>解答 : c、d</b></p> <p>フッ化物洗口は毎日法と週1回法があり、萌出後の歯の表面にフッ化物イオンを使用させることをねらいとした局所応用で、セルフケアの1つである。ただし、洗口ができる年齢を考えると、主に萌出直後の永久歯に対するう蝕予防として効果的である。</p> <p>a× 洗口液は冷暗所へ保管する。 b× 成人や高齢者の隣接面および根面う蝕にも効果がある。 c○ 洗口液は溶解後3週間から1か月程度で使いきる。 d○ 洗口に用いる薬剤は試薬特級粉末で、歯科医師か医師によって処方される。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 196-200 最新歯科衛生士教本 小児歯科 134-135 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 169-172</p>
<b>歯科保健指導論</b>	
<p>80 WHOの健康の定義で□に入る組合せで正しいのはどれか。 「健康とは身体的、□①、□②に良好な状態にあり、単に□③がない、□④でないということではない」</p> <p>① ② ③ ④</p> <p>a 個人的 心理的 勇気 元気 b 社会的 心理的 病気 元気 c 個人的 精神的 勇気 病弱 d 精神的 社会的 病気 病弱</p> <hr/> <p>▶ keyword : WHO、健康の定義</p>	<p><b>解答 : d</b></p> <p>WHO(世界保健機関)は、1946年に採択されたWHO憲章の序文の中で、健康を次のように定義している。 Health is a state of complete physical, mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity. この定義は、「健康とは単に病気がない、または病弱でないということではなく、身体的、精神的、社会的なすべての面において満足のいく状態である」と解釈できる。</p> <p>a× b× c× d○</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科衛生学総論 2-3</p>
<p>81 78歳の男性。脳梗塞にて退院後から下記の認知症症状がみられる。この場合の認知症高齢者の日常生活自立度判定基準はどれか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>症状: 昼夜を問わず徘徊がみられ、着替えや排泄など日常生活に支障をきたし、常時介助が必要</p> </div> <p>a ランク I b ランク II c ランク IV d ランク M</p> <hr/> <p>▶ keyword : 認知症高齢者の日常生活自立度判定基準</p>	<p><b>解答 : c</b></p> <p>認知症高齢者の日常生活自立度判定基準によって認知症の重症度を判定できる。I~IIが軽度、IIIが中等度、IV、Mが重度に該当する。</p> <p>a× ランク I : 認知症あり、家庭や社会ではほぼ自立している。 b× ランク II : 日常生活に支障はみられても要注意で自立している。 c○ ランク IV : 日常生活に支障をきたすような症状や行動、意志疎通困難などが頻繁にみられ、常に介護を必要とする。 d× ランク M : せん妄、妄想などの著しい精神症状や問題行動や重篤な身体疾患がみられる。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 340 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 61-63</p>

問題 A	解答・解説																																																																																
<p>82 患者から得られる客観的情報はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 現病歴 b ブラッシング回数 c 歯周ポケット検査 d ブラークコントロールレコード</p> <hr/> <p>▶ keyword : 主観的情報、客観的情報</p>	<p><b>解答</b> : c, d</p> <p>主観的情報 (S データ) とは、患者自身から発せられた情報で、主訴、現病歴、歯科の既往歴、医科的既往歴、服薬状況、栄養状態、生活習慣、心理・社会・行動面、家族歴などである。客観的情報 (O データ) とは、観察により得られる検査値などの情報で、バイタルサイン、口腔内写真、口腔内外の観察、歯・歯列の観察、歯周組織の検査、口腔衛生状態の検査、エックス線検査、唾液検査、臨床検査などである。</p> <p>a × 主観的情報である。 b × 主観的情報である。 c ○ d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 63-64</p>																																																																																
<p>83 ブラークと歯石の記録を図に示す。</p> <table border="1" style="font-size: small; width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td>歯石</td> <td>磨削</td> <td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td> </tr> <tr> <td>ブラーク</td> <td>磨削</td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td> </tr> <tr> <td>ブラーク</td> <td>磨削</td> <td>3</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td> </tr> <tr> <td>歯石</td> <td>磨削</td> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td> </tr> <tr> <td>歯石</td> <td>磨削</td> <td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td> </tr> </table> <p>OHI-S は、OHI を簡略化したものである。特定歯の歯面に付着しているブラークと歯石の付着・沈着面積を観察し、口腔衛生状態を評価する。対象歯は、<math>\frac{61}{6}</math> の6歯で、<math>\frac{61}{6}</math> は唇側のみ、<math>\frac{66}{6}</math> は舌側のみを観察する。計算方法は、</p> $OHI-S = DI-S + CI-S$ $= \frac{\text{ブラークスコアの合計}}{\text{被験歯面数}} + \frac{\text{歯石のスコアの合計}}{\text{被験歯面数}}$ <p>a × b × c × d ○ <math>DI-S + CI-S = \frac{8}{6} + \frac{7}{6} = \frac{15}{6} = 2.5</math></p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 103-104</p> <hr/> <p>▶ keyword : OHI-S、口腔清掃評価</p>	歯石	磨削	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	ブラーク	磨削	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	ブラーク	磨削	3	2	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	1	1	歯石	磨削	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	歯石	磨削	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	<p><b>解答</b> : d</p> <p>OHI-S は、OHI を簡略化したものである。特定歯の歯面に付着しているブラークと歯石の付着・沈着面積を観察し、口腔衛生状態を評価する。対象歯は、<math>\frac{61}{6}</math> の6歯で、<math>\frac{61}{6}</math> は唇側のみ、<math>\frac{66}{6}</math> は舌側のみを観察する。計算方法は、</p> $OHI-S = DI-S + CI-S$ $= \frac{\text{ブラークスコアの合計}}{\text{被験歯面数}} + \frac{\text{歯石のスコアの合計}}{\text{被験歯面数}}$ <p>a × b × c × d ○ <math>DI-S + CI-S = \frac{8}{6} + \frac{7}{6} = \frac{15}{6} = 2.5</math></p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 103-104</p>
歯石	磨削	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1																																																																		
ブラーク	磨削	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1																																																																		
ブラーク	磨削	3	2	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	1	1																																																																		
歯石	磨削	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1																																																																		
歯石	磨削	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7																																																																		
<p>84 改訂水飲みテストについて正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 直接訓練を開始可能か判定する。 b 嚥下後の発声と呼吸の変化を評価する。 c 評価が3以上の場合には問題ないと判断する。 d 冷水3mLを舌背後方に注ぎ嚥下するよう指示する。</p> <hr/> <p>▶ keyword : 改訂水飲みテスト</p>	<p><b>解答</b> : a, b</p> <p>改訂水飲みテスト (MWST) は、水飲みテストが多量の誤嚥を生じるなどの危険を伴うために改良された方法で、摂食・嚥下障害のスクリーニングとして頻用されている。冷水3mLを患者の口腔前庭 (舌下部) に注いで嚥下をもらい、嚥下後の発声と呼吸の変化を評価する。評価は表に示すように5段階になっており、4点以上だと直接訓練開始可能とする。本テストは、比較的安全性が高い「水」を使用するので、誰でもどこでも行うことができるが、3mLと少量であることから、摂食・嚥下障害者の検出は難しい。</p> <p>[評価基準]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>判定不能：口から出す、無反応</p> <p>1. 嚥下なし、ムセる and/or 呼吸切迫</p> <p>2. 嚥下あり、呼吸切迫 (不顕性誤嚥の疑い)</p> <p>3. 嚥下あり、呼吸良好、ムセる and/or 湿性嚙声</p> <p>4. 嚥下あり、呼吸良好、ムセない</p> <p>5. 4に加え、反復嚥下が30秒以内に2回可能</p> </div> <p>a ○ b ○ c × 評価が4以上の場合には、問題ないと判断する。 d × 口腔前庭に冷水を注ぐ。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 158-159 歯科衛生士のための摂食・嚥下リハビリテーション 126</p>																																																																																

問題 A	解答・解説
<p>85 喫煙と関係があるとされる口腔疾患および症状はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 白板症 b 顎関節症 c 歯のフッ素症 d 歯肉メラニン色素沈着</p> <hr/> <p>▶ keyword : 喫煙</p>	<p><b>解答</b> : a, d</p> <p>タバコの煙に含まれるニコチンやタールなどの化学物質はさまざまな影響を及ぼす。喫煙は、肺がんなどの呼吸器疾患、循環器疾患、消化器疾患などの全身疾患だけでなく、口腔がんや歯周病の発症にも関係が深い。口腔粘膜への影響として白板症、歯肉メラニン色素沈着などがあげられる。</p> <p>a ○ b × 顎関節症は咀嚼筋の障害や顎関節節の位置異常によって起こり、関節雑音、開口障害、機能時痛を症状とする疾患である。 c × 歯のフッ素症はフッ素の慢性中毒症として生じる。 d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 232</p>
<p>86 補助的清掃器具の写真 (別冊 No. 15) を別に示す。また、補綴装置を装着した図を示す。</p>  <p>図中の矢印の部位の清掃に適する器具はどれか。2つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <hr/> <p>▶ keyword : 補助的清掃器具</p>	<p><b>解答</b> : a, b</p> <p>図はブリッジが装着されている。ブリッジの支台歯とポンティックの間 (連絡部)、ポンティックの基底面の清掃には、歯間ブラシやスーパーフロスなどが適している。</p> <p>a ○ ①はスーパーフロスである。 b ○ ②は歯間ブラシである。 c × ③はホルダー付きフロスである。ホルダー付きフロスではブリッジの連結部に挿入できない。 d × ④はデンタルフロスである。通常のデンタルフロスではブリッジの連結部下に挿入困難である。フロススレッダーを用いるとよい。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 215-227</p>
<p>87 5歳の女児。指しゃぶりをしていることについて母親から相談があった。対応として適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 指タコの状態を観察する。 b どんなときに吸うか質問する。 c ただちにやめることを勧める。 d 自然にやめるようになるまで見守る。</p> <hr/> <p>▶ keyword : 指しゃぶり</p>	<p><b>解答</b> : a, b</p> <p>4歳までは生理的なものと考えられるが、4歳を過ぎても指しゃぶりをしている場合には、精神的緊張や欲求不満などに起因すると考えられている。指を吸うことにより上顎前歯の唇側傾斜、下顎乳前歯部の舌側傾斜などの不正咬合が起こるため、5歳以上、昼間も頻繁にしゃぶるなどの場合は指導を要する。養育者から十分に育児環境などを聞いて、子どもの背景を理解することが大切である。</p> <p>a ○ b ○ c × やめさせることを第一に考える一律的な指導は行わないように注意が必要である。 d × 経過観察は4歳頃までである。5歳以上では自然にやめる可能性は少ない。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 260 最新歯科衛生士教本 小児歯科 43 ライフステージに応じた歯科保健指導ハンドブック 108-110</p>

問題 A		解答・解説	
88	<p>高齢者のための食生活指針で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 主食から食べよう b 低栄養に気をつけよう c 水分はひかえめにしよう d おいしく、楽しく、食事をとろう</p> <p>▶ keyword : 高齢者のための食生活指針</p>	<p><b>解答</b> : b, d</p> <p>高齢者は食べることが困難なときもあり、食事の量が減ったり、食事を抜いたりすることもあるため、栄養バランスが崩れないよう、主菜、副菜である肉や魚、野菜を毎食とることが大切である。また、咀嚼は唾液分泌を高めて消化を助け、肥満や認知症の予防にもつながるため、ゆっくとよくかんで楽しみながら食事をとるとよい。</p> <p>＜高齢者のための食生活指針＞</p> <p>①低栄養に気をつけよう ②調理の工夫で多様な食生活を ③副食から食べよう ④食生活をリズムに乗せよう ⑤よく体を動かそう ⑥食生活の知恵を身につけよう ⑦おいしく、楽しく、食事をとろう</p> <p>a × 副食から食べることが推奨されている。 b ○ c × 1日 1,500~2,000 mL の水分量が必要である。 d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 286-287</p>	
89	<p>1歳6か月児。口腔内写真(別冊 No. 16)を別に示す。</p> <p>写真の矢印の部位の症状の原因を探るために保護者に尋ねるべきことはどれか。</p> <p>a 哺乳ビンを使っていますか。 b 指しゃぶりをしていますか。 c 手づかみ食べをしていますか。 d 食べものの好き嫌いがありますか。</p> <p>▶ keyword : 哺乳ビンう蝕(ボトルカリエス)</p>	<p><b>解答</b> : a</p> <p>写真は哺乳ビンう蝕(ボトルカリエス)の症例である。哺乳ビンの中に含糖飲料を入れて乳幼児に与えることが原因となる。</p> <p>a ○ b × 指しゃぶりは開口などの不正咬合の原因となることがあるが、哺乳ビンう蝕とは直接関係がない。 c × 離乳の完了期(12~18か月頃)の摂食機能は、手づかみ食べから食器食べへと発達する時期であるが、哺乳ビンう蝕とは関係がない。 d × 食べものの好き嫌い、哺乳ビンう蝕とは直接関係がない。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 256-257</p>	
90	<p>平成23年に策定された第2次食育推進基本計画について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 健康増進法に基づいて進められている。 b 平成28年度までの目標値が定められている。 c 内閣府が基本的施策に関する企画・立案や調整を行っている。 d 生活習慣病の予防および改善につながる食育の推進は重点課題の一つである。</p> <p>▶ keyword : 食育基本法</p>	<p><b>解答</b> : c, d</p> <p>食を通じた子どもの健全な育成のために食育基本法が施行され、これに基づいて「食育推進基本計画」が進められている。平成23年に第2次食育推進基本計画が3つの重点課題を掲げて策定され、各項目について平成27年度までの目標値が定められている。</p> <p>①生涯にわたるライフステージに応じた間断ない食育の推進 ②生活習慣病の予防および改善につながる食育の推進 ③家庭における共食を通じた子どもへの食育の推進</p> <p>a × 食育基本法に基づいて進められている。 b × 平成27年度までの目標値が定められている。 c ○ d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 86 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 39-44</p>	

問題 A		解答・解説	
91	<p>グレープフルーツジュースの摂取により影響の出る薬剤はどれか。</p> <p>a カルシウム拮抗薬 b ステロイド性抗炎症薬 c ニューキノロン系抗菌薬 d テトラサイクリン系抗菌薬</p> <p>▶ keyword : カルシウム拮抗薬、服薬指導</p>	<p><b>解答</b> : a</p> <p>高血圧症の治療薬であるカルシウム拮抗薬は、グレープフルーツジュースの成分が薬物代謝酵素を阻害することで薬効が増強することがあるので、服用の際に飲料として使用しないように注意を促す。</p> <p>a ○ b × ステロイド性抗炎症薬は、慢性関節リウマチや気管支喘息などの治療薬として広く使用されているが、全身投与を連続的に行った場合、多くの副作用が報告されているので注意が必要である。 c × ニューキノロン系抗菌薬は、金属イオンとキレート結合しやすく、牛乳に含まれるカルシウムなどにより吸収が著しく阻害され薬効が低下する。 d × テトラサイクリン系抗菌薬は、金属イオンとキレート結合しやすく、牛乳に含まれるカルシウムなどにより吸収が著しく阻害され薬効が低下する。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 薬理学 175</p>	
92	<p>写真(別冊 No. 17)を別に示す。</p> <p>口腔ケアをする際の患者の姿勢で適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : 口腔ケア時の姿勢</p>	<p><b>解答</b> : a, c</p> <p>口腔ケアを行う際は頭部が後方に進展した状態であると水分を誤嚥しやすい姿勢となる。嚥下機能障害がある患者では、頭部を起し、顎を引いた状態(頭部前屈位)を保ちながら口腔ケアを行うべきである。これは椅子や車椅子で座位をとる場合もベット上で仰臥位になっている場合も同様である。</p> <p>a ○ b × c ○ d ×</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 138-139</p>	
93	<p>保健活動の評価においてアウトカム評価はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 参加者数 b 投入する予算 c 医療費の減少 d DMFT 指数の減少</p> <p>▶ keyword : アウトカム評価</p>	<p><b>解答</b> : c, d</p> <p>保健事業は実施した実績だけでなく、計画段階から実施した結果までを評価する。評価達成目標を明確にするとともに、アウトカム(結果)、アウトプット(事業実施量)、プロセス(過程)、ストラクチャー(構造)の4つの側面から評価を実施する。アウトカム評価は疾患量や医療費の減少など保健事業の成果を評価する。アウトプット評価は事業の実施回数や参加者などの事業実施量を評価する。プロセス評価は目標値の設定状況や準備状況など、どの程度まで実施したか保健事業の実施過程を評価する。ストラクチャー評価は事業を実施するための人員体制や予算、他機関との連携体制など仕組みや体制を評価する。</p> <p>a × アウトプット評価である。 b × ストラクチャー評価である。 c ○ d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 235-236 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 331</p>	

問題 A		解答・解説												
94	<p>個別的な健康教育の方法はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 映画会 b 講演会 c 健康相談 d 家庭訪問</p> <p>▶ keyword : 健康教育</p>	<p><b>解答</b> : c, d</p> <p>映画会、講演会などは集団に対する方法で、話し合いが中心の集会、ブレインストーミング、ロールプレイング、集団の効果を高めるためのシンポジウム、パネル討議などがある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大分類</th> <th>方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個別的(個人的)な働きかけ、個別教育・指導</td> <td>健康相談、家庭訪問、監視など</td> </tr> <tr> <td>話し合いが中心の集会</td> <td>小集団教育、研究グループ会議、ブレインストーミング、ロールプレイングなど</td> </tr> <tr> <td>一方通行的な集会</td> <td>映画会、講演会など</td> </tr> <tr> <td>集会の効果を高めるためのもの</td> <td>シンポジウム、パネル討議、フォーラム</td> </tr> <tr> <td>マス・コミュニケーション的なもの</td> <td>テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、有線放送など</td> </tr> </tbody> </table> <p>a × b × c ○ d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 331-332</p>	大分類	方法	個別的(個人的)な働きかけ、個別教育・指導	健康相談、家庭訪問、監視など	話し合いが中心の集会	小集団教育、研究グループ会議、ブレインストーミング、ロールプレイングなど	一方通行的な集会	映画会、講演会など	集会の効果を高めるためのもの	シンポジウム、パネル討議、フォーラム	マス・コミュニケーション的なもの	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、有線放送など
大分類	方法													
個別的(個人的)な働きかけ、個別教育・指導	健康相談、家庭訪問、監視など													
話し合いが中心の集会	小集団教育、研究グループ会議、ブレインストーミング、ロールプレイングなど													
一方通行的な集会	映画会、講演会など													
集会の効果を高めるためのもの	シンポジウム、パネル討議、フォーラム													
マス・コミュニケーション的なもの	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、有線放送など													
<b>歯科診療補助論</b>														
95	<p>セメントの液主成分が共通するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a リン酸亜鉛セメント b カルボキシレートセメント c グラスアイオノマーセメント d 酸化亜鉛ユーージノールセメント</p> <p>▶ keyword : セメントの液主成分、合着材</p>	<p><b>解答</b> : b, c</p> <p>各セメントの液主成分は次の通りである。リン酸亜鉛セメントは正リン酸、カルボキシレートセメントはポリアクリル酸、グラスアイオノマーセメントはポリアクリル酸、酸化亜鉛ユーージノールセメントはユーージノールである。</p> <p>a × b ○ c ○ d ×</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 106-107 新歯科衛生士教本 歯科材料の知識と取り扱い 180-182 ポイントチェック⑤ 131-132</p>												
96	<p>成形歯冠修復に用いるコンポジットレジンについて正しいのはどれか。</p> <p>a 歯の色調に合わせるのが難しい。 b 酸や唾液に対する溶解性が高い。 c 白歯部の咬合面には不適である。 d フッ素徐放性を兼ね備えたものがある。</p> <p>▶ keyword : 成形歯冠修復、コンポジットレジン</p>	<p><b>解答</b> : d</p> <p>コンポジットレジン、グラスアイオノマーセメントなどによる成形歯冠修復は、材料の進歩により、咬合力に対する耐久性があり、かつ審美性もよいことから、臨床での使用頻度が多い修復法である。中でもコンポジットレジン、フィラーの改良、接着システムの改善などにより、成形歯冠修復において最も使用される材料である。</p> <p>a × コンポジットレジン、光の透過性が比較的高く、歯の色調に合わせてやすく、審美性も高い。 b × コンポジットレジン、口腔内で接するような酸や唾液に対する溶解性が低い。 c × コンポジットレジン、歯冠すべての歯面および歯根部に応用可能であり、接着システムの応用により、大型複雑窩洞や被覆窩洞にも適応可能である。白歯部の咬合面や切歯の切端に適さないのはグラスアイオノマーセメント修復である。 d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 121-129 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 47-48</p>												

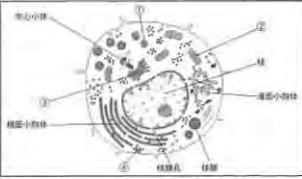
問題 A		解答・解説	
97	<p>咬合採得に使用されるワックスはどれか。2つ選べ。</p> <p>a バイトワックス b シートワックス c パラフィンワックス d スティッキーワックス</p> <p>▶ keyword : ワックス、咬合採得</p>	<p><b>解答</b> : a, c</p> <p>ワックスは技工操作をはじめさまざまな用途で使用されるが、歯科衛生士が扱うものとして、パラフィンワックス(咬合採得や印象時のスペーサーとして)、バイトワックス(咬合採得)などがある。</p> <p>a ○ 咬合採得に用いる。 b × 铸造床の原型に用いる。 c ○ 咬合採得、義歯床の仮床、咬合堤に用いる。 d × 各種材料の仮着に用いる。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 144-146 新歯科衛生士教本 歯科材料の知識と取り扱い 152-154、158-162</p>	
98	<p>2]のⅢ級窩洞にコンポジットレジン充填を行う。必要な器材はどれか。2つ選べ。</p> <p>a ウェッジ(くさび) b フィルム状ストリップス c サービカルマトリックス d エリオット型セパレーター</p> <p>▶ keyword : 隔壁、コンポジットレジン修復、Ⅲ級窩洞</p>	<p><b>解答</b> : a, b</p> <p>a ○ 歯間隣接面の歯頸部に挿入し、ストリップスを適合させ固定すると同時に、歯間分離も兼ねて使用する。 b ○ Ⅲ級およびⅣ級窩洞などの隣接面用の透明なマトリックスで、修復時の圧接成形に用いる。 c × V級窩洞などの歯頸部用マトリックスである。レジンやセメントなどの修復時に圧接形成する際に用いる。 d × エリオット型セパレーターは白歯部の歯間分離に使用される。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 106 新歯科衛生士教本 歯科器械の知識と取り扱い 106-108</p>	
99	<p>歯周外科手術用器具の写真(別冊 No. 18)を別に示す。</p> <p>器具と使用目的との組合せで正しいのはどれか。</p> <p>a ①—内斜切開 b ②—骨膜剥離 c ③—歯槽骨形態修正 d ④—歯石除去</p> <p>▶ keyword : 骨膜剥離子、骨ファイル、鋭匙</p>	<p><b>解答</b> : b</p> <p>歯周外科手術に用いる器具の名称および目的を理解しておく。写真はフラップ手術に用いる器具である。</p> <p>a × ①は骨膜剥離子のハーシュフェルトで、骨膜剥離に使用する。 b ○ ②は骨膜剥離子のモルトである。 c × ③は鋭匙で搔爬に用いる。 d × ④は骨ファイルのシュガーマンファイルで、歯槽骨の整形に使用する。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 184-185</p>	
100	<p>前装铸造冠装着時に準備する器材はどれか。2つ選べ。</p> <p>a シェードガイド b デンタルフロス c モールドガイド d コンタクトゲージ</p> <p>▶ keyword : 前装铸造冠の装着</p>	<p><b>解答</b> : b, d</p> <p>前装铸造冠装着時に準備するものは、切削用器具、コンタクトゲージ、デンタルフロス、咬合紙、合着用セメントなどである。完成したら、口腔内に合着する前に調整が必要である。</p> <p>a × 印象採得の際に色調の選択に用いる。 b ○ セメント合着後、歯間部の余剰セメントの除去に用いる。 c × モールドガイドは形態見本である。前装冠の製作時には、シェードガイドを用いて色合わせを行う。 d ○ コンタクトゲージを用いて隣接面接触強さの検査と調整を行う。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 157-158</p>	

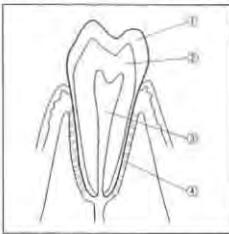
問題 A	解答・解説
<p>101 全部床義歯の咬合採得時に準備するのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ノギス b 咬合器 c 咬合紙 d 咬合平面板</p> <p>▶keyword: 咬合採得</p>	<p><b>解答:</b> a, d</p> <p>咬合床を用いて上顎に対する下顎の垂直的・水平的位置関係(顎間関係)を記録し、これを用いて作業用模型を咬合器に装着する。</p> <p>a○ 下顎安静位における鼻下点とオトガイ点間の距離を測定する際に用いる。 b× c× d○ 前歯部咬合堤の高さを上唇下縁に一致させ、咬合床の咬合面を咬合平面板を用いて調整して、仮想咬合平面を決定する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 92-100, 127-129</p>
<p>102 80歳の女性。義歯の内側に食べ物が入り痛みがあるので来院した。内面の適合検査を行うことになった。準備するのはどれか。</p> <p>a 石膏 b 咬合紙 c リベース材 d シリコンペースト</p> <p>▶keyword: 適合検査</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>義歯床粘膜面の適合性を検査するには、シリコンペーストやクリーム状の適合試験材を用いる。</p> <p>a× 模型作製に用いられるが、粘膜面の適合は検査できない。 b× 咬合紙は咬合調整時に使用する。 c× リベース材は義歯床部分をすべて改床するのに用いられる。 d○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 100</p>
<p>103 下顎中切歯普通抜歯を行う。器材の写真(別冊 No. 19)を別に示す。使用する順序で正しいのはどれか。</p> <p>a ①→②→③→④ b ③→④→①→② c ③→④→②→① d ④→①→②→③</p> <p>▶keyword: 普通抜歯</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>普通抜歯の術式は局所麻酔でカートリッジ注射器(写真③)を使用し、エレベーター(ヘーベル; 写真④)で歯根を歯槽窩から脱臼させる。抜歯鉗子(写真①)で歯を把持し抜歯する。鋭匙(写真②)で抜歯窩内の異物の確認や除去を行う。</p> <p>a× b○ c× d×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 141-147</p>
<p>104 5歳の男児。下顎右側第一乳臼歯を抜去後クラウンループを装着した。この患児の保護者への説明で適切なのはどれか。</p> <p>a 「骨の発達を促します」 b 「上の歯が下がるのを防ぎます」 c 「次に生える歯の隙間を確保します」 d 「装置は取り外して清掃してください」</p> <p>▶keyword: 保隙装置</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>保隙装置は、乳歯や永久歯の早期喪失によって起こる空隙部への隣在歯の移動や対合歯の挺出を予防するために、スペースを確保し、正しい永久歯列の育成を図ることを目的として使用される。</p> <p>a× 骨の発達は促せない。 b× クラウンループは萌出スペースの確保のみを目的としているため、対合歯の挺出を防ぐことはできない。 c○ d× クラウンループは患者自身による着脱は不可能である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 小児歯科 85-86</p>

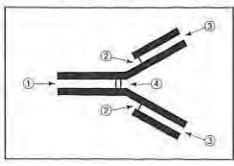
問題 A	解答・解説
<p>105 写真(別冊 No. 20)を別に示す。乳歯用既製冠の調整に使用するのどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 乳歯用既製冠</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>乳歯用既製冠の調整には咬合面調整鉗子、ゴードンのプライヤー、ムシャーンのプライヤーを使用する。</p> <p>a× バードピックプライヤーである。主にエッジワイズ法で用いるラウンドワイヤーの屈曲に用いられ、各種ループの形成に適している。 b× ヤングプライヤーである。比較的太いワイヤーを屈曲するためのプライヤーで補助弾線やクラスプの屈曲、調整に用いる。 c× ツィードアーチベンディングプライヤーである。レクタングュラーワイヤーにトルクを付与したり屈曲したりするのに用いる。 d○ ムシャーンのプライヤーである。乳歯用既製冠の辺縁の調整に用いる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 小児歯科 150-153 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 128-129</p>
<p>106 写真(別冊 No. 21)を別に示す。使用している器具はどれか。</p> <p>a ホウプライヤー b バンドリムービングプライヤー c リガチャータイイングプライヤー d エラスティックセパレーティングプライヤー</p> <p>▶keyword: 歯間分離、バンド装着</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>写真はバンド装着のための歯間分離を行っているところである。歯間分離用のエラスティック(エラスティックセパレーター)をエラスティックセパレーティングプライヤーで把持し歯間部に挿入する。その後、バンドを装着する。</p> <p>a× ホウプライヤーの用途は多種多様である。主にワイヤーの適合・着脱、リガチャーワイヤーの結紮などに用いる。 b× バンドリムービングプライヤーは、バンドの試適時やセメント合着されているバンドを撤去するのに用いる。 c× リガチャータイイングプライヤーはリガチャーワイヤーでエッジワイズブラケットとアーチワイヤーとを結紮するのに用いる。 d○ エラスティックセパレーティングプライヤーは歯間分離用のエラスティックを把持し、歯間部に挿入して空隙をつくるために用いる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 127-133</p>
<p>107 6歳の自閉性障害児への対応で適切なのはどれか。</p> <p>a 抑制治療を行う。 b 理解できるまで話す。 c 絵カードを用いて説明する。 d ハンドオーバーマウス法を用いる。</p> <p>▶keyword: 自閉性障害</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>自閉性障害児は、新しい環境への適応能力が低く、コミュニケーションにも問題があるため、以下のような対応法が必要である。</p> <p>①歯科診療室に慣れてもらい、簡単なトレーニングから開始する、②突発的に手を挙げたりするため注意が必要である、③緊急の場合を除いて抑制治療は避ける、④TEACCHプログラムの利用、つまり治療器具の使い方や手順を示す絵カードなど視覚的説明を入れる。</p> <p>a× 緊急の場合を除いて抑制治療は避ける。 b× コミュニケーションに問題があるため、TEACCHプログラムの利用など視覚的説明を取り入れる。 c○ d× ハンドオーバーマウス法は、説明を理解できる小児でないと有効ではないため、低年齢児や障害児には用いるべきではない。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 小児歯科 115-118</p>

問題 A		解答・解説
108	<p>上顎右側中切歯部の口内法エックス線撮影の準備で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 鼻翼と耳珠線を床面と平行にする。 b 患者の拇指でフィルムを保持する。 c フィルムを前歯部の横に位置づける。 d 患者の顔の正中矢状面を床面と水平にする。</p> <p>▶keyword: 正中矢状面、鼻翼、口角、耳珠線、フィルムの向き</p>	<p><b>解答:</b> a, b</p> <p>頭部固定では、頭部結節の下部を撮影椅子のヘッドレストに位置づけ、頭部が傾かないように患者の顔をセッティングする。上顎は鼻翼と耳珠線を、下顎は口角と耳珠線を床面と平行にする。</p> <p>a ○ b ○ c × 上顎右側中切歯部はフィルムを縦にセッティングする。 d × 正中矢状面と床面を垂直にする。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 62-69</p>
109	<p>生化学検査に用いるのはどれか。</p> <p>a 尿 b 血液 c 組織 d 細胞</p> <p>▶keyword: 生化学検査、血液検査、血清</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>病態診断のための検査に尿検査、血液検査、生化学検査がある。尿検査は、尿のタンパク、潜血あるいは糖の有無を調べる。血液検査は血球を用い、その数や血球の種類が占める割合を調べる。生化学検査は、血球と凝固因子を取り除いた血清を使用し、その中に含まれる酵素、タンパク質、電解質や金属、糖、脂質などの量を化学的に分析する。主に肝臓、腎臓などの内臓機能の異常を調べるのに使われる。生化学検査は血液を用いる検査の1つである。</p> <p>a × b ○ c × 病理検査である。病理検査には細胞診、組織診、剖検があり、病変そのものを採取し、顕微鏡で形態学的に観察する検査である。 d × 病理検査である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 臨床検査 4、24、32-37</p>
110	<p>成人の胸骨圧迫について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 肘を曲げて圧迫する。 b 圧迫部位は胸骨の下半分である。 c 圧迫の強さは5cmの深さである。 d 1分間に少なくとも60回のペースで行う。</p> <p>▶keyword: 胸骨圧迫</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>器具を用いない気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫、自動体外式除細動器(AED)の使用、窒息に対する気道異物除去を総称して一次救命処置という。一次救命処置では胸骨圧迫が重要である。</p> <p>a × 肘を伸ばして体重をかけるように圧迫する。 b ○ c ○ 成人では少なくとも5cmの深さ、小児では胸部の厚さの<math>\frac{1}{3}</math>の深さで圧迫する。 d × 1分間に少なくとも100回のペースで行う。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 213-214</p>

問題 B		解答・解説
<b>人体と歯・口腔の構造と機能</b>		
111	<p>頭蓋骨の写真(別冊 No. 1)を別に示す。赤線で囲まれた溝の奥の内側壁はどれか。</p> <p>a 翼突窩 b 翼口蓋窩 c 翼突筋窩 d 翼突筋粗面</p> <p>▶keyword: 翼口蓋窩、上顎骨、蝶形骨、口蓋骨</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>赤線で囲まれた溝の奥の内側壁は、翼上顎裂から内方に連なる狭い凹みで、翼口蓋窩という。ここには神経や脈管が走行する。</p> <p>a × 翼突窩は蝶形骨翼状突起に存在し、内側翼突筋が起る。 b ○ c × 翼突筋窩は下顎頭内面に存在し、外側翼突筋が付着する。 d × 翼突筋粗面は下顎骨内面に存在し、内側翼突筋が付着する。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 24-25 新歯科衛生士教本 解剖学・口腔解剖学・組織発生学 192</p>
112	<p>下顎骨内面の写真(別冊 No. 2)を別に示す。赤線で囲まれた範囲に存在するのはどれか。</p> <p>a 耳下腺 b 白歯腺 c 舌下腺 d 顎下腺</p> <p>▶keyword: 顎下腺、下顎骨</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>顎舌骨筋を境として上方に舌下腺、下方に顎下腺の大部分が存在する。それぞれの腺が、下顎骨と接する部分を舌下腺窩、顎下腺窩と称する。</p> <p>a × 耳下腺は耳介前下方の皮下に存在する。 b × 白歯腺は臼歯三角に存在する小唾液腺である。 c × 顎舌骨筋を境として上方に舌下腺が存在する。 d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 32-34、136-137 新歯科衛生士教本 解剖学・口腔解剖学・組織発生学 194</p>
113	<p>主要な器官・組織の分化・発生が起こる時期はどれか。</p> <p>a 卵期 b 胚盤期 c 胚子期 d 胎児期</p> <p>▶keyword: 卵期、胚盤期、胚子期、胎児期</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>人体の発生の段階は3つの時期に分けられる。受精から子宮内膜への着床までの7日間を卵期という。次の7週間を胚子期といい、この時期に主要な器官・組織の発生が起こる。奇形が発生する可能性が最も高いのはこの時期である。次の出産までの7か月間を胎児期といい、胚子期に形成された組織・器官と体全体が新生児の大きさまで成長する。胚盤期とは、胚子期の最初の2週間で、この時期に二層性の胚盤から三層性の胚盤となる。主要な器官・組織の形成が起こるのは胚子期である。</p> <p>a × b × c ○ d ×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 37-44</p>
114	<p>糖質、脂質およびアミノ酸の終末代謝産物を比較したとき、アミノ酸に特有な分子はどれか。</p> <p>a 水 b 尿素 c 尿酸 d 二酸化炭素</p> <p>▶keyword: 尿素回路、脱アミノ反応</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>糖質と脂質は炭素(C)、水素(H)、酸素(O)で構成されており、分解されると最終的には水(H<sub>2</sub>O)と二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)となる。アミノ酸はC、H、Oに加え窒素(N)を含んでいる。Nを含むアミノ基は脱アミノ反応でアンモニア、さらに無毒化され尿素となり、尿中に排泄される。</p> <p>a × b ○ c × 核酸に含まれるプリン塩基(アデニン、グアニン)の代謝で生成される。 d ×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 38-40</p>


問題 B		解答・解説	
115	最も大きいヒドロキシアパタイト結晶をもつ組織はどれか。 a 歯槽骨 b 象牙質 c セメント質 d エナメル質	<b>解答：d</b> ヒドロキシアパタイト結晶の大きさを比較すると、エナメル質が最も大きく、象牙質、セメント質、骨はほぼ同じで、エナメル質の約 1/10 程度である。結晶が大きいほど化学反応を受けにくい。エナメル質は、(30~1,000) × (30~120) nm で、ほかの硬組織は (10~30) × (2.5~7.5) nm である。 a × b × c × d ○	<b>文献：最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 57-58</b>
▶ keyword : ヒドロキシアパタイト結晶			
116	細胞の構造を図に示す。  ①~④のうち不要なものを分解処理する器官はどれか。 a ① b ② c ③ d ④	<b>解答：a</b> 細胞内小器官にはそれぞれの役割がある。 a ○ ①はライソゾームである。中にはタンパク質、脂質、核酸などを分解する加水分解酵素が入っていて、異物などを分解処理する。 b × ②はミトコンドリアで、ATP を産生する。 c × ③はゴルジ装置で、合成したタンパク質を濃縮・加工する。 d × ④はリボソームで、タンパク質を合成する。	<b>文献：最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 15-17</b>
▶ keyword : 細胞内小器官			
117	呼吸による換気が促進されるのはどれか。 a 睡眠 b 体温上昇 c pH の上昇 d CO <sub>2</sub> 濃度低下	<b>解答：b</b> a × 睡眠時は換気を抑制する。逆に運動時には換気を促進する。 b ○ c × pH の低下が換気を促進する。 d × CO <sub>2</sub> 濃度上昇が換気を促進する。	<b>文献：最新歯科衛生士教本 解剖学・組織発生学・生理学 186-188</b>
▶ keyword : pH、酸素濃度、二酸化炭素濃度			

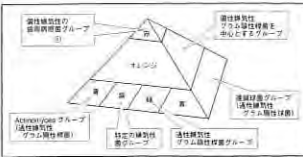
問題 B		解答・解説	
118	歯と歯周組織の模式図を示す。  咀嚼中に食品の歯ごたえを感じる部位はどれか。 a ① b ② c ③ d ④	<b>解答：d</b> a × ①はエナメル質で、触覚を感じない。 b × ②は象牙質で、触覚を感じない。 c × ③は歯髄で、触覚を感じない。 d ○ ④は歯根膜で、歯に加わる力を感じる。	<b>文献：最新歯科衛生士教本 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 68-69</b>
▶ keyword : 歯根膜感覚、食品			
疾病の成り立ち及び回復過程の促進			
119	新陳代謝や遺伝子が傷ついた細胞の排除にみられる、遺伝的にプログラムされた細胞死をさすのはどれか。 a 壊疽 b 凝固壊死 c アポトーシス d ネクローシス	<b>解答：c</b> 代謝障害・退行性病変には、変性、萎縮、細胞死がある。細胞死には、傷害性因子によって起こる壊死と、遺伝的にプログラムされた細胞死のアポトーシスがある。 a × 壊疽は壊死組織に二次的な変化が生じたもので、壊死組織に腐敗菌が感染した湿性壊疽と、壊死組織が乾燥してミイラ化した乾性壊疽とがある。湿性壊疽は、壊疽臭とよばれる刺激のある強い腐敗臭がある。ガスを産生する細菌が感染したものはガス壊疽とよばれる。 b × 凝固壊死は組織のタンパク質が凝固して組織の構造が比較的保たれるもので、心筋梗塞や腎梗塞などでみられる。乾酪壊死は、肉芽腫性炎（特異性炎）の結核や梅毒でみられ、凝固壊死の一種である。 c ○ アポトーシスはプログラムされた細胞死とよばれ、遺伝的にプログラムされたもので、細胞の自殺ともいわれる。発生の過程で不要となった細胞や、細胞の新陳代謝、自分の組織に対して攻撃する免疫細胞、遺伝子が傷つき腫瘍化した細胞などで起こる。アポトーシスでは、DNA が断片化するとともに、細胞もアポトーシス小体とよばれる小片となってマクロファージなどに貪食されるため、炎症は起こらない。 d × ネクローシスとは壊死のことであり、凝固壊死と融解壊死（液化壊死）がある。融解壊死は液化壊死ともよばれ、壊死した組織が、ライソゾーム酵素などのタンパク分解酵素によって融解したもので、脳梗塞でみられる脳軟化や、化膿性炎でみられる膿瘍がある。膿瘍は、細菌感染に対して好中球やマクロファージが集まった部分の組織が壊れ、これらの細胞のもつライソゾーム酵素により融解（液化壊死）し、膿が貯留した空洞が形成されたものである。	<b>文献：最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 31-33</b>
▶ keyword : アポトーシス、細胞死			

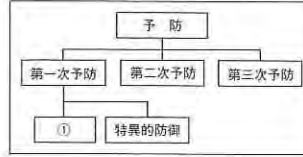
問題 B		解答・解説	
120	<p>初期エナメル質う蝕の病巣体部で明瞭に観察されるのはどれか。</p> <p>a 死帯 b 横紋 c 漏斗状拡大 d トームス線維の変性</p> <p>▶ keyword : 初期エナメル質う蝕</p>	<p><b>解答 : b</b></p> <p>エナメル質う蝕はエナメル小柱の走向に沿って進行する。初期エナメル質う蝕は、表層、病巣体部 (脱灰層、表層下脱灰)、暗層、透明層の4層からなる。</p> <p>a × 咬耗などの慢性刺激により、象牙芽細胞突起が変性して脂肪や空気が貯留すると、死帯とよばれる不透明な象牙質が出現する。</p> <p>b ○ 病巣体部ではエナメル小柱や横紋が明瞭に観察される。</p> <p>c × 象牙質う蝕で象牙質の基質が脱灰されることにより、象牙細管に漏斗状拡大が生じる。</p> <p>d × 象牙細管内に細菌が進入することにより、トームス線維 (象牙芽細胞突起) の変性が生じる。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 90-95</b></p>	
121	<p>顎下腺や舌下腺の排出管の障害により口底部に生じるのはどれか。</p> <p>a 浮腫 b ガマ腫 c ゴム腫 d 多形腺腫</p> <p>▶ keyword : 粘液嚢胞、ガマ腫</p>	<p><b>解答 : b</b></p> <p>裏装上皮を欠く嚢胞状病変は偽嚢胞とよばれ、例としてガマ腫やプランデン・ヌーシ嚢胞などの粘液嚢胞があげられる。</p> <p>a × 浮腫 (水腫) は局所の組織間に体液 (特に水分) が増加した状態をいう。</p> <p>b ○ ガマ腫は顎下腺や舌下腺の排出管の障害により口底に生じた粘液嚢胞である。</p> <p>c × ゴム腫は梅毒の第3期に形成される肉芽腫である。</p> <p>d × 多形腺腫は耳下腺に好発する唾液腺腫瘍である。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 病理学・口腔病理学 17、49、162-164</b></p>	
122	<p>う蝕原性細菌にあてはまる感染の種類はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 内因感染 b 垂直感染 c 院内感染 d 日和見感染</p> <p>▶ keyword : う蝕原性細菌、内因感染症</p>	<p><b>解答 : a、b</b></p> <p>う蝕は口腔常在微生物 (細菌) によって起こる典型的な内因感染症である。</p> <p>a ○ う蝕や歯周炎のように常在菌が疾病の原因となる感染を内因感染という。これに対し外来性の微生物が原因の場合は外因感染という。</p> <p>b ○ う蝕原性細菌は感染母体から胎児または乳幼児に感染することがわかっている。</p> <p>c × 院内感染は医療施設内で患者や医療従事者が感染・発症することをさす。</p> <p>d × 日和見感染は、免疫能の低下時や菌交代現象が起こっているときに、平素は無害な常在微生物が病原性を発揮するケースで、一種の内因感染である。しかし、う蝕症は健康な宿主でも起こるので、日和見感染症には該当しない。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 微生物学 8-10</b></p>	
123	<p>抗体分子 (IgG) の基本構造を図に示す。</p>  <p>抗原と特異的に結合する部位はどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : 抗体、IgG、分子構造、抗原結合部位、Fcレセプター</p>	<p><b>解答 : c</b></p> <p>IgG抗体分子は2本の重鎖と2本の軽鎖が結合してできる。1分子中に抗原の分子構造を特異的に認識し結合する抗原結合部位が2カ所あるほか、補体結合部位が1カ所、マクロファージや多形核白血球 (好中球) 表面のFcレセプターと結合する部位が1カ所ある。</p> <p>a × ①はFc領域のC末端部を示している。この部位はマクロファージや好中球表面にあるFcレセプターと結合する。</p> <p>b × 他分子との結合には関与しない領域である。</p> <p>c ○ 抗原結合部位はFab領域の先端部にある。IgGの場合、1分子あたり2カ所存在する。</p> <p>d × 他分子との結合には関与しない領域である。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 微生物学 92-94</b></p>	

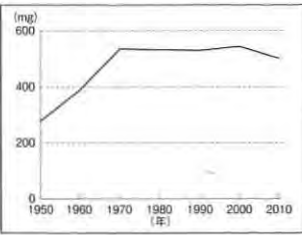
問題 B		解答・解説	
124	<p>リドカイン塩酸塩について正しいのはどれか。</p> <p>a 血管を収縮する。 b <math>Ca^{2+}</math>チャネルを阻害する。 c 表面麻酔にも用いられる。 d 中間鎖にエステル結合を有する。</p> <p>▶ keyword : アミド型局所麻酔薬、リドカイン、表面麻酔</p>	<p><b>解答 : c</b></p> <p>リドカイン塩酸塩は、表面麻酔、浸潤麻酔、伝達麻酔および脊髄麻酔のいずれにも用いられる局所麻酔薬である。リドカイン塩酸塩は血管拡張作用を有するため、歯科で浸潤麻酔や伝達麻酔を行う場合には、アドレナリンなどの血管収縮薬を添加して用いられる。局所麻酔薬は神経線維の<math>Na^+</math>チャネルの開口を阻害し、興奮の伝導を遮断する。局所麻酔薬は中間鎖の構造によりアミド型とエステル型に分類されるが、リドカイン塩酸塩は代表的アミド型局所麻酔薬である。</p> <p>a × 血管拡張作用がある。歯科用局所麻酔薬には血管収縮薬としてアドレナリンが添加されている。</p> <p>b × <math>Ca^{2+}</math>チャネルではなく<math>Na^+</math>チャネルの開口を阻害し興奮伝導を遮断する。</p> <p>c ○</p> <p>d × エステル結合ではなくアミド結合である。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 薬理学 60-65 新歯科衛生士教本 薬理学 第2版 74-80</b></p>	
125	<p>歯科治療後の消炎・鎮痛の目的で用いられる薬物はどれか。2つ選べ。</p> <p>a メフェナム酸 b モルヒネ塩酸塩水和物 c ジフェンヒドラミン塩酸塩 d ロキソプロフェナトリウム</p> <p>▶ keyword : 非ステロイド性抗炎症薬、麻薬性鎮痛薬、抗ヒスタミン薬</p>	<p><b>解答 : a、d</b></p> <p>抜歯など侵襲的歯科治療後に生じる炎症性疼痛には、非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs) が用いられる。メフェナム酸とロキソプロフェナトリウムはアスピリン、インドメタシン、ジクロフェナクナトリウムなどととも歯科適応の認められた酸性NSAIDsである。また、塩基性NSAIDsのチアラミド塩酸塩やエビリゾールも用いられる。ジフェンヒドラミンは<math>H_1</math>受容体を遮断する抗ヒスタミン薬で、アレルギー性の炎症に用いられるが鎮痛作用はない。モルヒネ塩酸塩水和物などの麻薬性鎮痛薬は、きわめて強い鎮痛作用を有し、がん性疼痛などの激痛に対して用いられるが、炎症性疼痛には用いられない。</p> <p>a ○ 歯科適応が認められた酸性NSAIDsである。</p> <p>b × 麻薬性鎮痛薬である。</p> <p>c × アレルギー性炎症に用いられる抗ヒスタミン薬である。</p> <p>d ○ 歯科適応が認められた酸性NSAIDsである。</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 薬理学 95-99 新歯科衛生士教本 薬理学 第2版 87-94</b></p>	
126	<p>生物学的利用能 (バイオアベラビリティ) を算出するときに使用する「血中薬物濃度-時間曲線下面積」の薬物投与はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 経口投与 b 皮下投与 c 筋肉内投与 d 静脈内投与</p> <p>▶ keyword : 生物学的利用能</p>	<p><b>解答 : a、d</b></p> <p>投与された薬物の総量に対して、全身に薬物が分布した量の割合を表す。したがって、静脈内投与時の血中薬物濃度-時間曲線下面積と、経口投与時の血中薬物濃度-時間曲線下面積の比から求められる。</p> <p>a ○</p> <p>b ×</p> <p>c ×</p> <p>d ○</p> <p><b>文献 : 最新歯科衛生士教本 薬理学 21-22 新歯科衛生士教本 薬理学 第2版 17</b></p>	

問題 B		解答・解説
<b>歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み</b>		
127	<p>フッ化物局所応用法とフッ化物イオン濃度の組合せで正しいのはどれか。</p> <p>a フッ化物洗口 (週1回法)——900 ppm</p> <p>b フッ化物塗布 (綿球塗布法)——900 ppm</p> <p>c フッ化物洗口 (毎日法)——1,000 ppm</p> <p>d フッ化物配合 歯磨剤——9,000 ppm</p> <p>▶ keyword: フッ化物局所応用法、フッ化物洗口、フッ化物塗布、フッ化物配合歯磨剤</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>フッ化物局所応用法は歯蝕予防の手段として確立されており、国内外で用いられている。しかし、フッ化物は毒性をもつ物質であるため、正しい知識と安全で適切な使用方法で用いなければならない。フッ化物応用法はその種類や方法により適切なフッ化物濃度が設定されている。</p> <p>a ○</p> <p>b × フッ化物塗布(綿球塗布法)はフッ化ナトリウムを用いた場合 9,000 ppm もしくは 12,300 ppm で行う。9,000 ppm のリン酸酸性フッ化ナトリウム溶液(APF) もしくはゲルが最もよく用いられている。</p> <p>c × フッ化物洗口(毎日法)は 225 ppm (市販製品であれば 250 ppm)、もしくは 450 ppm で行う。</p> <p>d × フッ化物配合歯磨剤は日本では医薬品医療機器等法により 1,000 ppm 以下に定められているため、900 ppm 程度のものが最も多く市販されている。小児用歯磨剤などでは 500 ppm やそれ以下の低濃度のものも使用されている。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 165-175</p>
128	<p>乳幼児の年齢と母子健康手帳の保護者記入欄にある歯科に関する質問項目の組合せで正しいのはどれか。</p> <p>a 1歳頃——いつも指しゃぶりをしていますか</p> <p>b 1歳6か月頃——よくかんで食べる習慣はありますか</p> <p>c 3歳頃——哺乳ビンを使っていますか</p> <p>d 4歳頃——歯磨き、口ゆすぎ(ぶくぶくうがい)、手洗いをしますか</p> <p>▶ keyword: 母子健康手帳、乳幼児健康診査</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>母子健康手帳は保護者が記入することで、乳幼児の心身機能の発達の確認や生活習慣の確立度合がはかれるようになっており、それぞれの月齢に応じた項目が記載されている。</p> <p>a × 1歳頃は離乳食も後期になり1日3回の食事リズムを確立する時期である。むし歯予防のために、砂糖の多い飲食物を控えるよう記載されている。また、歯磨きの練習を始めるのもこの頃である。</p> <p>b × 1歳6か月頃は、離乳が完了し生活習慣が確立してくる時期である。質問項目は、「自分でコップをもって水を飲みますか」、「哺乳ビンを使っていますか」、「食事や間食の時間はだいたい決まっていますか」、「歯の仕上げ磨きをしてあげていますか」、「歯にフッ化物の塗布やフッ素入り歯磨きの使用をしていますか」である。</p> <p>c × 離乳の完了は1歳6か月頃までが適切であるため、哺乳ビンについての記載は1歳6か月頃である。3歳頃は「歯磨きや手洗いをしていますか」、「歯の仕上げ磨きをしてあげていますか」、「いつも指しゃぶりをしていますか」、「よくかんで食べる習慣はありますか」、「かみ合わせや歯並びで気になることがありますか」、「歯にフッ化物の塗布やフッ素入り歯磨きの使用をしていますか」が質問項目となっている。</p> <p>d ○ 4歳頃になるとほとんどの子どもが口ゆすぎができるようになるため、フッ化物洗口の集団応用を開始することが可能である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 260</p>

問題 B		解答・解説
129	<p>10歳の児童。学校歯科健康診断の結果を図に示す。</p>  <p>この児童に対し適切である事後措置はどれか。</p> <p>a 生活習慣改善指導を行う。</p> <p>b 歯科疾患の治療を指示する。</p> <p>c 特段の事後措置を要しない。</p> <p>d 健診結果の学校単位の統計的まとめを配布する。</p> <p>▶ keyword: 学校歯科健康診断、事後措置、GO、CO</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>学校歯科健康診断の結果では、この児童はプラークが付着し、歯周疾患要観察(GO)である。また、要観察歯(CO)が2歯検出されている。GO、COとも歯科医師による診断と治療は必要ないものの、学校において本人への口腔清掃や飲食物摂取に関する保健指導や家庭との連携が必要である。</p> <p>a ○ プラークの付着やCOは生活習慣の乱れから引き起こされていることが考えられる。口腔清掃にとどまらず生活習慣の改善をはかる指導が必要である。</p> <p>b × GO、COとも学校での保健指導により改善が期待できる。</p> <p>c × 健康診断の結果、歯列・咬合、顎関節、歯肉の状態で2と判定された者や歯式で未処置歯、要注意乳歯、喪失歯がある者は、歯科医師による診断が必要である。またこれらの項目が1と判定されたり、GO、COの記載がある場合は定期的な観察や歯科保健指導が必要である。</p> <p>d × 健診結果の学校単位の統計的まとめの配布は歯科健康診断後、すべての児童への事後措置としては適当であるが、対象児童に対する指導としては不十分である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 274-279</p>
130	<p>「歯みがき類」の働きによる分類を定めているのはどれか。</p> <p>a 医療法</p> <p>b 食品衛生法</p> <p>c 健康増進法</p> <p>d 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律</p> <p>▶ keyword: 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(医薬品医療機器等法)</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>歯磨剤と洗口剤は「歯みがき類」とよばれ、口腔内の清掃、保健、美化、口臭除去などを目的とし、その働きや形状によって分類される。</p> <p>a ×</p> <p>b ×</p> <p>c ×</p> <p>d ○ 平成25年に「医薬品、医療機器等の安全かつ迅速な提供の確保を図るため、添付文書の届出義務の創設、医療機器の登録認証機関による認証範囲の拡大、再生医療等製品の条件及び期限付承認制度の創設等の所要の措置を講ずる」ことを目的として、薬事法から改正された。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 128-129</p>
131	<p>乳幼児期に重視する口腔保健管理の項目はどれか。</p> <p>a 口腔習癖</p> <p>b 顎関節症</p> <p>c 前癌病変</p> <p>d 口腔乾燥症</p> <p>▶ keyword: 口腔習癖</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>乳幼児期は、乳歯・永久歯の萌出が始まり、本格的な口腔保健管理が始まる重要な時期である。口腔保健管理のポイントは、望ましい咀嚼機能、適切な食生活習慣と食後の口腔清掃習慣の確立、また、口腔習癖に対する指導である。</p> <p>a ○</p> <p>b × 思春期以降に重視する項目である。</p> <p>c × 成人期以降に重視する項目である。</p> <p>d × 老年期に重視する項目である。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 206-209</p>
132	<p>歯の形成不全の局所的要因はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 麻疹</p> <p>b 外傷</p> <p>c 乳歯の根尖性歯周炎</p> <p>d テトラサイクリン服用</p> <p>▶ keyword: 歯の形成不全</p>	<p><b>解答: b, c</b></p> <p>歯の形成不全は、一般に象牙質よりエナメル質に強い変化が現れる。軽度なものは歯の外形に異常がなく、白斑がみられる程度であるが、重度になるとエナメル質表面に欠損や着色を伴う。</p> <p>a × 麻疹、ジフテリアなどの高熱を発する感染性の疾患は全身的要因になる。</p> <p>b ○ 外部からの機械的な刺激による。</p> <p>c ○ 乳歯の根尖病巣が永久歯胚に悪影響を与える。</p> <p>d × テトラサイクリン抗菌薬のほか、フッ化物も過剰に摂取すると全身的要因になる。</p> <p>文献: 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 103-104、199-200</p>

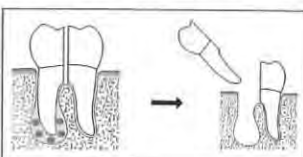
問題 B	解答・解説
<p>133 歯周ポケット内の細菌の組合せを示したピラミッドの一部を図に示す。</p>  <p>①にあてはまるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a S. mutans b T. forsythia c P. gingivalis d F. nucleatum</p> <p>▶keyword: Red complex、P.gingivalis</p>	<p><b>解答:</b> b、c</p> <p>歯周ポケット内の細菌の組合せピラミッドは歯周病原細菌を示している。</p> <p>a × b ○ P. gingivalis とともにタンパク質を栄養源とし、強力なタンパク質分解酵素を産生する。 c ○ T. forsythia と T. denticola とともに Red Complex とよばれ、最も歯周病との関連が深いといわれている。 d ×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 185-187 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 30</p>
<p>134 2013年の我が国の人口統計で前年よりも高値を示しているのはどれか。</p> <p>a 総人口 b 乳児死亡率 c 合計特殊出生率 d 生産年齢人口割合</p> <p>▶keyword: 人口統計の数値</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>人口統計は出生・死亡など人口が変化するものを観察する動態統計と人口の規模・構成などを扱う静態統計とがある。人間集団に発生する事象を検討したり、さまざまな施策を考えるうえで基本となる。人口統計における数値の変動や最新のデータを理解しておくことは重要である。</p> <p>a × 総人口は年々減少している。 b × 乳児死亡率の水準は世界でもトップクラスにあり、死亡率も年々減少している。 c ○ 2012年は1.41、2013年は1.43でわずかながら増加した。 d × 生産年齢人口(15~65歳)は年々減少している。</p> <p><b>文献:</b> 新歯科衛生士教本 衛生学・公衆衛生学 15-29 国民衛生の動向 2014/2015 (厚生労働統計協会) 49-80</p>
<p>135 検疫感染症はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 狂犬病 b デング熱 c エボラ出血熱 d 急性灰白髄炎</p> <p>▶keyword: 検疫法、検疫感染症、感染症法</p>	<p><b>解答:</b> b、c</p> <p>国内に常在しない感染症の病原体の国内への侵入を防ぐ目的で検疫が実施されている。検疫法の規定にある検疫感染症は、感染症法に定められた1類感染症と政令で定められたチクングニア熱、デング熱、鳥インフルエンザ(H5N1およびH7N9)、マラリアである。</p> <p>a × 感染症法における4類感染症である。 b ○ 政令で定められた検疫感染症である。 c ○ 感染症法における1類感染症である。 d × 感染症法における2類感染症である。</p> <p><b>文献:</b> 新歯科衛生士教本 衛生学・公衆衛生学 71-72 国民衛生の動向 2014/2015 (厚生労働統計協会) 164-165</p>

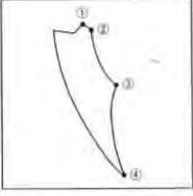
問題 B	解答・解説
<p>136 Leavell と Clark の疾病予防の概念を図に示す。</p>  <p>①に入るのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 休息 b 予防接種 c 適度な運動 d 職業性疾病预防</p> <p>▶keyword: 予防の概念、第一次予防</p>	<p><b>解答:</b> a、c</p> <p>Leavell と Clark により提唱された予防の概念は、第一次予防、第二次予防、第三次予防に分類される。このうち、第一次予防は健康増進と特異的防御に分類される。後者は、より直接的な、主に病因が明らかな疾病に対する予防手段となる。</p> <p>a ○ 健康増進に分類される。 b × 感染症予防のための特異的防御となる。 c ○ 健康増進に分類される。 d × 職業性疾病を予防するための特異的防御となる。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 6-7 新歯科衛生士教本 衛生学・公衆衛生学 11-13</p>
<p>137 放射線被曝による晩発障害はどれか。</p> <p>a 脱毛 b 貧血 c 発がん d 無精子</p> <p>▶keyword: 電離放射線、放射線障害</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>電離放射線被曝による障害は、早期障害と晩発障害に分類される。</p> <p>a × 早期障害である。 b × 早期障害である。 c ○ 晩発障害である。 d × 早期障害である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 46-47 新歯科衛生士教本 衛生学・公衆衛生学 41</p>
<p>138 感染症予防で宿主の感受性対策はどれか。</p> <p>a 検疫 b 隔離 c 予防接種 d マスク着用</p> <p>▶keyword: 感染症</p>	<p><b>解答:</b> c</p> <p>感染症予防は、病原体対策、感染経路対策、宿主感受性対策を適切に行うことが重要である。</p> <p>a × 感染源対策である。 b × 感染源対策である。 c ○ 宿主感受性対策である。 d × 感染経路対策である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 63-64</p>
<p>139 脳血管疾患の予防に有効なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 禁煙 b 塩分の過剰摂取 c インスリン投与 d 血圧コントロール</p> <p>▶keyword: 生活習慣病</p>	<p><b>解答:</b> a、d</p> <p>脳血管疾患の予防は生活習慣の改善が有効である。</p> <p>a ○ 喫煙はリスクファクターである。 b × 塩分の過剰摂取はリスクファクターであり、摂取を減らすべきである。 c × 血糖値を一定の値にコントロールする糖尿病治療である。 d ○ 高血圧はリスクファクターである。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 281-282 新歯科衛生士教本 衛生学・公衆衛生学 144-145</p>

問題 B	解答・解説
<p>140 医療法に規定されているのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 秘密保持義務 b 医療安全確保 c 医療計画制度 d 歯科衛生士の業務</p> <p>▷ keyword : 医療法</p>	<p><b>解答</b> : b, c</p> <p>医療法は、「医療を受ける者による医療に関する適切な選択を支援するために必要な事項、医療の安全を確保するために必要な事項、病院、診療所及び助産所の開設及び管理に関し必要な事項並びにこれらの施設の整備並びに医療提供施設相互間の機能の分担及び業務の連携を推進するために必要な事項を定めること等により、医療を受ける者の利益の保護及び良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図り、もつて国民の健康の保持に寄与すること」を目的としている。</p> <p>a × 歯科衛生士においては、歯科衛生士法に規定されている。 b ○ 2007年の第五次改正により適切な医療を提供するために、病院や診療所の管理者に対して安全対策や院内感染対策を行うことを義務化した。 c ○ 1985年の第一次改正により地域の特性に応じて効率かつ適切な医療を提供するため、規定している。 d × 歯科衛生士法に規定されている。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科衛生士と法律・制度 第2版 50-57</p>
<p>141 医療保険が適用となるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 普通分娩 b 健康診断 c 異常分娩 d 感染症治療</p> <p>▷ keyword : 医療保険</p>	<p><b>解答</b> : c, d</p> <p>傷病でないものは保険診療適用外であり、国民医療費として算出されない。</p> <p>a × 正常な妊娠、分娩、産褥の費用は保険診療適用とされないが、健康保険被保険者または配偶者が分娩したときは出産育児一時金が支給される。 b × 人間ドックを含めた健康診断の費用は保険診療適用とされない。 c ○ 帝王切開などの異常分娩は疾病となり、保険診療が適用される。 d ○ 通常の疾病としてその治療に際しては保険診療が適用される。</p> <p><b>文献</b> : 歯科衛生士のための衛生行政・社会福祉・社会保険 77-82</p>
<p>142 ある栄養素摂取量の年次推移を図に示す。</p>  <p>示されている栄養素はどれか。</p> <p>a 食塩 b 食物繊維 c タンパク質 d カルシウム</p> <p>▷ keyword : 国民健康・栄養調査</p>	<p><b>解答</b> : d</p> <p>a × 食塩は 14.0 g (1975 年) から漸減し、現在は 10.2 g (2010 年) である。 b × 食物繊維は 21.0 g (1955 年) から 15.7 g (1965 年) に激減したのち漸減し、現在は 14.8 g (2005 年) である。 c × タンパク質は 68.1 g (1950 年) から 80.0 g (1975 年) と増加し、その後漸減して現在は 67.3 g (2010 年) である。 d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 180-183</p>

問題 B	解答・解説
<p>143 食物繊維について正しいのはどれか。</p> <p>a アミラーゼで分解される。 b セルロースは水溶性食物繊維である。 c 血清コレステロール値の上昇を促進する。 d 食事摂取基準において目標量が策定されている。</p> <p>▷ keyword : 食物繊維</p>	<p><b>解答</b> : d</p> <p>食物繊維は、ヒトの消化酵素で分解されない食物中の難消化性成分のことで、ダイエタリーファイバーともよばれる。食物繊維には水溶性と不溶性のものがあり、役割が異なる。</p> <p>a × 食物繊維はヒトの消化酵素 (アミラーゼ) で分解されない。 b × セルロースは水に不溶性の食物繊維である。 c × 食物繊維は血清コレステロール値の上昇を抑制する。 d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 173-174、213 新歯科衛生士教本 栄養指導・生化学 52</p>
<p>144 ビタミンとその欠乏症との組合せで正しいのはどれか。</p> <p>a チアミン——口角炎 b コバラミン——悪性貧血 c アスコルビン酸——ペラグラ d レチノール——巨赤芽球性貧血</p> <p>▷ keyword : チアミン、アスコルビン酸、コバラミン、レチノール</p>	<p><b>解答</b> : b</p> <p>ビタミンはエネルギー源や生体構成成分にはならないが、生体内の代謝や生理機能に補酵素や調節因子として関わっている。摂取量が不足すると欠乏症が現れる。</p> <p>a × チアミン (ビタミン B<sub>1</sub>) の欠乏症は脚気である。なお、欠乏症が口角炎であるビタミンはビタミン B<sub>2</sub> (リボフラビン) である。 b ○ コバラミンのビタミン名はビタミン B<sub>12</sub> である。 c × アスコルビン酸 (ビタミン C) の欠乏症は壊血病である。なお、欠乏症がペラグラであるビタミンはナイアシンである。 d × レチノール (ビタミン A) の欠乏症は夜盲症である。なお、欠乏症が巨赤芽球性貧血であるビタミンは葉酸である。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 栄養と代謝 157-159 新歯科衛生士教本 栄養指導・生化学 66-67</p>
<b>歯科衛生士概論</b>	
<p>145 チーム医療の考え方で適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 縦割型医療を行う。 b 患者情報は共有する。 c 患者の家族はチームの一員である。 d 医師が決定した治療方針を優先する。</p> <p>▷ keyword : チーム医療</p>	<p><b>解答</b> : b, c</p> <p>チーム医療とは、多種多様な医療従事者が各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供することである。</p> <p>a × 医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士、薬剤師、管理栄養士などの多職種と連携する。 b ○ c ○ 患者の家族もチームの一員となり、協力してもらう。 d × チーム医療は、医療スタッフが互いに対等に連携することで患者中心の医療を実現しようとするものなので、医師が決定した治療方針を優先すれば、チーム医療ではない。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科衛生学総論 81-84</p>

問題 B		解答・解説
<b>臨床歯科医学</b>		
146	<p>糖尿病の検査項目はどれか。</p> <p>a AST b BUN c CRP d HbA1c</p> <p>▶keyword: HbA1c、糖尿病、ブドウ糖、グリコヘモグロビン</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>糖代謝の検査として、空腹時の血糖値、耐糖能を調べるため 75 g 経口ブドウ糖負荷試験、そして血液内にブドウ糖が高濃度で長い時間存在していることを検査する HbA1c がある。</p> <p>a × AST (GOT) は何らかの異常で肝細胞が破壊されると、血液中に漏れ出す。AST は肝臓以外の臓器にも存在するため、ALT (GPT) も一緒に検査する必要がある。</p> <p>b × 血中尿素窒素の意味で、摂取したタンパク質はアミノ酸に分解され、その代謝産物としてアンモニアが発生する。アンモニアは有毒なため、肝臓で無毒な尿素に変えられ、血液に流れ腎臓から尿中に排泄される。</p> <p>c × C 反応性タンパクの意味で、炎症や梗塞などで組織破壊があると、リンパ球やマクロファージからサイトカインが放出され、肝臓で CRP がつくられ血液中に増加する。</p> <p>d ○ 高血糖状態を反映する項目で、赤血球内のヘモグロビンに糖が結合した糖化ヘモグロビン (グリコヘモグロビン: HbA1c) を測定する。赤血球の寿命が 120 日であるために、その約半分の期間の血糖値の平均状態を反映する。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 臨床検査 36-37、70</b></p>
147	<p>装置と画像の写真 (別冊 No. 3) を別に示す。</p> <p>撮影法はどれか。</p> <p>a 超音波断層検査 b 磁気共鳴撮像法 c コンピュータ断層撮影法 d 頭部エックス線規格撮影</p> <p>▶keyword: コンピュータ断層撮影法、CT</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>写真の装置は、コンピュータ断層撮影法 (CT: Computed Tomography) の器械である。画像は CT 写真の顔面の横断面写真である。</p> <p>a × 超音波を利用して断層面を撮像する検査方法である。</p> <p>b × 核磁気共鳴現象を利用した画像検査法である。</p> <p>c ○</p> <p>d × 頭部の形態の計測、骨の形態異常の診断と治療経過の把握に利用される。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 54-55 新歯科衛生士教本 歯科放射線学 164-165</b></p>
148	<p>メタルインレー修復の長所はどれか。2 つ選べ。</p> <p>a セメント合着を行う。 b 健全歯質の削除量が少ない。 c 隣接面の形態を付与しやすい。 d エナメル質窩縁の保護ができる。</p> <p>▶keyword: メタルインレー</p>	<p><b>解答: c、d</b></p> <p>咬頭を含む複雑広範な欠損や、外観に触れにくい後方臼歯部の修復には、機械的強度や治療技術面から、メタルインレー修復が有効である。</p> <p>a × セメント合着が必要であるため長期的にセメントが溶出したりギャップを生じることがある。</p> <p>b × 窩洞の便宜形態上、外開きに形成する必要があり健全歯質の削除量が多くなる。</p> <p>c ○ 複雑な咬合面形態回復、隣接面コンタクトポイントの回復、隣接面形態を正確に再現できる。</p> <p>d ○ 機械的にも強靱な修復材料であるためエナメル質窩縁を保護できる。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 63-68 保存修復学 第 6 版 192-209</b></p>

問題 B		解答・解説
149	<p>従来型ガラスアイオノマーセメントの特徴である二次う蝕抑制効果に関係している成分はどれか。</p> <p>a シリカ b アルミナ c フルオライト d リン酸アルミニウム</p> <p>▶keyword: グラスアイオノマーセメント</p>	<p><b>解答: c</b></p> <p>粉末はフッ化物を含むフルオロアルミノシリケートガラスである。シリカ (SiO<sub>2</sub>)、アルミナ (Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>) の混合物にフルオライト (CaF<sub>2</sub>)、クリオライト (Na<sub>3</sub>AlF<sub>6</sub>)、フッ化アルミニウム (AlF<sub>3</sub>)、リン酸アルミニウム (AlPO<sub>4</sub>) を含有している。フッ化物イオンの溶出により二次う蝕抑制効果が期待できる。</p> <p>a × b × c ○ d ×</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 53-56</b></p>
150	<p>慢性潰瘍性歯髄炎について正しいのはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 拍動性の自発痛がある。 b 深在性のう蝕が存在する。 c 患歯の特定は困難である。 d 食片の圧入により疼痛を呈する。</p> <p>▶keyword: 慢性歯髄炎</p>	<p><b>解答: b、d</b></p> <p>う蝕が深部にゆっくりと進行し歯髄まで達し、歯髄に細菌感染が起きるが、歯髄表層に潰瘍を形成すると慢性潰瘍性歯髄炎になる。歯髄の反応は軽度の冷水痛がある程度で、自発痛はない。歯髄炎のなかで最も多い。</p> <p>a × 自発痛はない。 b ○ う蝕が深部に進行し歯髄まで達する。 c × 深在性う蝕が存在するため患歯の特定が容易である。 d ○ 刺激を与えることによって痛みを呈する。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 120</b></p>
151	<p>電氣的根管長測定で正しいのはどれか。2 つ選べ。</p> <p>a 歯髄の生死も判断できる。 b 彎曲根管も正確に測定できる。 c 根未完成歯も正確な測定ができる。 d 根管内のインピーダンスを測定する。</p> <p>▶keyword: 根管長測定</p>	<p><b>解答: b、d</b></p> <p>客観的な根管長測定方法で、現在では最も一般的な方法が電氣的根管長測定法である。</p> <p>a × 歯髄の生死は電気歯髄診断器を用いる。 b ○ 彎曲に沿った長さを測定できる。 c × 根尖孔が開いた歯では正確な測定が困難である。 d ○ 歯根膜の電氣的抵抗値が一定であることを前提に交流抵抗値 (インピーダンス) を測定することによって根管長を測定する。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 152-153</b></p>
152	<p>外科的歯内療法を行った模式図を示す。</p>  <p>行われたのはどれか。</p> <p>a 根尖切除法 b 歯根切断法 c 歯根分離法 d ヘミセクション</p> <p>▶keyword: ヘミセクション</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>外科的歯内療法は通常の根管治療で治りにくい場合に、①排膿路を確保する、②根尖部の病巣を除去する、③歯を分割・分離する、といった操作を行う。図は、大白歯の一方の歯根部を歯冠部とともに除去しているヘミセクションである。</p> <p>a × 根尖切除法は病巣を搔爬するにあわせて、根尖部の一部を切除するものである。 b × 歯根切断法は、臼歯部の歯冠部をそのままにして、1本の歯根のみ切断する方法である。 c × 歯根分離法は、臼歯部の歯冠部から根分岐部まで切断し、小白歯 2本の形にするものである。 d ○ 一方の根管の治療が不可能な場合や歯槽骨の吸収が高度な場合に行う。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 177-178 ポイントチェック③ 第 4 版 77</b></p>

問題 B	解答・解説
<p>153 器具の写真(別冊 No. 4)を別に示す。この器具を用いる処置はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯肉切除術 b フラップ手術 c 新付着術(ENAP) d スケーリング・ルートプレーニング</p> <p>▶keyword: 歯周外科治療</p>	<p><b>解答:</b> b, c</p> <p>歯周外科治療が行われる場合、歯科衛生士は各手術の目的や内容を把握し、用いる器材について理解しておく必要がある。写真は持針器であり、縫合を行う術式に使用する。</p> <p>a × 歯肉切除術では、病的歯肉を切除後、歯周パックにて創面を保護するため、縫合は行わない。</p> <p>b ○ フラップ手術ではスケーラーによって、炎症性上皮下結合組織の除去後、根面のSRPおよびポケット内の洗浄を済ませ歯肉弁を元に戻し縫合を行う。</p> <p>c ○ 新付着術では、メスを用いてポケット上皮と炎症性上皮下結合組織の除去後、根面のSRPおよびポケット内を洗浄し、縫合を行う。</p> <p>d × スケーリング・ルートプレーニングでは、縫合は行わない。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 87-98 最新歯科衛生士教本 歯周治療 83-88</p>
<p>154 歯周治療におけるメンテナンスの目的はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 最終補綴物の装着 b 患者の来院の動機づけ c 歯周治療後の予後の判定 d 全身状態や生活習慣の確認</p> <p>▶keyword: メンテナンス、サポート型ペリオドンタルセラピー(SPT)</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>メンテナンスにおける重要性とその意義について、また、メンテナンスとサポート型ペリオドンタルセラピー(Supportive Periodontal Therapy: SPT、歯周病安定期治療)について理解をする。メンテナンスの目的は①歯周組織の健康維持、②歯周病の再発の早期発見と治療、③歯周治療後の予後の判定、④患者教育と動機づけの再強化、⑤全身状態や生活習慣の確認である。</p> <p>a × 最終補綴物の装着はメンテナンスの目的ではない。</p> <p>b × 動機づけは歯周基本治療の目的である。</p> <p>c ○ メンテナンスの目的の1つである。</p> <p>d ○ メンテナンスの目的の1つである。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 128-133 最新歯科衛生士教本 歯周治療 111-113</p>
<p>155 正常咬合者の矢状面でのポッセルトの図形を示す。</p>  <p>正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ①は咬頭嵌合位である。 b ②は中心位である。 c ③は下顎安静位である。 d ④は最前方位である。</p> <p>▶keyword: ポッセルトの図形</p>	<p><b>解答:</b> a, b</p> <p>顎頭の動きと下顎全体の動きの特徴を知り、それを忠実に再現することによって理想的な補綴物を製作することができる。また、補綴物を患者に説明する際にも必要な知識である。</p> <p>a ○ ①は咬頭嵌合位である。</p> <p>b ○ ②は中心位(最後退位)である。</p> <p>c × ③は後方彎曲点である。</p> <p>d × ④は最大開口位である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 22-23</p>

問題 B	解答・解説
<p>156 半固定性ブリッジの適応はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 不良な口腔清掃状態 b 臨床的歯冠高径の小さい支台歯 c 支台歯間で平行性が欠けている場合 d 前歯部から臼歯部にわたる大型ブリッジ</p> <p>▶keyword: 半固定性ブリッジ</p>	<p><b>解答:</b> c, d</p> <p>半固定性ブリッジとは、固定性ブリッジの一方に可動性連結装置をもつ特徴的なブリッジである。半固定性ブリッジの適応には、支台歯の植立が平行でない場合、支台歯それぞれに咬合圧の配分を加減したい場合、支台歯の生理的動揺を保存したい場合、ロングスパンブリッジを途中で区切りたい場合などがある。</p> <p>a × 口腔内清掃法の確立が先である。</p> <p>b × 臨床的歯冠高径の小さい支台歯には適応されない。</p> <p>c ○ 半固定性ブリッジの支台歯形成においては、平行性を考慮しなくとも連結部の一方を可動性にするによってブリッジの装着ができる。</p> <p>d ○ 支台歯それぞれに咬合圧の配分を加減したい症例に適応される。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 51-52</p>
<p>157 金属床とレジン床の比較で正しいのはどれか。</p> <p>a レジン床のほうが強度が高い。 b レジン床のほうが吸水性が低い。 c 金属床のほうが熱伝導性が低い。 d 金属床のほうが異物感が少ない。</p> <p>▶keyword: 義歯床、金属床、レジン床</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>床義歯に用いられる材料や特徴、取扱いは、患者指導に必要な知識である。</p> <p>a × 強度は金属のほうが高い。</p> <p>b × レジンは多孔性のため金属と比べ吸水性は高い。</p> <p>c × 金属は熱や電気の良導体である。</p> <p>d ○ レジン床と比較し、床の厚みを薄く製作でき、異物感が少なく舌感がよい。金属床は強靱で破折、変形の恐れが少ない。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 61-62</p>
<p>158 義歯と清掃器具の写真(別冊 No. 5A, B)を別に示す。義歯の汚れに対して最も適切な清掃器具はどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 機械的清掃、義歯用ブラシ</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>義歯の清掃不良は義歯性口内炎や義歯臭の原因となる。食物残渣やプラークを機械的清掃によって除去することが重要である。人工歯の歯頸部に付着したプラークの除去に最も適しているのは義歯用ブラシである。</p> <p>a × 歯間ブラシである。</p> <p>b ○ 義歯用ブラシである。</p> <p>c × 歯ブラシである。</p> <p>d × ワンタフトブラシである。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科補綴 183-184、188-189</p>
<p>159 顎骨内嚢胞摘出術で使用する器具はどれか。</p> <p>a 骨ノミ b 抜歯鉗子 c ヘーベル d 消息子(ゾンデ)</p> <p>▶keyword: 顎骨内嚢胞摘出術</p>	<p><b>解答:</b> a</p> <p>顎骨内嚢胞摘出術には、嚢胞全体の摘出を行わず壁の一部を除去し内容物の排出路を確保するバルチュ第I法と、皮膚粘膜を切開し、嚢胞を全摘出したあとに切開創を縫合するバルチュ第II法がある。設問は顎骨内に生じた嚢胞の摘出に使用する器具であるので、いずれの方法においてもメスによる粘膜切開、マレット、骨ノミなどの骨削器具が必要となる。</p> <p>a ○</p> <p>b × 抜歯鉗子は抜歯術に必要な器具である。</p> <p>c × ヘーベルは抜歯術に必要な器具である。</p> <p>d × 消息子(ゾンデ)は瘻管の確認に用いるもので、嚢胞摘出術には使用しない。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 152-153、240-242</p>

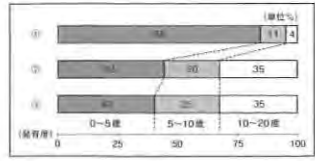
問題 B	解答・解説
<p>160 28歳の女性。抜歯のため局所麻酔を行ったところ、手指のしびれ、息苦しさ・動悸を訴えたので処置を中止した。また、呼吸数の増加を認めた。症状発現時の手指の写真(別冊 No. 6)を別に示す。</p> <p>対処法で正しいのはどれか。</p> <p>a AEDを使用する。 b 息ごらえをさせる。 c 歯科治療を継続する。 d 100%酸素を吸入させる。</p> <p>▶keyword: 過換気症候群</p>	<p><b>解答: b</b></p> <p>問題文と手指の写真より過換気症候群が考えられる。過換気症候群は過呼吸状態、手指のしびれ、息苦しさ、動悸を訴え、四肢の硬直痙攣などを呈するようになる。精神的な緊張や疼痛などが原因で起こることが多い。治療としては、歯科治療を中止し、バイタルサインを測定し、患者を鎮静させる。場合によっては血液ガス分析を行い、確定診断を行う。</p> <p>a × AEDは心肺停止状態を改善するための器具である。 b ○ 過換気症候群であれば、息ごらえあるいは紙袋再呼吸法や精神安定剤の投与を行う。 c × d × 過換気症候群であれば、過呼吸により酸素が飽和状態であるため、酸素吸入を行っても症状の改善は見込めない。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 206-207</b></p>
<p>161 唾石の好発部位はどれか。</p> <p>a 口蓋腺 b 耳下腺 c 舌下腺 d 顎下腺</p> <p>▶keyword: 唾石症、唾液腺疾患</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>唾石症は唾液腺導管の中に結石が形成される疾患で、唾液腺疾患の中で最も頻度が高い。</p> <p>a × b × c × d ○</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 117-118</b></p>
<p>162 矯正歯科治療後の後戻り防止策はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 抜歯 b セプトミー c 歯列弓の拡大 d ストリッピング</p> <p>▶keyword: セプトミー、ストリッピング</p>	<p><b>解答: b, d</b></p> <p>保定期間が不十分であった場合や咬合調整が不十分であった場合などの要因を排除することが、後戻りを防止することになる。</p> <p>a × b ○ 歯肉内の弾性線維による後戻り(特に捻転)を防止するためには歯肉線維の再排列を促進させることが必要になる。その際に歯頸部周囲の歯肉線維を外科的に切断することにより後戻りの傾向が減少する。 c × d ○ 歯の隣接面接触点を平坦にすることにより、歯列の安定性を増加させる。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 62-63</b></p>
<p>163 頭部エックス線規格撮影で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 軟組織形態の確認 b 顎骨の非対称の評価 c 不適合な歯の修復物、補綴物の確認 d アーチレングスディスクレパンシーの計測</p> <p>▶keyword: 頭部エックス線規格撮影</p>	<p><b>解答: a, b</b></p> <p>頭部エックス線規格撮影(セファログラム)は、頭部の形態の計測や骨の形態異常の診断と治療経過の把握に利用できる。</p> <p>a ○ 軟組織フィルターの併用で軟組織の指標を描出できる。 b ○ 正面頭部エックス線規格写真で評価ができる。 c × 一般的にはデンタルエックス線写真(咬翼法)などが用いられる。 d × 一般的には口腔模型で行う。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 48-51 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 49-51</b></p>

問題 B	解答・解説
<p>164 不正咬合の写真(別冊 No. 7)を別に示す。</p> <p>上顎左側犬歯の位置異常はどれか。</p> <p>a 低位 b 移転 c 舌側転位 d 遠心傾斜</p> <p>▶keyword: 歯の位置異常、低位、不正咬合</p>	<p><b>解答: a</b></p> <p>個々の歯の位置異常は、不正咬合の定義として重要である。口腔内写真によっても不正咬合の状態を判断できるようにしたい。</p> <p>a ○ 上顎左側犬歯は咬合平面に達していない。 b × 移転は隣接する歯の位置が入れ替わるなど著しく位置を変えた状態をいうが、上顎左側犬歯は移転していない。 c × 上顎左側犬歯は舌側に転位(歯列弓内の正常な位置から、その歯の位置が変化した状態)を認めない。 d × 上顎左側犬歯は遠心に傾斜(その歯の歯軸が傾いた状態)していない。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 29</b></p>
<p>165 セファロ分析で用いる基準平面のうちフランクフルト平面を構成する計測点はどれか。2つ選べ。</p> <p>a セラ b ポリオン c ナジオン d オルビターレ</p> <p>▶keyword: 側面セファロ、計測点、基準平面</p>	<p><b>解答: b, d</b></p> <p>側面セファログラムの基準平面に関する設問である。基準平面については、どの平面がどの計測点によって構成されているのか、また、その計測平面を使った計測項目についても理解しておく必要がある。</p> <p>a × セラ(Sella)は蝶形骨トルコ鞍壺状陰影の中点であり、SN平面を設定する際に用いる計測点である。 b ○ ポリオン(Porion)は外耳道上縁の最上方点であり、この点とオルビターレ(Orbitale)を結んだ線をいう。 c × ナジオン(Nasion)は鼻骨前頭縫合の最前点であり、SN平面を設定する際に用いる計測点である。 d ○ オルビターレ(Orbitale)は眼窩骨縁の最下方点であり、この点とポリオン(Porion)を結んだ線をフランクフルト(FH)平面という。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 48-50</b></p>
<p>166 小児において成人と比べて低い値を示すのはどれか。</p> <p>a 体温 b 呼吸数 c 脈拍数 d 最高血圧</p> <p>▶keyword: 生理的特徴、血圧</p>	<p><b>解答: d</b></p> <p>小児の生理的特徴として、体温や呼吸、脈拍、血圧、血液像を知ることは大切である。血圧は成人に比べて最高血圧・最低血圧ともに低い値を示す。低い値を示す理由としては、心拍出量(心臓から全身に運ばれる血液量)に対して血管径(血管の太さ)が大きく、血管壁が柔軟なためである。</p> <p>a × 小児の体温は一般的に成人よりも高い。 b × 小児の呼吸数は成人よりも多い。 c × 小児の脈拍数は成人よりも多い。 d ○ 小児の最高血圧(収縮期血圧)は成人に比べて低い。</p> <p><b>文献: 最新歯科衛生士教本 小児歯科 15-16</b></p>

問題 B

解答・解説

167 顎顔面頭蓋の発育変化を部位別に図に示す。



①はどれか。

- a 脳頭蓋
- b 顎関節
- c 上顎骨
- d 下顎骨

▶ keyword : 頭蓋、顎顔面、成長発育の特徴

解答 : a

図は顎顔面頭蓋の成長発育変化において、特に脳頭蓋は脳の発育と深く関わることから、幼児期で成人の85%の発育量を示している。上顎骨や下顎骨の発育変化は脳頭蓋に比べて遅いが、上顎骨や口蓋骨は脳頭蓋と近接することから、幼児期においては、下顎骨に比べやや発育量が多いことが特徴である。図では①が脳頭蓋、②が上顎骨、③が下顎骨の発育変化を示している。

- a ○ 幼児期の発育が顕著であり、成人の85%に達する。
- b ×
- c ×
- d ×

文献 : 最新歯科衛生士教本 小児歯科 18-22

168 口腔軟組織の異常で疼痛がみられるのはどれか。2つ選べ。

- a 粘液嚢胞
- b 上唇小帯肥厚
- c アフタ性口内炎
- d ベドナーアフタ

▶ keyword : 軟組織疾患、疼痛

解答 : c, d

口腔軟組織の異常については、その原因とともに疼痛の有無についても把握し適切に対処することが必要である。

- a ×
- b ×
- c ○ 口腔粘膜に孤立性の小潰瘍が発生し疼痛がある。
- d ○ 新生児の硬口蓋粘膜にできる有痛性の外傷性潰瘍である。

文献 : 最新歯科衛生士教本 小児歯科 53-55

169 日常生活動作<ADL>の評価項目はどれか。2つ選べ。

- a 食事
- b 洗濯
- c 入浴
- d 買い物

▶ keyword : 日常生活動作 <ADL>

解答 : a, c

日常生活動作<ADL>とは食事、排泄、整容、移動、入浴などの日々の生活のなかで繰り返される基本的な動作のことである。さらに自立した生活を営むための交通機関の利用や電話対応、洗濯、買い物、食事の支度などのより複雑な動作を手段的日常生活動作<IADL>という。

- a ○
- b × 手段的日常生活動作である。
- c ○
- d × 手段的日常生活動作である。

文献 : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 74-76

170 摂食・嚥下の過程で咀嚼を行う時期はどれか。

- a 先行期
- b 準備期
- c 口腔期
- d 咽頭期

▶ keyword : 摂食・嚥下、準備期

解答 : b

摂食・嚥下は、食物を認識して摂食行動を起こす先行期、咀嚼して食塊を形成する準備期、食塊を舌で咽頭に運ぶ口腔期、咽頭に運ばれた食塊を嚥下反射によって食道へ送る咽頭期、食道蠕動運動により食塊を胃に運ぶ食道期に分けられる。

- a × 食物認知の時期である。
- b ○ 食物を咀嚼し、食塊形成を行う時期である。
- c × 食塊を咽頭に送る時期である。
- d × 咽頭に送り込まれた食塊を嚥下反射で食道に送り込む時期である。

文献 : 最新歯科衛生士教本・高齢者歯科 第2版 176-177  
歯科衛生士のための摂食・嚥下リハビリテーション 36-43

問題 B

解答・解説

171 加齢に伴う変化で根面う蝕のリスクを増加させるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯髄腔の狭窄
- b 辺縁歯肉の退縮
- c 歯根膜腔の拡大
- d 唾液分泌量の減少

▶ keyword : 根面う蝕、歯・歯周組織の加齢変化

解答 : b, d

高齢者では辺縁歯肉の退縮によって生じた露出根面に根面う蝕が発症することが多い。唾液分泌量が減少すると口腔内の自浄性が低下し、根面う蝕のリスクが増加することとなる。

- a × 加齢により歯髄腔は狭窄するが根面う蝕とは関係しない。
- b ○ 辺縁歯肉の退縮により歯根が露出するため、根面う蝕のリスクが増加する。
- c × 加齢により歯根膜腔は狭窄する。歯根膜腔の拡大は咬合性外傷などによって生じるが根面う蝕とは関係しない。
- d ○ 唾液分泌量が減少すると口腔内の自浄性が低下し根面う蝕のリスクが増加する。

文献 : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 66-68

172 6歳の男児。定期検診を希望して来院した。軽度の精神遅滞を認める。口腔内診査時の対応法を図に示す。



用いているのはどれか。

- a カウント法
- b Tell Show Do法
- c トークンエコノミー法
- d オベラント条件づけ法

▶ keyword : 小児、精神遅滞(知的障害)、行動療法、カウント法

解答 : a

小児や障害者では、歯科治療や刷掃指導などを行う際に良好な適応行動を得るために、心理学的な考え方や技法を応用した行動療法(行動変容法)が応用される。行動療法には多くの技法があるので、特に障害者の場合には、患者の発達状態や目標行動、環境などに合わせて利用する方法を選択する。

- a ○ 短時間しか我慢できない患者に対し、約束した時間をカウントしながら体験させる方法である。
- b × これから行うことを具体的に説明して、実際にみせて、話してみせた通りに行うという手順を踏むことで、恐怖対象への過敏な反応を減らしていく方法である。
- c × あらかじめ約束した行動ができたときにトークン(代用貨幣)を与え、それが一定量貯まったら特定のもの(ごほうび)と交換できる方法である。
- d × ほめ言葉などの正の強化因子(場合によっては叱るなどの負の強化因子)を診療中に現れた患者の行動に対してタイミングよく与えることで、適応行動を増やしていく方法である。

文献 : 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 59-66

173 5歳の注意欠陥多動性障害<ADHD>児に対するTBIを行った。

保護者への説明・対応で最も適切なのはどれか。

- a 専門用語を多用し信頼を得る。
- b 仕上げ磨きを実際に体験させる。
- c 説明を行うことへの同意は不要である。
- d 不明な点は説明後にまとめて質問してもらう。

▶ keyword : TBI、注意欠陥多動性障害<ADHD>、小児

解答 : b

障害者の口腔衛生管理は、障害の種類や自立度にかかわらず、歯科医師や歯科衛生士などの専門家や家族、介助者による支援が必要である。特に日常の口腔ケアの担い手として、介助者には必要な情報を伝達する必要がある。注意欠陥多動性障害<ADHD>は不注意、多動性、衝動性がみられ、日常生活や学習面で支障をきたす発達障害の一種である。

- a × 専門用語だけに頼らず、介助者に理解できる用語を使用し説明する。
- b ○ 5歳では保護者や介助者による仕上げ磨きが必要であるため、実際に仕上げ磨きの方法を体験させることは重要である。
- c × 説明前に同意を得ることが必要である。
- d × 不明点は途中で質問を受け、言い換えや説明を加え理解をはかる。

文献 : 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 78-85

問題 B		解答・解説
<b>歯科予防処置論</b>		
174	<p>歯の付着・沈着物とそれを除去できる手段との組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ステイン——洗口 b ペリクル——自浄作用 c 歯石——スクレーピング d バイオフィルム——ブラッシング</p> <p>▶ keyword : 歯の付着・沈着物</p>	<p><b>解答</b> : c, d</p> <p>う蝕や歯周病の直接・間接的な原因になりうる歯の付着・沈着物についての組成を知り、その除去方法についても理解しておく。</p> <p>a × ステインは歯の表面の着色で、研磨剤入りの歯磨剤での除去も可能だが、各種スクレーパーやポリッシングブラシでの除去が効果的である。</p> <p>b × ペリクルは獲得皮膜ともよばれ、歯面に強固に付着した無色透明の有機性の膜で微生物を含まない。除去するためには機械的な研磨を要し、洗口やブラッシングでは除去できない。</p> <p>c ○ d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 21-23 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 110-117</p>
175	<p>歯肉炎の特徴はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯肉の発赤 b 歯根膜の破壊 c 歯槽骨の吸収 d ステップリングの消失</p> <p>▶ keyword : 歯肉炎、歯周炎</p>	<p><b>解答</b> : a, d</p> <p>歯肉炎における炎症は歯槽骨、歯根膜、セメント質に炎症は波及しておらず、歯肉に局限している。辺縁歯肉や歯間乳頭部が発赤、腫脹し、ステップリングの消失がみられるが、歯槽骨の吸収や歯根膜の破壊はみられない。</p> <p>a ○ 歯肉炎では歯肉辺縁、歯間乳頭に発赤、腫脹が認められる。</p> <p>b × 歯槽骨、歯根膜、セメント質に炎症が波及したものを歯周炎といい、歯根膜の破壊がみられる。</p> <p>c × 歯周炎では歯槽骨の吸収がみられる。</p> <p>d ○ ステップリングとは、健康な付着歯肉表面に多数認められる小窩のことである。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 28-32</p>
176	<p>歯周病のリスクファクターとなりうる全身疾患はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 不整脈 b 骨粗鬆症 c 慢性肺気腫 d 後天性免疫不全症候群</p> <p>▶ keyword : 歯周病のリスクファクター、全身疾患</p>	<p><b>解答</b> : b, d</p> <p>歯周病の原因は直接因子である細菌因子および修飾因子である宿主因子、環境因子に大別される。全身性修飾因子の1つとして糖尿病、後天性免疫不全症候群、骨粗鬆症などといった全身疾患があげられる。</p> <p>a ×</p> <p>b ○ 歯周組織においても骨形成能の低下により、歯周病の病態の悪化を招いている可能性がある。</p> <p>c ×</p> <p>d ○ ヒト免疫不全ウイルス感染による白血球の機能不全により、免疫応答が低下している個人において重篤な歯周炎の発現がみられる。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 28-32 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 28-39</p>

問題 B		解答・解説
177	<p>ある器具を使用している写真(別冊 No. 8)を別に示す。 この操作はどれか。</p> <p>a 歯肉縁下歯石の探査 b 歯周組織の垂直的な破壊状態の診査 c 歯周組織の水平的な破壊状態の診査 d 歯周ポケット内のディブラーキング</p> <p>▶ keyword : ファーケーションプローブ、根分岐部病変の診査</p>	<p><b>解答</b> : c</p> <p>写真はファーケーションプローブ(根分岐部用プローブ)を用いて、根分岐部病変の診査をしている。歯周ポケットプローブ同様、目盛りがあることに注目する。</p> <p>a × 歯肉縁上・縁下歯石の探査などにはエクスプローラーを用いる。</p> <p>b × 歯周ポケットの深さを測定することで、歯周組織の垂直的な破壊程度がわかる。診査にはカラープローブを用いる。</p> <p>c ○ ファーケーションプローブは上下顎大白歯や上顎第一小臼歯などの複根歯における根分岐部の水平的な破壊状態を測定するのに用いる。</p> <p>d × 歯周ポケット内のディブラーキングにはキュレットタイプスクレーパーを用いる。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 95-96 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 62-63、92、144</p>
178	<p>下顎左側第一小臼歯頬側面に超音波スクレーパーを使用している写真(別冊 No. 9)を別に示す。 操作で正しいのはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : 超音波スクレーパー</p>	<p><b>解答</b> : a</p> <p>超音波スクレーパーはインサートチップ先端でキャピテーションが起こり、そのエネルギーを効果的に歯石に伝え、歯や歯周組織に損傷を与えないように操作する。インサートチップと歯面の適切な角度は15°である。</p> <p>a ○ インサートチップの先端の側面を歯面に常に沿わせ、適切な角度で操作する。</p> <p>b × インサートチップの先端が歯面から離れている。</p> <p>c × インサートチップの先端を歯面に対して直角に当ててはいけない。</p> <p>d × インサートチップの先端が歯面から離れている。背面ではなく側面を歯面に当てる。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 161-171</p>
179	<p>スクレーパーの刃部断面図を図に示す。</p>  <p>ユニバーサルタイプキュレットはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : ユニバーサルタイプキュレット</p>	<p><b>解答</b> : a</p> <p>各種スクレーパーの形態の特徴を覚えておく。</p> <p>a ○ ユニバーサルタイプキュレットである。歯肉縁下に挿入したときに歯肉に傷をつけないように背面は丸みを帯びている。カッティングエッジが両側にある。</p> <p>b × シックルタイプスクレーパーである。背面は尖っていて、刃部断面は三角形である。</p> <p>c × グレーシータイプキュレットである。背面は丸みを帯びていて片刃である。</p> <p>d × 断面が円形のスクレーパーはない。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 139、154</p>

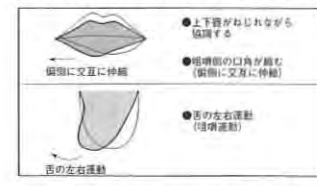
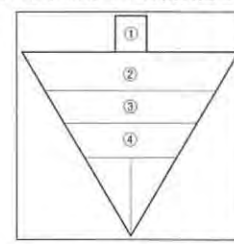
問題 B		解答・解説	
180	<p>水平位で手用スケーラーを使用してスケーリングを行うときバックポジションから行う部位はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 44-47 頬側 b 34-37 舌側 c 13-23 口蓋側 d 14-17 口蓋側</p> <p>▶ keyword : バックポジション</p>	<p><b>解答 : c, d</b></p> <p>スケーリングを効果的に行うためには、視野を確保する必要があり、ポジションを理解しておくことは必須となる。</p> <p>a × サイドポジション (側方位) で行う。 b × サイドポジション (側方位) で行う。 c ○ d ○</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 138-141、153</p>	
181	<p>スケーラーのシャープニングの際に潤滑剤としてオイルを使用する砥石はどれか。2つ選べ。</p> <p>a ルビーストーン b セラミックストーン c インディアナストーン d アーカンサスストーン</p> <p>▶ keyword : シャープニング、砥石、潤滑剤</p>	<p><b>解答 : c, d</b></p> <p>砥石は天然砥石と人工砥石に大別される。砥石の材質により使用目的や潤滑剤が異なる。潤滑剤は、シャープニングの際にスケーラーから出る金属粒子や砥粒での目詰まりを防ぐ。また、砥石の乾燥や発熱による刃部の損傷を防ぐ目的で用いられる。通常、シャープニング専用のオイルまたは水を使用する。</p> <p>a × きめの粗い人工砥石で、大きな形態修正に用いる。潤滑剤は水を使用する。 b × 最もきめの細かい人工砥石で、仕上げ用に用いる。潤滑剤は不要または水を使用する。 c ○ 人工砥石で形態修正に用いる。 d ○ 天然砥石で、きめが細かく仕上げ用に用いる。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 155</p>	
182	<p>PTC 時における回転運動をする器具を用いた操作の写真 (別冊 No. 10) を別に示す。</p> <p>適切なのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶ keyword : PTC</p>	<p><b>解答 : a, c</b></p> <p>回転運動用コントラアングルハンドピースにはラバーカップ、ラバーチップ (ラバーポイント)、ポリッシングブラシ、ポイントブラシなどを装着して歯面研磨を行う。頬舌面などの平滑面を清掃する際には、ラバーカップやポリッシングブラシを用いる。ラバーカップ内面の凹凸を歯面に適合させ、ラバーカップの辺縁が少し広がる程度に密着させて操作する。</p> <p>a ○ b × 咬合面小窩裂溝の清掃時にはポリッシングブラシやポイントブラシを用いる。 c ○ d × ラバーカップ内面を歯面に適合させる。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 178-183</p>	
183	<p>5 mgF/kg (体重) 以下のフッ化物急性中毒の対処で正しいのはどれか。</p> <p>a 胃洗浄を行う。 b 心電図を観察しながら救急処置を行う。 c 経口でカルシウム製剤を与えて観察する。 d 尿の排泄に留意し必要により利尿剤を投与する。</p> <p>▶ keyword : フッ化物急性中毒</p>	<p><b>解答 : c</b></p> <p>Bayless らによれば体重 1 kg あたりのフッ化物急性中毒の対処法を 3 段階に分けている。そのうち、5 mg 以下では胃洗浄の必要はなく、経口でカルシウム製剤 (牛乳でもよい) を与え、数時間観察するとしている。</p> <p>a × 体重 1 kg あたり 5 mg 以上のフッ化物を摂取したときの急性中毒への対処法である。 b × 体重 1 kg あたり 15 mg 以上のフッ化物を摂取したときの急性中毒への対処法である。 c ○ d × 体重 1 kg あたり 15 mg 以上のフッ化物を摂取したときの急性中毒への対処法である。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 161-162 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 184-188</p>	

問題 B		解答・解説	
184	<p>8 歳の女兒。写真 (別冊 No. 11) を別に示す。この器材でテストしたところ判定結果が青色となった。</p> <p>指導として適切なのはどれか。</p> <p>a 砂糖の入った食べ物は控えましょう。 b 虫歯があるので早めに治療に行きましょう。 c 今のところ問題ないので歯磨きを続けましょう。 d 歯ぐきが腫れているので歯と歯茎の境い目を磨きましょう。</p> <p>▶ keyword : う蝕活動性試験、RD テスト<sup>®</sup>、評価</p>	<p><b>解答 : c</b></p> <p>う蝕リスクの高低を把握することは、個人にあつたう蝕予防プログラムを立案するための重要な目安となる。写真はう蝕のリスク評価に用いられるう蝕活動性試験の 1 つである RD テスト<sup>®</sup>である。これはレサズリン還元性菌の総菌数をみるものであり、中央のディスク部の色調変化を色見本と比較して判定する。判定は青 (Low)、紫 (Middle)、ピンク (High) の 3 つに分けられる。この女兒の場合には判定結果が青であるためう蝕リスクは低いことがわかる。</p> <p>a × う蝕リスクが高い場合には砂糖の制限を指導する。 b × う蝕の有無は判定できない。 c ○ う蝕リスクが低い場合にはセルフケアの継続を指導する。 d × RD テスト<sup>®</sup>で歯周病の評価はできない。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 115-119 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 142-145 歯科衛生士のための齶蝕予防処置法 33-38、117-119</p>	
185	<p>保育園で 4 歳児と 5 歳児を対象に 0.05% フッ化ナトリウム溶液を用いてフッ化物洗口を毎日実施することになった。1 日に 1 L のフッ化物洗口液を使用する。</p> <p>この溶液に含まれるフッ化物量はどれか。</p> <p>a 90 mg b 225 mg c 2.25 g d 9 g</p> <p>▶ keyword : フッ化物洗口</p>	<p><b>解答 : b</b></p> <p>0.05% フッ化ナトリウム溶液のフッ化物イオン濃度は 225 ppm で、洗口液 1 mL 中に 0.225 mg のフッ化物が溶けている。1 L の洗口液をつくるためには 225 mg のフッ化物が必要である。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 196-200</p>	
186	<p>リン酸酸性フッ化ナトリウム溶液によるフッ化物歯面塗布法について正しいのはどれか。</p> <p>a 通常 2 週間以内に 4 回塗布を行う。 b 溶液とゲルの 2 種類のタイプがある。 c 歯肉や粘膜に付着すると白斑を生じる。 d 使用ごとに調製して 1 時間以内に使用する。</p> <p>▶ keyword : リン酸酸性フッ化ナトリウム</p>	<p><b>解答 : b</b></p> <p>歯面塗布法に用いられるフッ化物はフッ化物イオン濃度が高いので、薬液の性質や応用法については十分な知識をもって取り扱う必要がある。</p> <p>a × 2% フッ化ナトリウム溶液の説明である。連続 4 回塗布してはじめて 1 単位であることから、塗布回数が多いことが欠点である。 b ○ どちらも通常年 1~2 回塗布を行う。使用期限は比較的長く、溶液は冷所で、ゲルは常温で保管する。 c × 8% フッ化第一スズ溶液の説明である。その他、塗布後数日で歯面に褐色の着色が生じることがある。 d × 8% フッ化第一スズ溶液の説明である。この溶液は不安定で長時間放置すると白色沈殿を生じて効力が失われる。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 190-196 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 165-169</p>	

問題 B	解答・解説
<p>187 家庭におけるフッ化物洗口法で正しいのはどれか。</p> <p>a 洗口液は劇薬扱いとなる。</p> <p>b ほかのフッ化物局所応用法とは併用しない。</p> <p>c 食後や就寝前の歯磨き終了後の洗口が効果的である。</p> <p>d 使用量の目安として未就学児で約 10 mL 程度とする。</p> <p>▶keyword : フッ化物洗口法</p>	<p><b>解答 : c</b></p> <p>フッ化物洗口は、習慣的かつ継続的に行うことでより効果が得られる低濃度の応用法である。家庭で行う場合には幼児や児童を対象とすることが多いので、本人あるいは保護者に対して、具体的な方法、期待される効果、安全性について十分に説明する必要がある。</p> <p>a × 洗口用顆粒剤が劇薬扱いとなる。希釈された洗口液は普通薬となる。</p> <p>b × フッ化物洗口とフッ化物配合歯磨剤およびフッ化物歯面塗布を併用しても、特に問題はない。</p> <p>c ○</p> <p>d × 使用量の目安として、未就学児で約 5 mL、小学生以上で約 10 mL 程度とする。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 196-200</p>
<p>188 レジン系材料を用いた小窩裂溝充填法の酸処理で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 象牙質に酸処理を行う。</p> <p>b 充填材の保持を強くする。</p> <p>c 酸処理の時間は一律 30 秒である。</p> <p>d 酸処理が行われた面は白濁する。</p> <p>▶keyword : 小窩裂溝充填法、酸処理</p>	<p><b>解答 : b, d</b></p> <p>レジン系の Bis-GMA による小窩裂溝充填法ではラバーダム防湿を必須とし、充填部位に酸処理を行う。</p> <p>a × エナメル質に酸処理を行う。</p> <p>b ○</p> <p>c × 酸処理の時間は商品により異なるためそれぞれのメーカーの指示に従う。</p> <p>d ○ エナメル質の白濁は酸処理が行われたことを表す。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 200-205</p>
<p>189 小窩裂溝充填法について正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 必ずラバーダム防湿を行う。</p> <p>b 歯面清掃にはフッ化物配合研磨剤を用いる。</p> <p>c 化学重合型では最後にパーニッシュの塗布を行う。</p> <p>d グラスアイオノマーセメントは半萌出歯の応用が可能である。</p> <p>▶keyword : 小窩裂溝充填法</p>	<p><b>解答 : c, d</b></p> <p>小窩裂溝充填法は、う蝕感受性の高い小窩裂溝を充填材によって封鎖し、口腔環境から隔離して、う蝕の発生を予防しようとするう蝕予防処置法の 1 つである。</p> <p>a × レジン系の充填材は完全防湿下で行うことが必要だが、セメント系充填材では萌出状況により、簡易防湿で行うこともある。</p> <p>b × フッ化物配合研磨剤を用いるとエッチング効果が弱くなるため、フッ化物を含まないものを選択する。</p> <p>c ○ 化学重合型では感水防止の目的にパーニッシュの塗布を行うが光重合では不要である。</p> <p>d ○ グラスアイオノマーセメントは酸処理が不要であるため半萌出歯への充填が可能となる。レジン系の充填材はラバーダム防湿が可能となる完全萌出歯に用いる。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 200-205 最新歯科衛生士教本 小児歯科 135-137 新歯科衛生士教本 歯科材料の知識と取り扱い 30-37</p>

問題 B	解答・解説								
<b>歯科保健指導論</b>									
<p>190 「健康日本 21 (第二次)」の基本指針はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 噛ミング 30 の推進</p> <p>b 健康寿命の延伸と健康格差の縮小</p> <p>c 歯科口腔保健に関する知識の普及啓発</p> <p>d 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防</p> <p>▶keyword : 健康日本 21 (第二次)</p>	<p><b>解答 : b, d</b></p> <p>「健康日本 21」は 2012 (平成 24 年) に基本方針が見直され、平成 25 年度～34 年度までの「健康日本 21 (第二次)」が示された。基本指針として①健康寿命の延伸と健康格差の縮小、②主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防、③社会生活を営むために必要な機能の維持および向上、④健康を支え、守るための社会環境の整備、⑤栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒および歯・口腔の健康に関する生活環境および社会環境の改善の 5 つが提案された。「健康増進法」により法的根拠が整えられている。</p> <p>a × 噛ミング 30 は「歯科保健と食育の在り方に関する検討会」で提唱された。</p> <p>b ○</p> <p>c × 「歯科口腔保健の推進に関する法律」の施策である。</p> <p>d ○</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 7-8 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第 2 版 4-5、239-243 ライフステージに応じた歯科保健ハンドブック 2</p>								
<p>191 平成 23 年歯科疾患実態調査による歯肉所見のある者の割合を図に示す。</p> <p>②の示す歯肉所見はどれか。</p> <p>a 歯石の沈着</p> <p>b ブローピング後の出血</p> <p>c 歯周ポケット 6 mm 以上</p> <p>d 歯周ポケット 4～6 mm 未満</p> <p>▶keyword : 歯科疾患実態調査</p>	<p><b>解答 : d</b></p> <p>成人期以降の歯の喪失の主因となる歯周病については、成人の 8 割に歯肉の状態になんらかの所見が認められる。4 mm 以上の歯周ポケットを有する者の割合は 20～24 歳では 13.5% であるが、40～44 歳で 25.5%、60～64 歳では 47.5% と、60 歳代までは年齢とともに中等度以上の歯周病に罹患している者の割合が増加している。</p> <p>a × 歯石の沈着は③である。</p> <p>b × ブローピング後の出血は④である。</p> <p>c × 歯周ポケット 6 mm 以上は①である。</p> <p>d ○</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 276</p>								
<p>192 歯ブラシの写真 (別冊 No. 12) を別に示す。また、この歯ブラシの特徴を表に示す。</p> <table border="1"> <tr> <td>柄の材質</td> <td>ポリプロピレン</td> </tr> <tr> <td>毛の材質</td> <td>ナイロン</td> </tr> <tr> <td>耐熱温度</td> <td>70℃</td> </tr> <tr> <td>毛の硬さ (使用感)</td> <td>エクストラソフト</td> </tr> </table> <p>この歯ブラシでの清掃に適しているのはどれか。</p> <p>a 粘膜面</p> <p>b 義歯床</p> <p>c 小窩裂溝</p> <p>d マルチブラケット装置周囲</p> <p>▶keyword : 粘膜ブラシ</p>	柄の材質	ポリプロピレン	毛の材質	ナイロン	耐熱温度	70℃	毛の硬さ (使用感)	エクストラソフト	<p><b>解答 : a</b></p> <p>写真は粘膜ブラシである。毛の硬さが「エクストラソフト」で非常に軟らかく、軟組織を傷つけることなく清掃できるのが特徴である。</p> <p>a ○ ブラシが大きく広い粘膜面への使用にも適している。</p> <p>b × 義歯用ブラシが適している。</p> <p>c × タフトブラシ (山型毛先) が適している。</p> <p>d × 矯正用歯ブラシが適している。</p> <p><b>文献 :</b> ライフステージに応じた歯科保健指導ハンドブック 159 改訂歯ブラシ事典 (学建書院) 52-62</p>
柄の材質	ポリプロピレン								
毛の材質	ナイロン								
耐熱温度	70℃								
毛の硬さ (使用感)	エクストラソフト								

問題 B	解答・解説
<p>193 操作性の簡便性と歯面のブラーク除去効果の高さを併せもつブラッシング方法はどれか。</p> <p>a バス法 b ローリング法 c チャーターズ法 d スクラッピング法</p> <p>▶ keyword : ブラッシング方法</p>	<p><b>解答 : d</b></p> <p>歯ブラシを用いたブラッシング方法には、口腔内の付着物の効果的な除去、歯肉マッサージなどの目的に合わせてさまざまな方法が考案されている。主に歯ブラシの刷毛の使用部位により「毛先を使ったブラッシング方法」と「わき腹を使ったブラッシング方法」に分類される。毛先を使ったブラッシング方法には、水平法、垂直法、スクラッピング法、1歯ずつの縦磨き法、バス法、バス改良法、フォーンズ法があり、わき腹を使ったブラッシング方法には、ローリング法、スティルマン法、スティルマン改良法、チャーターズ法、ゴッドリーブ法がある。</p> <p>a × バス法は、歯頸部や歯周ポケットのブラーク除去に効果がある。 b × ローリング法は、毛先を根尖方向に向け、わき腹を歯面に沿わせ歯ブラシを歯冠方向に向けて回転させる方法である。操作は容易であるが、清掃効果は悪い。 c × チャーターズ法は、毛先を歯冠方向に向け、わき腹を歯頸部付近に当て、毛先が歯間部に入ったら歯ブラシを根尖方向に向けて回転させる方法であり、歯間乳頭部の歯肉マッサージに有効である。 d ○ スクラッピング法は、毛先を歯面に直角に当て小刻みに動かす方法で、ブラーク除去効果が高い。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 214-219</p>
<p>194 歯磨剤の成分で研磨剤として配合される成分はどれか。2つ選べ。</p> <p>a グリセリン b 水酸化アルミニウム c リン酸水素カルシウム d ラウリル硫酸ナトリウム</p> <p>▶ keyword : 歯磨剤の基本成分</p>	<p><b>解答 : b, c</b></p> <p>歯磨剤の基本成分、薬用成分について理解しておく必要がある。研磨剤として配合される成分には、リン酸水素カルシウム、水酸化アルミニウム、無水ケイ素、炭酸カルシウムなどがある。</p> <p>a × 基本成分の湿潤剤である。 b ○ c ○ d × 基本成分の発泡剤である。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 210-211</p>
<p>195 児童虐待が疑われるのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 歯肉退縮 b 口腔乾燥 c 前歯の破折 d 口唇の腫脹</p> <p>▶ keyword : 児童虐待</p>	<p><b>解答 : c, d</b></p> <p>虐待の種類には身体的虐待(暴行)、性的虐待(わいせつ行為)、心理的虐待(心理的外傷を与える言動)、ネグレクト(放置)がある。身体的虐待では体や手足、顎顔面に外傷が認められる。口腔の特徴は前歯の破折や脱臼、口唇の腫脹、下顎骨折、上唇小帯の断裂、舌の裂傷がみられる。歯科医療関係者は虐待が疑われた場合、児童では児童相談所、障害者では市町村障害者虐待防止センター、高齢者では地域包括支援センターへの通報義務がある。</p> <p>a × b × c ○ d ○</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 49-50 ウィルキンス 歯科衛生士の臨床 原著第11版 860</p>

問題 B	解答・解説
<p>196 乳児の摂食機能の発達を図に示す。</p>  <p>この運動ができるようになる時期はどれか。</p> <p>a 哺乳期 b 離乳初期 c 離乳中期 d 離乳後期</p> <p>▶ keyword : 離乳、摂食機能の発達</p>	<p><b>解答 : d</b></p> <p>離乳は乳児の食欲、摂食行動、舌・口唇・顎などの形態の成長と機能の発達を考慮し、無理のないように進める。</p> <p>a × 哺乳期(0~5か月)。口唇は半開きで、ほとんど動かない。舌は前後運動が中心である。 b × 離乳初期(5~6か月)。上唇の形は変わらず、下唇が内側に入る。舌は前後運動が中心である。 c × 離乳中期(7~8か月)。口唇が左右同時に伸縮、上下唇がしっかり閉じて薄くみえる。舌が上下に動くようになり、押しつぶし、食塊形成ができるようになる。 d ○ 離乳後期(9~11か月)。口唇が片側に交互に伸縮する。舌は左右に動くようになる。食物をかじり取り、歯ぐきで咀嚼ができるようになる。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 253-256 歯科衛生士のための摂食・嚥下リハビリテーション 55 ライフステージに応じた歯科保健指導ハンドブック 16-18</p>
<p>197 キシリトールが分類されるのはどれか。</p> <p>a 多糖類 b 単糖類 c オリゴ糖 d 糖アルコール</p> <p>▶ keyword : キシリトール、糖アルコール</p>	<p><b>解答 : d</b></p> <p>キシリトールは糖アルコールの一種で、キシロースを高圧化で水素添加したものである。キシリトールは糖アルコールの中で最も甘く砂糖と同程度の甘味度をもつ。</p> <p>a × 単糖が多数結合したものを多糖類といい、デンプン、グリコーゲン、セルロースなどがある。 b × 単糖類はこれ以上分解できない単純な糖で、グルコース(ブドウ糖)、フルクトース(果糖)、ガラクトースなどがある。 c × 単糖が少数(3~10個程度)結合したものをオリゴ糖といい、カップリングシュガー、パラチノースなどがある。 d ○ 糖アルコールにはキシリトールのほか、ソルビトール、マルチトールなどが含まれる。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 51-54</p>
<p>198 食事バランスガイドの模式図を示す。</p>  <p>③のグループに含まれるのはどれか。</p> <p>a 食パン b ゆで卵 c 野菜サラダ d ヨーグルト</p> <p>▶ keyword : 食事バランスガイド</p>	<p><b>解答 : c</b></p> <p>食事バランスガイドとは何をどれだけ食べたらよいかという食事の基本をイラストで示したものである。図の①は水・お茶を表し、②は主食、③は副菜、④は主菜を示している。</p> <p>a × 食パンは主食である。 b × ゆで卵は主菜である。 c ○ 副菜には野菜、きのこ、いも、海藻料理が含まれる。 d × ヨーグルトは牛乳・乳製品である。</p> <p><b>文献 :</b> 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 41</p>

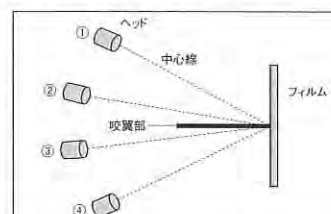
問題 B	解答・解説
<p>199 口腔機能低下による口腔乾燥症の患者に対する対応として適しているのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 口唇閉鎖訓練を行う。 b 薬剤の変更を検討する。 c 唾液腺マッサージをする。 d 口腔粘膜をマッサージする。</p> <p>▷keyword : 口腔乾燥症</p>	<p><b>解答</b> : c, d</p> <p>口腔機能の低下が認められる場合は、唾液分泌を促すようなリハビリテーションや口腔機能訓練が効果的である。</p> <p>a × 口呼吸が認められる場合は、口唇閉鎖訓練などの口腔機能リハビリテーションや義歯を使用していなければ新しい義歯の使用を試みることも効果的である。</p> <p>b × 薬剤性の口腔乾燥症の場合は、薬剤の影響を避けるように副作用の少ない薬剤の変更や減量を検討する。</p> <p>c ○ d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 135-136</p>
<p>200 糖尿病患者にみられる口腔関連症状はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 口臭 b 唾液過多 c 顎骨壊死 d 多発性歯周膿瘍</p> <p>▷keyword : 糖尿病</p>	<p><b>解答</b> : a, d</p> <p>糖尿病はインスリンの作用不足による高血糖状態から血行障害や動脈硬化を進行させる疾患である。口腔関連症状としては、唾液分泌量の低下、口渇、口腔灼熱感、口臭、多発性う蝕、味覚異常、多発性歯周膿瘍、歯周病などが現れる。</p> <p>a ○ b × 唾液分泌量低下による口渇がみられる。 c × 顎骨壊死は骨粗鬆症や抗がん治療で使用されるビスフォスフォネートの副作用である。 d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯周病学 第2版 20, 149-151 歯科衛生士のための全身疾患ハンドブック 10-15, 88</p>
<p>201 摂食・嚥下障害に対する間接訓練はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 筋ストレッチ b うなずき嚥下 c 口すぼめ呼吸 d 味覚刺激嚥下</p> <p>▷keyword : 摂食・嚥下障害に対する間接訓練、直接訓練</p>	<p><b>解答</b> : a, c</p> <p>摂食・嚥下障害に対する訓練には、間接訓練と直接訓練がある。間接訓練は飲食物を用いないで行う基礎的訓練である。摂食・嚥下に関連する器官に直接刺激や運動を加えることにより、各機関の動きを維持・改善させることを目的とする。直接訓練は実際に飲食物を用いて行う訓練で摂食訓練ともよばれる。機能障害の改善に繋げ、摂食・嚥下能力を最大限に引き出し、快適で医学的に安定した摂食方法を確立することが望まれる。</p> <p>a ○ 対象者への意識づけや嚥下関連筋のリラクゼーションを目的とする。 b × 直接訓練である。口腔から咽頭への移送不良に対し、上を向き重力を利用することで補う。嚥下の瞬間に頸部前屈を行い、咽頭への送り込みと嚥下のタイミングを合わせることができる。 c ○ 口をすぼめて呼吸することで、軟口蓋が挙上し鼻咽腔の閉鎖、口唇の訓練、呼吸機能の強化に有用である。 d × 直接訓練である。長期的に経口摂取をしていない場合、味覚・触覚・温度感覚などの感覚刺激を経験させる。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 168-175 歯科衛生士のための摂食・嚥下リハビリテーション 142-163</p>

問題 B	解答・解説
<p>202 PDCA サイクルを用いて健康教育を実施する際、対象者のニーズを把握する段階はどれか。</p> <p>a P b D c C d A</p> <p>▷keyword : PDCA サイクル</p>	<p><b>解答</b> : a</p> <p>P は Plan (計画)、D は Do (実施)、C は Check (評価)、A は Action (改善) である。</p> <p>a ○ 対象者や地域が抱えている健康問題やニーズを把握する。健康相談や健康診査などをもとにデータを収集・分析し、目的達成のための具体的な方法を考えて計画を立てる。 b × 対象に応じて個別指導や健康教育などが実施される。 c × 事業に対するプロセス (過程) 評価やアウトプット (実施実績) 評価、アウトカム (結果) 評価が求められる。 d × 評価をその後の改善に繋げていく。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 329-331 最新歯科衛生士教本 保健生態学 第2版 232-236</p>
<p>203 保育園から3歳児の親子10組を対象とした歯科保健指導を依頼された。適切なテーマはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 仕上げ磨きの方法 b 間食の与え方と内容 c 離乳完了の時期と方法 d 第一大臼歯のむし歯予防法</p> <p>▷keyword : 保育園、集団指導、3歳児</p>	<p><b>解答</b> : a, b</p> <p>乳歯は生後8か月頃に下顎乳中切歯が萌出し、3歳頃までに乳歯列が完成する。この時期は咀嚼機能、言語機能が発達する大切な時期であるため、歯と口腔の機能を守り、口腔の健康を育てるための口腔保健管理が重要である。集団での指導の場合は、個々への配慮は難しいが、保育園の場合は保護者が仕事をもっている家庭が多いため、時間のとり方や育児環境に配慮した指導が必要とされる。</p> <p>a ○ b ○ c × 離乳完了の時期については生後13か月を中心とした12~15か月頃、遅くとも18か月頃までに完了するとされている。 d × 第一大臼歯のむし歯予防は、小学校低学年での課題である。</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論 258-263 最新歯科衛生士教本 口腔保健管理 71-79</p>
<p>204 要介護高齢者の口腔内写真(別冊 No. 13)を別に示す。口腔内に認められるのはどれか。</p> <p>a 舌苔 b 歯肉増殖症 c 口腔扁平苔癬 d 剥離上皮の付着</p> <p>▷keyword : 口腔粘膜疾患</p>	<p><b>解答</b> : d</p> <p>要介護高齢者の口腔内では免疫力の低下や全身状態の悪化が起こり、口腔乾燥などの口腔粘膜疾患が生じることが多い。口腔のケアを行う際は、歯を磨くだけでなく口腔粘膜や舌などの軟組織の状態もチェックし、口腔衛生状態が不良な場合は粘膜の清掃を行う必要がある。</p> <p>a × この写真から舌苔は認められない。 b × カルシウム拮抗薬であるニフェジピンや塩酸ニカルジピンによる歯肉増殖症が報告されている。歯肉の炎症は認められるが、増殖は認められない。 c × 口腔扁平苔癬は頬粘膜に網状の白斑、紅斑、びらんを呈する慢性炎症性角化病変である。 d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 高齢者歯科 第2版 135</p>

問題 B		解答・解説
<b>歯科診療補助論</b>		
205	印象用トレーの感染リスクレベルはどれか。 a 高リスク b 低リスク c 中間リスク d 最小リスク	<b>解答：c</b> 感染リスクレベルには、高リスク、中間リスク、低リスク、最小リスクがある。 a× 血管などの体内に直接挿入される器材が対象になる。 b× 傷のない正常な皮膚に接触するものを対象にする。 c○ 傷のない正常な粘膜に接するが骨に接触しない、または組織に刺入しないものあるいは血液、血液の混入した唾液によって汚染された、非観血的治療に使用するもの、易感染者に使用するものが対象になる。 d× 通常は直接接触しないものを対象にする。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 10</b>
▷keyword：感染リスクレベル		
206	化学反応によって硬化するのはどれか。2つ選べ。 a 寒天印象材 b アルジネート印象材 c シリコンゴム印象材 d モデリングコンパウンド	<b>解答：b、c</b> 印象材には、加熱により軟化し、冷却により硬化する物理反応で硬化するものと化学反応で硬化するものがある。物理反応で硬化する印象材は寒天とモデリングコンパウンド、化学反応で硬化する印象材は、アルジネート、ゴム質印象材、酸化亜鉛ユージノールである。 a× 寒天印象材は、物理反応で硬化する。 b○ アルジネート印象材は、化学反応で硬化する。 c○ シリコンゴム印象材は、化学反応で硬化する。 d× モデリングコンパウンドは、物理反応で硬化する。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 74-75 新歯科衛生士教本 歯科材料の知識と取り扱い 104-107 ポイントチェック⑤ 132-134</b>
▷keyword：化学反応、硬化機序		
207	常温重合型（化学重合型）と光重合型がある仮封材はどれか。 a 軟質レジン b カルボキシレートセメント c サンドラックバーニッシュ d 酸化亜鉛ユージノールセメント	<b>解答：a</b> 仮封材には、可塑性を有し、加熱により軟化する棒状のテンポラリーストップピング、粉-液を練和あるいはペースト-ペーストを混ぜ合わせて化学重合するセメント系仮封材、水分に触れて硬化するパテ状の水硬性仮封材、粉-液タイプは練和または筆積み法による化学重合、ペーストタイプは照射により光重合する軟質レジン、乾燥により薄い被膜となる液状のサンドラックバーニッシュがある。常温重合型（化学重合型）と光重合型があるのは軟質レジンである。 a○ b× 常温重合型（化学重合型）である。 c× 唾液に触れたり、アルコール分が蒸発することで被膜を形成する。 d× 常温重合型（化学重合型）である。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科診療補助論 134-142 新歯科衛生士教本 歯科材料の知識と取り扱い 79-92 ポイントチェック⑤ 134-135</b>
▷keyword：仮封材、仮封用軟質レジン		
208	メタルインレー装着時の診療補助として正しいのはどれか。2つ選べ。 a マレットでの槌打は強く行う。 b インレーは装着する向きに合わせて練板上に置く。 c インレーの内面に合着用セメントを均一に塗布する。 d 隣接面の余剰セメントは研磨用ストリップスで除去する。	<b>解答：b、c</b> a× 歯科医師に柳箸などを手渡した後に、マレットで軽く槌打する。 b○ 装着する向きに合わせて、インレー体を手の平や練板に乗せて歯科医師に手渡す。 c○ 合着用セメントを練和し、インレー体内面に均一にセメントを塗布する。窩洞内面にセメント泥を塗布する場合は塗布用のセメント泥を歯科医師に差し出すこともある。 d× 余剰セメントの除去は探針やスケーラーで行い、隣接面にはデンタルフロスを併用して除去する。研磨用ストリップスはコンポジットレジン修復時の隣接面研磨に使用される。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 103-105</b>
▷keyword：メタルインレー		

問題 B		解答・解説
209	根管処置に用いる器具の写真（別冊 No. 14）を別に示す。 リーミング、ファイリングの両方の動きで根管拡大するのはどれか。 a ① b ② c ③ d ④	<b>解答：a</b> リーミングはリーマーを 1/3~1/4 回転させて根管壁を拡大する。ファイリングは、H ファイルを縦の動きで根管壁を切削拡大する。K ファイルは、両方の動きで拡大する。 a○ ①はK ファイルで、リーマーとファイルの両方の動きで根管壁を拡大する。 b× ②はH ファイルで、根管内で縦の動きにより根管壁を拡大する。 c× ③はリーマーで、1/3~1/4 回転させて、根管壁を拡大する。 d× ④はピーソーリーマーで、エンジン用の回転切削器具で根管口を広げる。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 保存修復・歯内療法 205</b>
▷keyword：リーミング、ファイリング、根管壁拡大器具		
210	歯周外科処置後に用いる歯周バック装着後の患者への指導はどれか。2つ選べ。 a 装着期間は約 1 か月間である。 b バックの上をブラッシングする。 c バック装着中は粘着食品を避ける。 d 脱落時にはすみやかに来院してもらう。	<b>解答：c、d</b> 歯周外科手術後の歯周バックは、出血と感染を防止して、創面を外來刺激より保護するために行う。取り扱い方法および装着患者への注意事項を理解しておく。 a× 通常約 1 週間で除去される。 b× バックは、剥離の危険があるので清掃を避ける。術部の口腔清掃は咬合面のみを行い、それ以外は通常のブラッシングを行う。洗口剤なども併せて使用し、清潔を保つように心がける。 c○ 粘着食品のほか熱い食品も避ける。 d○ 痛みが出たときや脱落時にはすみやかに来院してもらう。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 歯周病学 第 2 版 188-190</b>
▷keyword：歯周バック装着注意		
211	全部床義歯の着脱方法で正しいのはどれか。2つ選べ。 a 大きい義歯から外す。 b かみ込みながら装着する。 c 両側臼歯部を軽く押さえて圧接する。 d 義歯の前歯部を親指と人差し指で持つ。	<b>解答：c、d</b> 上顎の義歯は陰圧で吸着しているため、義歯の後方を押し下げるように前歯を前上方に傾けて義歯の後方に空気を入れて外し、口角を少し押し広げ、義歯を手前に回転させながらゆっくり取り出す。下顎義歯は前歯部を人差し指と親指で挟み、手前上方に持ち上げるか、義歯床の辺縁に指先を当て親指と人差し指で挟み、引き上げ、口角を押し広げ、回転させて口腔外に取り出す。装着はこの逆で、両側臼歯部を軽く押さえて圧接するよう指導する。 a× 全部床義歯の着脱は、小さい義歯から外し、入れる場合は大きい義歯から入れるのが一般的である。 b× かみ込みながら装着すると、義歯の奥が浮き上がって外れやすくなる。 c○ d○  <b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科補綴 181-183</b>
▷keyword：床義歯装着		
212	義歯の写真（別冊 No. 15）を別に示す。 残存歯が $\frac{5}{7} \frac{5}{5}$ の場合装着するのはどれか。2つ選べ。 a ① b ② c ③ d ④	<b>解答：b、c</b> a× 残存歯 $\frac{5}{7} \frac{5}{5}$ の口腔内に装着する下顎の義歯である。 b○ c○ d× 上顎無歯顎の義歯である。  <b>文献：最新歯科衛生士教本 歯科補綴 52-63</b>
▷keyword：義歯の形態		

問題 B	解答・解説
<p>213 写真(別冊 No. 16)を別に示す。浸潤麻酔用の注射器はどれか。2つ選べ。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 局所麻酔、浸潤麻酔、伝達麻酔</p>	<p><b>解答:</b> b, d</p> <p>カートリッジ注射器には浸潤麻酔用と伝達麻酔用がある。浸潤麻酔用注射器はプランジャー(内筒)の先端をかける部分が平らである。</p> <p>a × 伝達麻酔用注射器で、プランジャーの親指をかける部分はリング状になっており、血管内誤注を防ぐため吸引操作を容易に行えるようになっている。</p> <p>b ○</p> <p>c × 伝達麻酔用注射器で、プランジャー(内筒)の先端はもり状やらせん状になって、カートリッジのゴム部分にこの部分を食い込ませることができる。</p> <p>d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 188-190</p>
<p>214 7歳の男児。以前までの治療は順調であったが、3度目の来院では術者の話を聞きいれようとせず興奮して大声を出して暴れている。</p> <p>このときに用いられる手段はどれか。</p> <p>a 前投薬法 b 笑気吸入鎮静法 c トークンエコノミー法 d ハンドオーバーマウス法</p> <p>▶keyword: 抑制的対応法、ハンドオーバーマウス法</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>どのような行動や態度を示す場合にも、安全・確実な治療を行わねばならない。このため、治療に適應できない小児に対して、抑制的対応法を用いる場合がある。</p> <p>a × 治療開始前に、鎮痛・鎮静薬や精神安定薬などを投与して、治療時に鎮静状態を発生させ、治療に適應させようとする方法である。泣き騒ぐ小児の鎮静状態を得るには多量の薬剤投与を必要とし、治療終了後も歯科医師の管理下に置く必要があることから、第一選択として選ぶものではない。</p> <p>b × 恐怖心の強い小児に適用しており、術前に行われる鎮静・減痛下の対処方法である。</p> <p>c × 行動療法的対応法の1つで、あらかじめ決められた行動を獲得するたびに一定のトークン(代用貨幣)が渡され、それが数になったときに、欲しいものと交換できる仕組みをいう。</p> <p>d ○ ハンドオーバーマウス法は、興奮して大声を出して暴れたりする小児の注意を術者に向け、治療に協力させるために行われる方法である。術者は小児の口を手で押さえて、泣き声が出ないようにし、落ち着いた声で、泣きわめいていると治療ができないこと、静かにできたら手を離すことなどについて説明する。聞き入れることができたなら術者は手を離す。低年齢児や障害児に用いるべきではない。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 小児歯科 103-105</p>
<p>215 矯正器具の写真(別冊 No. 17)を別に示す。</p> <p>バンドを撤去するとき使用するものはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: バンド撤去</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>a × ①はツイードアーチベンディングブライヤーである。エッジワイズ法でよく用いられるブライヤーである。レクタンレギュラーワイヤー(角線)にトルクを付与したり屈曲するのに用いる。</p> <p>b × ②はブラケットリムービングブライヤーである。装着したブラケットを歯面から除去するのに用いる鉗子である。刃先がブラケットベース下部と接着歯面の間に入り込むようになっている。</p> <p>c × ③はバンドコントリングブライヤーである。既製バンドを歯の膨隆にあわせたり、バンドの辺縁をしぼって歯面へ適合させるのに用いる。</p> <p>d ○ ④はバンドリムービングブライヤーである。バンドの試適時やセメント合着されているバンドを撤去するのに用いる鉗子である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 127-128、131-132</p>

問題 B	解答・解説
<p>216 患者によるブラークコントロールが行いやすい矯正装置はどれか。2つ選べ。</p> <p>a 咬合拳上板 b 床矯正装置 c 舌側弧線装置 d クワドヘリックス</p> <p>▶keyword: 矯正装置の種類</p>	<p><b>解答:</b> a, b</p> <p>矯正装置は、患者自身で着脱ができる可撤式と、歯に直接固定され、着脱できない固定式に分類される。矯正装置を着けた口腔内は、患者自身によるブラッシングが困難となるので、この間のう蝕や歯肉炎、歯周病の予防は重要である。</p> <p>a ○ 可撤式であり、矯正装置を取り外して口腔清掃が行える。</p> <p>b ○ 可撤式であり、矯正装置を取り外して口腔清掃が行える。</p> <p>c × 固定式である。</p> <p>d × 固定式である。</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 64-79</p>
<p>217 摂食・嚥下の過程とその説明の組合せで正しいのはどれか。</p> <p>a 咽頭期——食道入口部が閉鎖される。 b 食道期——嚥下反射し呼吸が抑制される。 c 準備期——食物を認知し食べる量などを決める。 d 口腔期——食塊を口蓋に押しつけ鼻咽腔閉鎖をする。</p> <p>▶keyword: 摂食・嚥下の過程、摂食5期</p>	<p><b>解答:</b> d</p> <p>摂食・嚥下の過程は、摂食5期に分けて評価・診断される。①先行期は、食物を認知し、どのくらいの量をどのように食べるか決めて行動する時期、②準備期は、食物を口腔内に捕食し、咀嚼を行い食塊を形成する、③口腔期は、食塊を口腔から咽頭へ舌で送り込む時期、食塊を口蓋に押しつけ、鼻咽腔閉鎖をして咽頭へ送り込む、④咽頭期は、食塊を咽頭から食道へ送り込む時期、嚥下反射そのものであり、呼吸が抑制される、⑤食道期は、食塊が食道開口部から食道へ入り、胃まで送り込まれる時期、食塊が食道に送り込まれると、逆流しないよう食道入口部が閉鎖する。</p> <p>a × 咽頭期は、食塊を咽頭から食道へ送り込む時期である。</p> <p>b × 食道期は、食塊が食道開口部から食道へ入り、胃まで送り込まれる時期である。</p> <p>c × 準備期は、食物を口腔内に捕食し、咀嚼を行い食塊を形成する。</p> <p>d ○</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 障害者歯科 第2版 110-111</p>
<p>218 咬翼法撮影を図に示す。</p>  <p>ヘッドの設定方向で正しいのはどれか。</p> <p>a ① b ② c ③ d ④</p> <p>▶keyword: 咬翼法撮影、フィルム設定、ヘッドの方向、撮影原理</p>	<p><b>解答:</b> b</p> <p>咬翼法撮影は、上下顎臼歯部の隣接面う蝕の検出、歯槽骨頂の吸収状態を観察することを目的とした撮影法である。水平的角度の設定では、中心線(主線)を臼歯部に定め、正放線投影を行う。垂直的角度の設定は、咬合平面に対して5~10°上方から投影する。</p> <p>a × b ○ c × d ×</p> <p><b>文献:</b> 最新歯科衛生士教本 歯科放射線 39-40</p>

問題 B	解答・解説
<p>219 顔面規格写真（正面）撮影時の準備で正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 咬頭嵌合位で咬合せせる。</p> <p>b カンベル平面と床を平行にし正視する。</p> <p>c カメラレンズの高さを口唇の高さに合わせる。</p> <p>d 左右の外耳孔にイヤーロッドを挿入し頭部を固定する。</p> <p>▶ keyword : 顔面規格写真</p>	<p><b>解答</b> : a、d</p> <p>矯正歯科診断の検査補助として顔面写真と口腔内写真を撮影する。治療の変化の把握を目的とした資料である。歯科衛生士自身も情報を収集し検査結果などを整理して歯科保健指導に活用する。</p> <p>a ○</p> <p>b × フランクフルト平面（眼耳平面）と床面を平行にし正視する。</p> <p>c × カメラレンズの高さを目の高さに合わせる。</p> <p>d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 歯科矯正 120-122</p>
<p>220 AEDについて正しいのはどれか。2つ選べ。</p> <p>a 通電後はそのまま様子を見る。</p> <p>b 通電は傷病者が濡れた状態で行う。</p> <p>c ペースメーカーを避けて電極を貼る。</p> <p>d 解析の際には全員が傷病者から離れる。</p> <p>▶ keyword : AED</p>	<p><b>解答</b> : c、d</p> <p>AEDによる除細動の適応は心室細動と脈なし心室頻拍である。実際の動作は①電源を入れる。②電極を貼り、ケーブルをつなぐ。③解析の際には全員が傷病者から離れる。④解析の結果「除細動の適応」のメッセージがあれば、指示に従って通電する。⑤通電後ただちに胸骨圧迫からBLSを再開。⑥5サイクルのBLS後にAEDが再度解析を行うので、指示があればまた通電する。</p> <p>a × 通電後はただちに胸骨圧迫からBLSを再開する。</p> <p>b × 傷病者が濡れていたら、水分をタオルなどで拭き取る。</p> <p>c ○ 埋め込み式除細動器も避けて電極を貼る。</p> <p>d ○</p> <p><b>文献</b> : 最新歯科衛生士教本 口腔外科・歯科麻酔 215</p>